

目 次

水 道 事 業

第 1 章 沿 革

1	水道事業のあゆみ	1
(1)	水道事業のあゆみ	1
(2)	旧簡易水道事業（福岡町地区）のあゆみ	10
2	水道事業の概要と認可	12
(1)	水道事業の概要と認可	12
(2)	旧簡易水道事業（福岡町地区）の概要と認可	16

第 2 章 水道施設整備計画

1	第4次水道施設整備事業の推移	26
---	----------------	----

第 3 章 水 源

1	水 源	28
(1)	高岡市の水源（令和7年度）	28
(2)	富山県西部水道用水供給事業の水源水量（令和7年度）	29
(3)	施設別水源水量の推移	30
(4)	富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績	32
(5)	子撫川水源の協定受給水量	34

第 4 章 施 設 の 概 要

1	施設別概要	36
(1)	佐野取水場	36
(2)	中田配水場	36
(3)	上関浄水場	37
(4)	国吉配水場	37
(5)	伏木配水場	38
(6)	山川配水場	38
(7)	西田配水池	38
(8)	頭川配水池	39
(9)	西広谷配水池	39
(10)	勝木原配水池	39
(11)	西部調圧槽	39
(12)	能町ポンプ場	39
(13)	西田ポンプ場	39
(14)	頭川ポンプ場	40
(15)	山川第一ポンプ場	40
(16)	木津取水場	40
(17)	清水町配水場	40
(18)	福岡浄水場	41
(19)	上向田配水場	41
(20)	五位浄水場	42
(21)	栃丘中継井	43
(22)	栃丘配水池	43
(23)	花尾配水池	43
(24)	小野配水池	43
(25)	沢川浄水場	44

(26)	上叢浄水場	44
(27)	福岡南部浄水場	45
(28)	本庁舎	45
(29)	上関庁舎	45
2	配水池有効容量	46
3	導・送・配水管布設状況	47
(1)	導・送・配水管管種別総延長	47
(2)	導水管延長	47
(3)	送水管延長	47
(4)	配水管延長	48
4	給水管布設件数状況	48
5	震災対策	50
(1)	管路全体の耐震化	50
(2)	基幹管路の耐震化	50
(3)	配水池の耐震化	50
(4)	防災関係の備蓄状況	50
【参考】	旧簡易水道事業資料（福岡町地区）	51

第5章 業務統計

1	業務	52
(1)	業務	53
(2)	人口及び給水栓数	53
(3)	配水分析	53
(4)	一日最大・平均配水量	53
(5)	配水分析フロー図	54
(6)	一日配水量の配水体系	55
(7)	月別配水量の分析（水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量）	57
(8)	用途別使用水量・用途別調定件数の推移	58
2	量水器取付状況	59
3	給水工事施工状況	59
4	配水管等の修理状況	59
(1)	年度別修理状況	59
(2)	管区分及び箇所別修理状況	60
5	漏水調査状況	61
(1)	計画漏水調査の推移	61
(2)	年度別漏水調査表	61
(3)	計画漏水調査実施表	62
6	水質検査状況	63
(1)	基準項目の検査回数と設定理由	63
(2)	基準項目の検査結果	64
【参考】	水源の水質検査結果	68
(3)	臭気物質検査の結果	70
(4)	毎日検査の結果	71
(5)	クリプトスポリジウム指標菌検査の結果	71
(6)	クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果	71
(7)	有機フッ素化合物（PFOSおよびPFOA）検査の結果	71
(8)	水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果	72

(9) 水源の水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果	74
(10) 要検討項目の目標値及び検査結果	76

第 6 章 料 金

1 水道料金の変せん	77
2 水道料金と加入金	79
(1) 水道料金表	79
(2) 加入金	79
3 水道料金収納方法	79
4 用途別水道料金及び使用水量調定内訳	80

第 7 章 財 務

1 水道事業収益・費用分析グラフ	81
2 損益計算書の推移	82
3 貸借対照表の推移	84
(1) 資産の部（借方）	84
(2) 負債及び資本の部（貸方）	86
4 収益的支出（費用構成）の推移	88
5 原価構成	90
(1) 供給単価・給水原価の推移	90
(2) 部門別原価構成	90
(3) 目的別原価構成	91
6 資本的収支の推移	92
7 固定資産明細書	94
(1) 有形固定資産明細書	94
(2) 投資明細書	94
8 企業債明細書	96
9 キャッシュ・フロー計算書	98
10 経営分析表	99
(1) 業務の概況	99
(2) 収益性	99
(3) 減価償却の状況	100
(4) 財務比率	100
(5) 施設の効率	101
(6) 生産性	101
(7) 料金に関する項目	102
(8) 費用に関する項目	102

第 8 章 組 織

1 機構図	103
2 職員配置図	104
3 事務分掌	105

第 9 章 経 営 目 標

1 経営目標と年度別実績	107
--------------	-----

工業用水道事業

第 1 章 沿 革

- 1 工業用水道事業のあゆみ 108
- 2 工業用水道の事業及び工事の概要 111

第 2 章 工業用水道施設整備計画

- 1 第 4 次工業用水道施設整備事業の推移 113

第 3 章 施設の概要

- 1 石瀬ポンプ場 115
- 2 管布設状況 115

第 4 章 業務統計及び料金

- 1 供給水量及び契約単価 116
- 2 月別使用料金 116
- 3 供給水量の推移 117
- 4 料金の変せん 118
- 5 水質検査状況 118

第 5 章 財 務

- 1 工業用水道事業会計の推移 119
- 2 貸借対照表の推移 121
 - (1) 資産の部 (借方) 121
 - (2) 負債及び資本の部 (貸方) 121
- 3 目的別原価構成 123
- 4 固定資産明細書 123
- 5 キャッシュ・フロー計算書 124
- 6 経営分析 125

第 6 章 経 営 目 標

- 1 経営目標と年度別実績 126

下水道事業

第1章 沿革

1	下水道事業のあゆみ	127
2	下水道事業の概要と認可	132
	(1) 単独公共及び単独特定環境保全公共下水道	132
	(2) 流域関連公共下水道(旧高岡市)	134
	(3) 流域関連公共下水道(旧福岡町)	137
3	処理区別下水道計画の概要	138
	(1) 高岡処理区	139
	(2) 伏木処理区	140
	(3) 小矢部川処理区	141
	(4) 神通川左岸処理区	142
	(5) 太田処理区	143
4	流域下水道事業の概要	144
	(1) 小矢部川流域下水道事業の概要	144
	(2) 神通川左岸流域下水道事業の概要	145

第2章 下水道施設整備計画

1	下水道施設整備事業の状況(実績)	146
---	------------------	-----

第3章 施設の概要

1	施設別概要	148
	(1) 浄化センター	148
	(2) ポンプ場	150
	(3) マンホールポンプ	151
	(4) 農業集落排水施設	153
2	都市下水路	156
3	布設状況	157
	(1) 管渠	157
4	震災対策	157
	(1) 管路の耐震化	157
5	維持管理	158
	(1) 管渠維持管理状況	158
	(2) 浄化センター・地域下水処理場	159
	(3) 農業集落排水処理施設	159

第4章 業務統計

1	業務	160
	(1) 業務	160
	(2) 人口及び普及状況	161
	(3) 月別処理水量の分析(処理施設別、一日最大、一日最小、一日平均処理水量)	162
	(4) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移	164
	(5) 水洗化促進補助制度・水洗化工事資金利子補給制度	165
	(6) 水洗便所改造資金貸付制度	165
2	下水道の整備状況	166
	(1) 公共下水道の整備状況	166
	(2) 下水道整備事業の概要(令和6年度)	168

3	事業場排水対策	170
	(1) 事業場排水の監視・指導状況	170
	(2) 除害施設設置状況	171
4	水質検査状況	172
	(1) 基準項目の検査回数と適用法令	172
	(2) 基準項目の検査結果	173

第5章 料 金

1	下水道使用料の変せん	177
2	下水道使用料と受益者負担金	178
	(1) 下水道使用料金表	178
	(2) 受益者負担区の状況	178
3	下水道使用料及び受益者負担金収納状況	179
	(1) 下水道使用料	179
	(2) 受益者負担金	179
4	用途別下水道使用料及び使用水量調定内訳	179

第6章 財 務

1	下水道事業収益・費用分析グラフ	180
2	損益計算書の推移	181
3	貸借対照表の推移	183
	(1) 資産の部（借方）	183
	(2) 負債及び資本の部（貸方）	185
4	収益的支出（費用構成）の推移	187
5	原価構成（汚水処理費）	189
	(1) 使用料単価・汚水処理原価の推移	189
	(2) 部門別原価構成	189
	(3) 目的別原価構成	190
6	資本的収支の推移	191
7	固定資産明細書	193
	(1) 有形固定資産明細書	193
	(2) 無形固定資産明細書	193
	(3) 投資明細書	193
8	企業債明細書	195
9	キャッシュ・フロー計算書	196
10	経営分析表	197
	(1) 業務の概況	197
	(2) 収益性	197
	(3) 減価償却の状況	198
	(4) 財務比率	198
	(5) 施設の効率	199
	(6) 生産性	199
	(7) 料金に関する項目	200
	(8) 費用に関する項目	200

第7章 経 営 目 標

1	経営目標と年度別実績	201
---	------------	-----

第 1 章

沿 革

1. 水道事業のあゆみ

- (1) 水道事業のあゆみ
- (2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)のあゆみ

2. 水道事業の概要と認可

- (1) 水道事業の概要と認可
- (2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)の概要と認可

第 1 章 沿 革

1. 水道事業のあゆみ

(1) 水道事業のあゆみ

年 月 日	事 項
昭和	
3. 3. 30	水道敷設案を市議会へ提案し、全会一致をもって可決された。
3. 11. 6	水道布設認可。 （計画給水人口 80,000 人、1 人 1 日給水量 111L、昭和 3 年度～昭和 6 年度、総工費 135 万円）
3. 12. 1	水道布設起工式。
4. 1. 1	水道創設工事の実施機関として、市水道部及び水道敷設委員会を設置。
5. 7. 15	主要部工事が完成し、配水池までの仮通水を行う。
6. 6. 22	水道通水式典を挙行し、ここに永年に亘る市民待望の歴史的給水が開始された。
7. 10. 1	水道部を市長事務局に属する水道課として発足。
18. 8.	伏木拡張事業計画を策定。（給水人口 30,000 人 1 人 1 日最大配水量 200L、昭和 18 年～昭和 20 年度、総事業費 85 万円）
19. 2. 2	伏木地区拡張事業（第 1 期拡張事業）認可。 （計画給水人口 110,000 人、1 人 1 日最大給水量 200L、1 日最大給水量 22,000 m ³ ）
23. 12. 1	市役所機構の改革により部制が採られ、水道部上水課と改まる。
27. 10. 1	地方公営企業法の施行を機に同法の全面適用 を受け、市長部局から分離し、高岡市公営企業水道部として発足、従来の官庁会計から企業会計に切り替えた。
28. 6. 5	地方公営企業法適用当時の部課は、部長（管理者）、次長の下に業務、工務の 2 係制であったが、事業の膨張により既設の業務係を業務係と経理係に分離し、3 係とした。
31. 12.	第 2 期拡張事業計画を策定。（総事業費 4 億円、昭和 32 年度～昭和 34 年度）
31. 12. 24	第 2 期拡張事業認可。 （計画給水人口 150,000 人、1 人 1 日最大給水量 320L、1 日最大給水量 48,000 m ³ ）
32. 1. 15	市役所全体の機構改革に伴い、従前の公営企業水道部を水道局と改め、局に局長、次長を置くほか、4 課 3 業務所を設置し、業務課に庶務と業務の 2 係を、経理課に経理係を、工務課に計画と工事の 2 係を新設。
33. 5. 2	二塚、西広上簡易水道事業認可。（総工事費 500 万円、給水人口 1,050 人）
34. 3. 18	第 2 期拡張事業を変更。（昭和 35 年度までの継続事業、総事業費 4 億 3,600 万円に変更、起債 4 億 1,600 万円、自己資金 2,000 万円）
34. 4. 1	高岡市下水道条例施行規則の改正により、市長から下水道使用料認定徴収事務が委任されて下水道使用料徴収を開始。
35. 3. 15	第 2 期拡張事業を変更。（昭和 36 年度までの継続事業に変更）
35. 4. 1	集金委託実施。
35. 9. 30	大門町への上水道供給契約を締結。
35. 12.	変更認可。（計画給水人口 154,000 人、1 日最大給水量 49,280 m ³ ）
36. 3. 15	第 2 期拡張事業を変更。（昭和 38 年度まで 2 か年延長、総事業費 5 億 6,000 万円に変更）
36. 11. 13	通水 30 周年記念式典。
37. 3. 14	第 2 期拡張事業を変更。（総事業費 6 億 1,000 万円に変更）

年 月 日	事 項
昭和	
37. 7. 20	石堤地区簡易水道事業認可。(総工費 666 万円、給水人口 1,030 人)
39. 3. 26	第 2 期拡張事業を変更。(竣工期日の延長及び総事業費 6 億 2,200 万円に変更、起債 5 億 8,900 万円、自己資金 3,300 万円)
39. 10. 1	拡張事業に伴い建設課を新設。
40. 4. 1	料金改定(平均 39.1%値上げ)を実施。 水道料金の口座振替実施。
41. 1.	第 3 期拡張事業計画を策定。(総事業費 7 億 5,000 万円、昭和 41 年度～昭和 45 年度)
41. 2. 24	第 3 期拡張事業認可。 (計画給水人口 156,874 人、1 人 1 日最大給水量 463L、1 日最大給水量 72,600 m ³)
41. 3. 31	富山県営水道用水供給事業と受水協定を締結。
42. 4. 1	電子計算機導入。
42. 5. 30	中田下山田地区の組合営簡易水道に砺波市から受水。
43. 4. 30	庄川水管橋(延長 515m)及び庄川幹線配水管布設工事(口径 600mm～900mm、延長 12,719m)の完成。
43. 6. 15	庄川幹線竣工通水式。
43. 7. 1	富山県と高岡市が水道用水受給契約を締結し、富山県営水道(和田川水系)から浄水を受水。
44. 3. 19	料金改定(平均 36%値上げ)議決、昭和 44 年 4 月 1 日から施行。
44. 5. 1	第 3 期拡張事業を変更。(昭和 47 年度まで 2 か年延長、総事業費 11 億 8,300 万円に変更)
44. 6. 20	中田配水場管理室(鉄筋コンクリート平屋建 133.9 m ²) 1 棟完成。
44. 7. 15	中田配水池(容量 6,500 m ³) 1 池完成。
45. 11. 5	能町業務所・ポンプ室(鉄筋コンクリート平屋建 2 棟)完成。
46. 8. 23	高岡市水道庁舎起債が認可された。
47. 2. 14	第 3 期拡張事業を変更。(昭和 48 年度まで延長、総事業費 16 億 3,800 万円に変更)
47. 7. 30	中田配水池(容量 6,500 m ³) 1 池完成。(工事費 4,175 万円)
48. 3. 29	料金改定(平均 41.9%値上げ)議決、昭和 48 年 4 月 1 日から施行。
48. 4. 1	水道事業の維持管理に万全を期すため、従来の維持管理係を維持係と管理係に分離。
49. 2.	第 4 期拡張事業計画を策定。(総事業費 20 億円、昭和 49 年度～昭和 54 年度)
49. 3. 30	第 4 期拡張事業認可。 (計画給水人口 161,826 人、1 人 1 日最大給水量 622L、1 日最大給水量 100,700 m ³) 清水町水道公園築造工事。(昭和 49 年 6 月 30 日完成)
49. 3. 31	二塚、石堤地区簡易水道を廃止。
49. 4. 1	中田下山田簡易水道を廃止。
51. 2. 12	伏木庁舎新築工事。(総事業費 1,220 万円、昭和 51 年 5 月 31 日完成)
51. 3.	氷見市との災害対策連絡管を布設。(高岡市太田地内)
51. 3. 31	清水町(一部)、伏木業務所(赤坂地区)を売却。
51. 4. 1	第 4 期拡張事業を変更。(総事業費 36 億円に変更)
51. 5. 10	上関庁舎新築工事。(総工事費 1 億 8,200 万円、昭和 51 年 11 月 13 日完成)
51. 9. 24	料金改定(平均 43.1%値上げ)議決、昭和 51 年 10 月 1 日から施行。 加入金制度の新設議決、昭和 51 年 10 月 1 日から施行。
51. 10. 1	機構改革の実施、4 課 3 業務所 1 管理所から 7 課 2 業務所に変更した。

年 月 日	事 項
昭和	
52. 4. 1	第1次計画漏水調査の実施。(昭和52年度～昭和56年度)
52. 8. 1	集中監視制御システム設備の一部稼働。
52.10. 1	能町業務所の廃止。 隔月検針の実施。(官公署、大口契約者を除く)
52.12.15	上関庁舎量水器修理場の完成。(鉄筋平屋建 146.30 m ² 、工事費 1,215 万円)
53. 3.24	料金改定(平均19.6%値上げ)議決、昭和53年4月1日から施行。 第4期拡張事業を変更。(総事業費 38 億円に変更)
53. 3.31	小矢部川水管橋工事完成。(口径 900 mm、延長 261.5m、工事費 2 億2,000 万円)
53. 5.	高岡西部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 1 億1,642 万円、昭和53年度～昭和54年度)
54. 3.31	集中監視制御システム導入。(工事費 1 億8,700 万円)
54. 4. 1	富山県西部水道用水供給事業子撫川水源より浄水の受水を開始。 集金制度を廃止、納付制を採用。
54. 5.26	水道50周年記念式典及び国吉配水池、水道つつじ公園、西部簡易水道の完工式。
54. 7.	高岡市頭川無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 4,977 万円)
54. 7.25	水見市細越地区への上水道供給開始。分水契約を締結。
54.10. 1	機構改革の実施、量水器センターを設ける。
55. 4. 1	給水工事の材料を公認業者持ちとする。
55. 4.13	水道局新庁舎竣工式。(地上3階延面積 1,343 m ² 、工事費 2 億3,299 万円)
55. 4.	高岡南部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 1 億8,391 万円、昭和55年度～昭和56年度)
55. 9.30	伏木配水池及び集中監視制御設備の完成。(工事費 1 億5,742 万円、6,330 万円)
56. 2.	第1次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 20 億円、昭和56年度～昭和60年度) 料金改定(平均26.6%値上げ)議決、昭和56年4月1日から施行。
56. 4. 1	第2次計画漏水調査の実施。(昭和57年度～昭和59年度)
57. 3.	射水上水道企業団との災害対策連絡管を布設。(新湊市川口地内)
57. 6.30	配水制御設備工事完成。(工事費 3 億2,262 万円)
58. 3.	配水管更生事業計画を策定。
58. 9.21	料金改定(平均27.9%値上げ)議決、昭和58年10月1日から施行。
59.12. 1	射水上水道企業団と災害などの相互応援給水に関する覚書を締結。
60. 4. 1	第3次計画漏水調査の実施。(昭和60年度～昭和64年度)
60. 4.24	厚生省企画「おいしい水研究会」による水道水のおいしい都市に選定される。
60. 5.27	水道公園清水町配水塔が厚生省企画の「近代水道百選」に選定される。
61. 3.	第2次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 16 億円、昭和61年度～昭和65年度) 配水管更生事業計画を策定。(総事業費 4 億円、昭和61年度～昭和65年度)
61. 3.28	第4期拡張事業変更認可。(計画給水人口 176,900 人)
62. 4. 1	機構改革の実施により量水器センターを廃止する。
平成	
元. 3.27	消費税導入に伴う、料金改定議決、平成元年4月1日から施行。
元. 5.26	土曜閉庁実施に伴う、修繕工事委託契約を締結。
元. 7. 6	第67回 日本水道協会中部地方支部総会を開催。

年 月 日	事 項
平成	
2. 2. 9	ステンレス給水管を採用。(平成2年度から使用)
2. 4. 1	第4次計画漏水調査の実施。(平成2年度～平成6年度) 配水管工事の資材を請負業者持ちに移行。
3. 3.	第3次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 61億5,000万円、平成3年度～平成7年度)
3. 3.20	伏木配水池(低区)に緊急遮断弁設置。(工事費 5,253万円)
3. 4. 1	検針業務一部委託。(伏木地区)
3. 6. 1	通水60周年記念式典を開催。
3. 9.24	料金改定(平均21.5%値上げ)議決、平成3年12月1日から施行。 加入金改定議決、平成4年4月1日から施行。(資本的収入→収益的収入) (金額改定と資本的収入から収益的収入に変更)
4. 4. 1	検針業務一部委託。(野村地区など) 検針ハンディーターミナルの導入。 給水設計業務を水道工事指定店に移行。
4. 6.26	水道モニター制度を採用。
4. 7. 1	水道広報紙「うるおい」を発刊。
4.12.21	厚生省水質基準に関する省令の改正、平成5年12月1日から施行。 (水質基準項目26項目から46項目)
5. 4. 1	検針業務全面委託。
5. 6. 1	清水町配水塔資料館開館。
5. 8. 1	財務会計システム本稼働。
6. 4. 1	機構改革の実施により伏木業務所を統合。 3階建て建物への直結給水を開始。
7. 1.20	阪神・淡路大震災の被災地(西宮市)への応急給水及び応急復旧活動に職員を派遣。 (期間 1月20日～2月28日、水道局職員42名、給水工事指定店職員22名)
7. 3.27	財高岡市水道サービス公社設立。(平成7年4月1日から業務開始)
7. 4. 1	第5次計画漏水調査の実施。(平成7年度～平成12年度)
7.12.	自動作図(CAD)設計積算システムを導入。
8. 3.	第4次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 85億5,000万円、平成8年度～平成12年度)
8. 3.20	新集中監視制御システム設備の完成。(工事費 3億4,093万円)
8. 5.	水の缶詰(高岡銘水物語～おいしい万葉の水)を製作。
8.11.15	清水町配水塔資料館が「登録有形文化財」に選定される。(平成8年12月20日登録)
8.12.	上水道震災対策計画を策定。
9. 2.21	清水町配水塔資料館旧第3源井上屋、水源地水槽が「登録有形文化財」に選定される。 (平成9年5月7日登録)
9. 3.26	消費税率改定に伴い料金改定議決、平成9年4月1日から施行。
9. 4. 1	中高層建築物への直結加圧給水を開始。
9.10. 2	水道つつじ公園が「とやま花の名所」に選定される。
10. 2.13	中田配水池に緊急遮断弁設置。(工事費 1億1,515万円)

年 月 日	事 項
平成	
10. 3.	高岡市水道施設整備コスト縮減行動計画の策定。
10. 4. 1	水道法の一部改正に伴い、指定給水装置工事事業者制度の施行。 給水設計業務の指定工事事業者への全面移行。 県企業局に水質検査業務の一部を委託。
10. 6.	高岡市給水装置設計施工基準の作成。
10. 9. 1	災害時等による応急活動の協力に関する協定締結。(高岡市管工事業協同組合・市内資材業者4社)
11. 2.	宝来町無水源地域簡易水道建設事業計画の実施。(総事業費 3,397 万円、平成 10 年度～平成 11 年度)
11. 4. 1	組織の見直しにより全課に担当制を導入。(5 課 16 係 2 担当制から 4 課 15 担当制)
11. 4.	2000 年とやま国体にあわせ水の缶詰(高岡の水)をデザイン変更。
11. 7.	J R 高岡駅前に、P R 用水飲み場を設置。
11. 9. 29	料金改定(平均 18.3%値上げ)議決、平成 11 年 12 月 1 日から施行。
11. 10. 12	中田配水場 2 号配水池補修工事完成。(2 か年継続事業費 7,140 万円)
11. 11. 10	水道局庁舎玄関のバリアフリー化工事完成。(工事費 155 万円)
12. 1. 20	能町ポンプ場受変電設備更新工事完成。(工事費 3,150 万円)
12. 4. 1	地方分権一括法による水道法の改正に伴い、高岡市水道局簡易専用水道の適正な維持管理に関する規程の施行。
12. 11.	砺波市との災害対策連絡管を布設。(高岡市戸出行兼地内)
12. 12. 26	氷見市・砺波市と災害などの相互応援給水に関する覚書を締結。
13. 3.	第 5 次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 50 億 7,380 万円、平成 13 年度～平成 17 年度)
13. 4. 1	第 6 次計画漏水調査の実施。(平成 13 年度～平成 17 年度)
13. 4. 25	国吉配水池外装補修工事完成。(2 か年継続事業費 6,357 万円)
13. 4.	通水 70 周年記念としてペットボトル「高岡の水」(500mL)の製造及び記念誌「高岡水道物語」を発刊。
13. 5. 12	水道つつじ公園内に「うるおい水車」の設置除幕式。
13. 6. 1	水道料金システムの更新。
13. 10. 31	上関・国吉配水場塩素注入設備更新工事完成。(工事費 2,888 万円)
13. 11. 15	第 26 回 日本水道協会中部支部研究発表会を開催。
13. 12. 26	「高岡市水道局ホームページ」の開設。
15. 5. 30	厚生労働省水質基準に関する省令の改正、平成 16 年 4 月 1 日から施行。 (水質基準項目 46 項目から 50 項目)
15. 9. 16	高岡市市内 LAN 接続に伴う情報ネットワーク基盤整備事業。(平成 15 年度～平成 17 年度)
15. 11.	水道つつじ公園が「富山さくらの名所」に選定される。
16. 3. 15	能町ポンプ場低圧盤及びポンプ盤更新工事完成。(工事費 3,171 万円)
16. 3. 31	財務会計システムの更新事業。
16. 4. 1	自動作図(CAD)設計積算システムの更新。
16. 4. 30	国吉配水池(PC 鋼棒定着柱)補修工事完成。(工事費 2,173 万円)
16. 8. 25	水道料金コンビニ収納サービス開始。
16. 9. 16	検針用ハンディーターミナルの更新。(平成 17 年 4 月 1 日稼働)

年 月 日	事 項
平成	
16. 10. 24	新潟県中越地震の被災地（長岡市）へ応急給水及び漏水調査活動に職員を派遣。 （期間 10月24日～11月2日、職員20名）
16. 12. 14	清水町配水塔資料館外壁補修工事完成。（工事費 1,417万円）
16. 12. 17	庄川水管橋塗装塗替工事完成。（工事費 3,402万円） 伏木3号配水池外面防水塗装塗替工事完成。（工事費 1,207万円）
17. 4. 1	新潟県中越地震の被災地（長岡市）へ災害復旧対策等のため職員を派遣。 （期間 平成17年4月1日～平成18年3月31日、職員2名）
17. 9. 27	「水道ガイドライン」業務指標の算定・公表。
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」誕生。 （水道事業・工業用水道事業・簡易水道事業を設置）
18. 2. 24	能町ポンプ場ポンプ室天井部石綿除去工事完成。（工事費 441万円）
18. 3. 15	上関配水場整備工事完成。（工事費 1,097万円）
18. 4. 1	庁内清掃・警備業務の長期契約を締結。
18. 4.	住民アンケート調査の実施。（一般用 2,000世帯対象・結果7月）
18. 5. 18	高岡市水道事業経営委員会を設置。 （要綱 18. 3. 1 施行）
19. 1. 15	伏木配水場3号配水地（PCタンク内槽）補修工事完成。（工事費 1,130万円）
19. 3. 15	上関庁舎耐震補強工事完成。（工事費 1,779万円）
19. 3. 16	高新大橋φ300mm鋼管塗装塗替・補修工事完成。（工事費 1,353万円）
19. 3. 31	高岡市水道ビジョンの策定・公表。
19. 3. 22	料金改定（平均 2.47%値下げ）議決、平成19年4月1日から施行。
19. 3. 25	能登半島地震の被災地（輪島市）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間 3月25日～4月6日、職員25名）
19. 7. 10	厚生労働省立入検査。
19. 7. 16	新潟県中越沖地震の被災地（上越市・柏崎市）へ応急給水及び漏水調査活動に職員を派遣。 （期間 7月16日～27日、職員13名）
19. 9. 14	事務事業改善委員会を設置。（要綱 19. 9. 1 施行）
19. 10. 31	本庁舎耐震診断業務委託。（141万円）
19. 12. 14	中田配水場1号配水池外面改修工事完成。（工事費 1,446万円）
19. 12. 14	千保川水管橋塗装塗替・鋼管補修工事完成。（工事費 943万円）
20. 3. 25	料金改定（平均 1.07%値下げ）議決、平成20年4月1日から施行。
20. 4. 1	民間宅地開発に係わる水道管整備の設計積算業務の民間移行。
20. 7. 1	高岡開町400年記念版ペットボトル「高岡の水」を製造。
20. 7. 31	第86回 日本水道協会中部地方支部総会を開催。
20. 12. 19	中田配水場配水池（PCタンク）補修工事完成。（工事費 2,365万円）
21. 1. 15	検針業務委託契約を締結、平成21年4月1日から施行。
21. 2. 26	高岡市管工事業協同組合と公道漏水修理工事委託契約を締結、平成21年4月1日から施行。
21. 3. 31	上関配水場2号配水池耐震補強計画業務委託。（788万円） 高岡市水道事業変更認可〔第4期拡張事業（第2回変更）〕 （給水人口 176,900人 → 154,500人、1日最大給水量 89,200 m ³ → 65,300 m ³ ）
21. 9. 12	高岡開町400年記念式典。（高岡市民会館）

年 月 日	事 項
平成	
21.10.13	水道料金システム端末パソコン及び検針用ハンディーターミナルの更新。 (平成22年4月1日稼働)
21.12.15	伏木高区配水池築造工事完成。(工事費 9,261万円)
22.3.15	伏木配水場電気設備更新工事完成。(工事費 1億2,170万円)
22.3.19	基幹施設耐震診断等業務委託。(中田配水池・国吉配水池・伏木3号配水池)(1,512万円)
23.1.14	検針業務等委託契約を締結、平成23年4月1日から施行。(検針・開閉栓業務)
23.3.12	東日本大震災の被災地(茨城県龍ヶ崎市)へ応急給水活動に職員を派遣。 (期間 3月12日～15日、職員4名)
23.3.15	佐野水源紫外線処理施設整備事業の完工。(2か年継続事業 総事業費2億4,475万円)
23.3.25	東日本大震災の被災地(宮城県石巻市)へ漏水調査及び応急給水活動に職員を派遣。 (期間 3月25日～4月21日、職員18名)
23.3.31	高岡市管工事業協同組合と水道施設等の協同保守に関する協定を締結、平成23年4月1日から施行。
23.7.30	新潟・福島豪雨の被災地(新潟県三条市)へ応急給水活動に職員を派遣。 (期間 7月30日～8月2日、職員2名)
23.10.	通水80周年を記念して、パンフレット「高岡の水道施設」を作成。(2,000部)
24.1.1	財高岡市水道サービス公社の解散。
24.1.19	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成24年4月1日から施行。
24.3.15	庄川水管橋耐震補強工事完成。(平成22年度～23年度 総工事費1億7,532万円)
24.8.	高岡市水道ビジョンの見直し。
24.10.10	日本水道協会中部地方支部合同防災訓練の開催。(上関配水場10月10日～11日)
24.11.5	水道局上関庁舎外壁改修工事完成。(工事費1,061万円)
25.3.21	上関配水場電気設備更新工事完成。(平成23年度～24年度 総工事費2億2,800万円)
25.4.1	警備業務委託の拡大に伴い職員の休日当番制の廃止。
25.11.15	中田配水場1号、2号配水池耐震補強工事完成。(工事費1,554万円)
26.3.14	公営企業会計システムの更新。
26.3.20	料金改定(平均1.17%値下げ及び消費税率改定)議決、平成26年4月1日から施行。 料金計算の端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。
26.4.1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。
26.8.	ペットボトル「高岡の水」のラベルデザインを3種類に変更。
26.11.25	長野県神城断層地震の被災地(白馬村)へ応急給水及び応急復旧活動に職員を派遣。 (期間11月25日～28日、職員4名)
27.1.28	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成27年4月1日から施行。
27.1.30	佐野取水場 取水井・調圧槽補修及び耐震補強工事完成。(工事費2,950万円)
27.3.16	能町ポンプ場流量調整弁盤更新工事完成。(工事費7,160万円)
27.5.1	㈱ジェネツと災害等における応援業務に関する協定を締結、平成27年5月1日から施行。
27.6.1	ペットボトル「高岡の水」が2015モンドセレクション金賞受賞。
27.6.30	上下水道局本庁舎外壁改修工事完成。(工事費3,414万円)
28.3.15	小矢部川水管橋耐震補強工事完成。(工事費8,681万円)
29.2.28	国吉配水池に緊急遮断弁設置。(工事費1億2,307万円)
29.3.15	上関配水場集中監視設備更新及び水質自動測定装置5箇所設置。(工事費4億3,847万円) 高岡市水道事業譲受届出。(簡易水道事業との統合手続)

年 月 日	事 項
平成	
29. 3. 31	高岡市上下水道ビジョン（計画期間：平成29年度～平成38年度）の策定・公表。
29. 4. 1	水道事業に簡易水道事業を経営統合。
29. 9. 28	厚生労働省立入検査。
29.11.30	中田・上関配水区と福岡南部配水区との緊急時用連絡管を布設。（醍醐須田地内）
30. 1. 10	国吉配水池耐震補強工事完成。（工事費 1億9,422万円）
30. 1. 23	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成30年4月1日から施行。
30. 1. 30	北陸地方凍結災害の被災地（石川県穴水町）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間 1月30日～2月3日、職員4名）
30. 3. 30	水道料金システムの更新。（平成30年4月1日稼働）
31. 1. 15	伏木配水場3号配水池改修工事完成。（工事費4,997万円）
31. 3. 26	消費税率改定に伴う料金改定が議決、令和元年10月1日施行。
令和	
元. 7. 8	ペットボトル「高岡の水」のラベルデザインを変更。
元.10. 1	水道法改正により、指定給水装置工事事業者制度に更新制施行。
元.10.31	国吉配水池内槽改修工事完成。（工事費6,780万円）
元.11.22	上下水道局本庁舎及び上関庁舎照明器具取替工事完成（LED化）。（工事費1,698万円）
元.12.23	自動作図（CAD）設計積算システムの更新。
2. 3. 16	中田配水場1号配水池外部改修工事完成。（工事費1,869万円）
2. 7.	新型コロナウイルス感染症の支援策として、水道の基本料金を7月検針分から6カ月分減免。 減免対象：「業務用」及び「浴場営業用」の水道利用者（国や地方公共団体の機関又は施設を除く）
2.12.21	高岡市上下水道局料金徴収等包括的業務委託契約を締結、令和3年4月1日から施行。
3. 1. 29	中田配水場2号配水池外部改修工事完成。（工事費2,068万円）
3. 2. 1	射水市・氷見市との災害対策連絡管布設替工事完成。（工事費672万円（相手負担分含む））
3. 2. 25	伏木配水場3号配水池ドーム防水塗装工事完成（工事費625万円）
3. 3. 5	氷見市と災害などの相互応援給水及び維持管理に関する覚書を締結。
3. 3. 15	能町ポンプ場・福岡浄水場第2水源（浸水対策）止水壁等設置工事完成（工事費2,268万円）
3. 3. 26	高岡市地域見守り活動に関する協定を締結（高岡市、高岡市上下水道局、ヴェオリア・ジェ ネッツ（株）北陸支店）
3. 4. 1	スマートフォン決済による納付サービスの開始。
3.10. 9	紀ノ川に架かる水管橋（和歌山県和歌山市）崩落に伴い応急給水活動に職員を派遣。 （期間 10月9日～10月12日、職員2名）
3.11.24	能町ポンプ場建屋外壁・内壁改修工事完成。（工事費1,349万円）
3.12. 1	射水市と「水道情報活用システムの共同利用に関する覚書」の取り交わし。
4. 3. 4	千保川水管橋再塗装工事完成。（工事費2,645万円（相手負担分含む））
4. 3. 15	上関浄水場計装機器更新工事完成。（配水池流入調整弁、配水流量計、和田川水系流量計）（工 事費6,160万円）
4. 3.	高岡市上下水道ビジョンの見直し。
4. 4. 1	射水市と災害などの相互応援給水及び維持管理に関する覚書を締結。
4. 4. 1	富山県水道用水供給条例の改定（2部料金制への移行）に伴い、富山県西部水道用水供給事 業にかかる受水協定の見直し。
4. 4. 1	「We b口座振替受付サービス」を開始。

年 月 日	事 項
令和	
4. 9. 26	令和4年台風第15号の被災地（静岡県静岡市）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間 9月26日～10月1日、職員6名）
4. 12. 9	中田配水場1号配水池内部改修工事完成。（工事費7,566万円）
4. 12. 15	国吉配水区（勝木原地区）水質監視装置設置工事完成。（工事費880万円）
5. 1. 27	能登地方凍結災害の被災地（石川県七尾市）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間 1月27日～1月29日、職員2名）
5. 3. 2	能町ポンプ場流量計取替工事完成。（工事費1,124万円）
5. 7	大雨の影響による支援策として、水道料金の減免措置を実施。 減免内容：罹災証明書を取得した使用者に対し、水道基本料金を2か月分減免。清掃等により増加した使用水量を減免。
5. 11. 24	「高岡の水」をアルミボトルにリニューアルして、提供を開始。（アルミ缶自動回収機を設置）
5. 12. 12	水道スマートメーターの導入開始。（沢川配水区27台）
5. 12. 15	伏木配水場3号配水池外装防水工事完成。（工事費1,480万円）
6. 1. 1	能登半島地震発生。伏木・太田地区等において大規模断水発生。 （断水期間 1月1日～1月5日）
6. 1. 3	他水道事業者より応急給水活動支援を受ける。 （支援期間 1月3日～1月5日、10水道事業者） 長野県佐久水道企業団、岐阜県美濃加茂市、山形県南陽市、茨城県龍ヶ崎市、大阪府交野市、大阪府泉佐野市、富山県黒部市、埼玉県越谷・松伏水道企業団、山梨県甲府市、東京都
6. 1. 12	能登半島地震の影響による支援策として、水道料金の減免措置を実施。 減免内容：準半壊以上の罹災証明書を取得した使用者及び伏木・古府・太田地区の使用者に対し水道基本料金を1か月分減免。漏水等により増加した使用水量を減免。
6. 1. 12	料金徴収等包括的業務委託契約を締結、令和6年4月1日から施行。業務期間5年間。
6. 2. 5	能登半島地震の被災地（石川県七尾市）へ漏水調査及び応急復旧工事のため職員を派遣。 （期間 2月5日～2月29日、職員10名、高岡市管工事業協同組合より3事業者12名）
6. 2. 15	佐野取水場4号井補修工事完成。（工事費1,436万円）
6. 2. 29	千保川水管橋修繕・塗装工事完成。（工事費用2,508万円）
6. 9. 30	令和6年能登半島豪雨の被災地（石川県珠洲市）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間 9月30日～10月3日、職員2名）
6. 10. 16	上関浄水場太陽光発電設備設置工事完成。（工事費用1,737万円）
6. 11. 29	庄川水管橋（右岸側）補修工事完成。（工事費用473万円）
7. 2. 28	能登半島地震災害復旧工事完了。（総工事費用15,547万円） 伏木地区（3,079万円）、吉久地区（1,582万円）、木津地区（1,252万円）、横田地区（9,634万円）
7. 3. 14	国吉配水場配水池ドーム部塗装工事完成（工事費用1,578万円）

(2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)のあゆみ

年 月 日	事 項
昭和	
36. 1. 7	三日市団地簡易水道事業の創設。(計画給水人口 200 人、1 日最大給水量 30 m ³)
40. 11. 5	西干場住宅簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 800 人、1 人 1 日最大給水量 150L、1 日最大給水量 120 m ³) 土屋簡易水道事業の変更。(昭和 28 年 3 月 21 日西五位村にて創設) (計画給水人口 150 人、1 人 1 日最大給水量 333L、1 日最大給水量 50 m ³)
47. 3. 30	大滝団地簡易水道事業の創設。(計画給水人口 300 人、1 日最大給水量 45 m ³)
50. 4. 1	各簡易水道事業の水道料金を統合。
50. 5. 16	西干場住宅簡易水道事業から、福岡地区簡易水道事業へ名称変更。 (計画給水人口 4,890 人、1 人 1 日最大給水量 266L、1 日最大給水量 1,302 m ³)
50. 8. 1	土屋簡易水道事業から、西部地区簡易水道事業へ名称変更。 (計画給水人口 3,700 人、1 人 1 日最大給水量 158L、1 日最大給水量 583 m ³)
51. 3.	福岡浄水場の完成。
52. 4. 1	西部地区簡易水道から給水開始のため、三日市団地簡易水道事業の廃止。 福岡地区簡易水道から給水開始のため、西干場住宅簡易水道事業の廃止。 西部地区簡易水道から給水開始のため、土屋簡易水道事業の廃止。
54. 3.	上向田配水池の完成。
54. 4. 1	富山県西部水道用水供給事業子撫川水源より浄水の受水を開始。(日量 500 m³) 福岡地区簡易水道から給水開始のため、大滝団地簡易水道事業の廃止。
55. 1. 11	北部地区簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 700 人、1 人 1 日最大給水量 300L、1 日最大給水量 210 m ³)
55. 4. 1	水道料金の改定。
55. 4. 25	五位浄水場の完成。
56. 6. 15	沢川地区簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 160 人、1 人 1 日最大給水量 200L、1 日最大給水量 32 m ³)
57. 4. 1	水道料金の改定。
57. 11.	沢川浄水場の完成。
59. 2. 24	木舟団地簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 208 人、1 人 1 日最大給水量 200L、1 日最大給水量 41.6 m ³)
59. 3.	木舟浄水場の完成。
59. 4. 1	水道料金の改定。
62. 4. 1	水道料金の改定。
平成	
元. 4. 1	消費税導入に伴う、水道料金の改定。
2. 10. 23	上叢団地簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 315 人、1 人 1 日最大給水量 300L、1 日最大給水量 94.5 m ³)
3. 5. 1	上叢浄水場の譲渡契約。
7. 10.	一歩二歩浄水場の完成。
8. 4. 1	一歩二歩団地簡易水道事業の創設。 (計画給水人口 240 人、1 人 1 日最大給水量 250L、1 日最大給水量 60 m ³)
9. 4. 1	消費税率改定等に伴う、水道料金の改定。

年 月 日	事 項
平成	
10. 3. 31	福岡地区簡易水道事業の変更。 (計画給水人口 4,080 人、1 人 1 日最大給水量 353L、1 日最大給水量 1,440 m ³)
12. 11. 21	西部地区簡易水道事業の変更。 (計画給水人口 3,900 人、1 人 1 日最大給水量 315L、1 日最大給水量 1,230 m ³ ・子撫川受水量：日量 850 m ³)
13. 3. 29	上叢団地簡易水道事業から上叢地区簡易水道事業に変更。 (計画給水人口 1,000 人、1 人 1 日最大給水量 315L、1 日最大給水量 315 m ³)
14. 3.	上向田配水池（新配水池）の完成。
16. 11. 1	南部地区簡易水道事業の創設。(平成 17 年度～平成 25 年度、総事業費 1,938,000 千円) (計画給水人口 4,450 人、1 人 1 日最大給水量 391L、1 日最大給水量 1,740 m ³)
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」が誕生。 合併を機に地方公営企業法を適用し、企業会計とする。
18. 3.	西部地区・沢川地区簡易水道に水質自動測定装置を設置。(設備費 16,275 千円)
19. 3. 15	北部地区簡易水道に水質自動測定装置を設置。(設備費 7,403 千円)
19. 3. 22	料金改定(平均 2.47%値下げ) 議決、平成 19 年 4 月 1 日から施行。
19. 10. 4	沢川地区簡易水道の原水から病原性原虫ジアルジアを検出。
20. 1. 16	沢川地区簡易水道事業変更届け出提出。(浄水処理方法の変更)
20. 3. 25	料金改定(平均 1.07%値下げ) 議決、平成 20 年 4 月 1 日から施行。
20. 3. 27	沢川浄水場に T O 式上向性ろ過装置を設置。(設備費 11,214 千円)
20. 12. 22	南部地区簡易水道事業の給水開始式を開催。 平成 20 年 12 月 24 日から併用開始のため、木舟団地簡易水道事業の廃止。
24. 3. 25	南部地区簡易水道から給水開始のため、一步二歩団地簡易水道事業の廃止。
26. 3. 20	料金改定(平均 1.17%値下げ及び消費税税率改定) 議決、平成 26 年 4 月 1 日から施行。 料金計算の端数処理を 10 円未満切捨てから 1 円未満切捨てに変更。
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。
26. 12. 10	南部地区簡易水道と上叢地区簡易水道間に災害対策連絡管を布設。(工事費 12,614 千円)
29. 3. 31	高岡市簡易水道事業の廃止。(平成 29 年 4 月 1 日から水道事業に経営統合)

2. 水道事業の概要と認可

(1) 水道事業の概要と認可

事業名	主なる工事内容
創設	取水井（φ300mm）3井・導水管（φ250mm～φ300mm）1,782m 急速ろ過槽（キャンデー式） 配水塔29.4m（鉄筋コンクリート造・容量360m ³ ） 配水池2池・ベンチュリーメーター（φ50mm）1基 配水ポンプ6台・ディーゼル発電機2基 配水管（φ100mm～φ500mm）40,995m 取・配水ポンプ室・機関室・ろ過室・公舎一式・電気設備一式
伏木地区 拡張事業	取水井（φ300mm）3井・導水管（φ250mm～φ400mm）1,695m 送水ポンプ（45馬力）2台 送水管（φ450mm）4,577m・吸水槽1基 加圧ポンプ（75馬力）2台・伏木低区配水池（容量1,500m ³ ）1池 伏木高区配水池1池・配水管（φ75mm～φ450mm）16,608m
第2期 拡張事業	取水井（内径3～5m）4井・調圧槽1基 水中モーターポンプ（40馬力）6台・導水管（φ700mm）4,060m 上関配水池（容量4,500m ³ ）2池・吸水井1井 配水ポンプ（75馬力）4台・伏木低区配水池（容量1,500m ³ ）1池 送水管（φ400mm）4,300m・配水管（φ100mm～φ700mm）71,490m ディーゼル発電機（上関500KVA・佐野100KVA）2基 上関配水場及び佐野取水場建築一式・電気設備一式
第3期 拡張事業	庄川水管橋515m・中田配水池（容量6,500m ³ ）2池 塩素滅菌機一式・配水管（φ100mm～φ900mm）177,574m 送水管（φ600mm）1,000m・計装設備一式 管理室建築108.54m ² ・配水場用地20,600m ²
第4期 拡張事業	小矢部川水管橋261.5m・国吉配水池（容量6,000m ³ ）2槽 伏木低区配水池（容量1,500m ³ ）1池 配水管（φ75mm～φ900mm）90,690m 集中監視制御システム設備一式・管理室1棟・配水場等用地42,252m ²
第1次配水施設 整備事業	配水管整備（φ50mm～φ400mm）72,275m 配水制御設備一式
第2次配水施設 整備事業	配水管整備（φ50mm～φ450mm）58,297m 佐野水源地・中田配水池・伏木配水池・能町ポンプ場等の設備改良 伏木配水池緊急遮断弁設置
第3次配水施設 整備事業	配水管整備（φ40mm～φ700mm）213,892m 集中監視制御設備の更新
第4次配水施設 整備事業	配水管整備（φ40mm～φ700mm）131,267m 地震災害対策〈上水道震災対策計画の策定、中田配水池緊急遮断弁設置、基幹施設の耐震診断〉 給水管のステンレス化5,424件
第5次配水施設 整備事業	配水管整備（φ40mm～φ700mm）89,471m 基幹施設の整備〈場内連絡管布設替〉 給水管のステンレス化4,916件

事業費	着手年月	完工年月	認可事項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円) 計画 1,350,000 変更 1,148,732	昭和 3.12	昭和 6.6	昭和 3.11.6	(人) 80,000	(L) 111	(m ³) 8,880
計画 850,000 変更 221,675,000	19.4	31.11	変更 19.2.2	110,000	200	22,000
計画 400,000,000 変更 436,000,000 変更 変更 560,000,000 変更 610,000,000 変更 622,000,000	32.4	35.3 36.3 37.3 39.3 39.10	変更 31.12.24 変更 35.12.27	150,000 154,000	320	48,000 49,280
計画 750,000,000 変更 1,183,000,000 変更 1,638,000,000	41.4	46.3 48.3 49.3	変更 41.2.24	156,874	463	72,600
計画 2,000,000,000 変更 3,600,000,000 変更 3,800,000,000	49.4	55.3 56.3	変更 49.3.30	161,826	622	100,700
計画 2,000,000,000	56.4	61.3				
計画 1,600,000,000	61.4	平成 3.3	変更 61.3.28	176,900	504	89,200
計画 6,150,000,000 実績 9,030,442,893	平成 3.4	8.3				
計画 8,550,000,000 (H9.10事業費の見直し 8,043,000,000) 実績 6,955,624,000	8.4	13.3				
計画 5,073,800,000 実績 5,549,876,000	13.4	18.3				

事業名	主なる工事内容	
配水施設 整備事業	老朽管整備 給水管のステンレス化 管路整備 基幹施設の整備 消火栓整備 未普及地域整備	3,336m 878件 7,634m 〈配水池補修、上関庁舎耐震補強等〉 29件 1,438m
第1次水道施設 整備事業	老朽管の整備 管路の整備 未普及地域の整備 基幹施設の整備 給水管のステンレス化 消火栓の整備 佐野水源紫外線処理 施設整備	15,348m 27,116m 1,435m 〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉 4,197件 21,000m ³ /日
第2次水道施設 整備事業	老朽管の整備 管路の整備 未普及地域の整備 基幹施設の整備 給水管のステンレス化 消火栓の整備	24,939m 30,915m 2,000m 〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉 4,897件
第3次水道施設 整備事業	老朽管の整備 基幹管路の整備 管路の整備 未普及地域の整備 基幹施設の整備 給水管のステンレス化 消火栓の整備	16,848m 8,426m 15,777m 1,880m 〈耐震補強、耐震診断等〉 4,391件
第4次水道施設 整備事業	老朽管の整備 基幹管路の整備 管路の整備 未普及地域の整備 基幹施設の整備 給水管のステンレス化 消火栓の整備	21,055m 9,483m 19,515m 2,270m 〈耐震補強、耐震診断等〉 4,656件

事業費	着手年月	完工年月	認可事項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円) 計画 958,268,000 実績 860,667,000	平成 18. 4	平成 19. 3				
計画 3,460,000,000 実績 3,959,694,000	19. 4	24. 3	変更 21. 3. 31	154,500	423	65,300
計画 6,431,952,000 実績 6,249,953,000	24. 4	29. 3	変更 29. 3. 15	155,400	354	55,050
計画 6,171,766,000 実績 6,207,454,000	29. 4	令和 4. 3				
計画 8,477,650,000	令和 4. 4	令和 9. 3				

(2) 旧簡易水道事業(福岡町地区)の概要と認可

事業名	主なる工事内容
<p>西干場住宅簡易水道事業（創設）</p> <p>（福岡地区簡易水道事業に事業変更）</p>	<p>新設（深井戸 φ100mm×63m）福岡1545番地</p>
<p>大滝団地簡易水道事業（創設）</p> <p>（福岡地区簡易水道事業に統合）</p>	<p>新設（深井戸 φ250mm×50m）大滝288番地</p>
<p>福岡地区簡易水道事業 （変更・西干場住宅簡易水道事業から名称変更） 厚生省国庫補助事業</p> <p>福岡地区簡易水道事業（変更） 厚生労働省国庫補助事業</p> <p>（高岡市水道事業に統合）</p>	<p>区域拡張（深井戸 φ300mm×80m）荒屋敷303番地 （水源施設） 水源さく井 φ300mm×80m 水源ピット 1式 取水ポンプ 1台 滅菌機 2台 滅菌室 1棟 加圧ポンプ 4台 圧力タンク 1基 流量計 1基 流量計ピット 一式 自家発電装置 ディーゼルエンジン 1台 自家発電室 1棟 計装機器 主幹盤、取水ポンプ盤、加圧ポンプ盤、 補機盤、計器盤 一式 （配水管） φ50mm～φ200mm 16,188m （給水施設） φ13mm～φ40mm 780箇所 （消火栓） φ65mm 単口地下式 66基</p> <p>区域拡張 （水源施設） 水源さく井 φ300mm×149.5m 水源ピット 一式 取水場内配管・整備 門柵 取水ポンプ設備 電気設備・計装設備 導水管 φ150mm 267m 塩素滅菌設備 浄水場上屋 増設 場内配管・整備 浄水場門扉・門柵 配水ポンプ設備 電気計装設備 中央監視設備 （配水管） φ50mm～φ200mm 18,799.5m （消火栓） φ65mm 単口地下式 44基</p>

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 3,500,000	昭和40.1	昭和40.3	昭和40.11.5 (廃止) 昭和52.4.1	(人) 800	(L) 150	(m³) 120
3,200,000	昭和46.9	昭和47.3	昭和47.3.30 (廃止) 昭和54.4.1	300	150	45
205,000,000 281,368,000	昭和50.8	昭和52.3	昭和50.5.16	4,890	266	1,302
分担金 国庫支出金 県支出金 町費 うち起債	42,774,000 58,370,000 22,373,000 157,851,000 152,700,000	昭和50～51				
450,000,000 662,206,000	平成10.4	平成18.3	平成10.3.31	4,080	353	1,440
国庫支出金 県支出金	161,824,000 66,220,000	平成10～17				
			(廃止) 平成29.3.31			

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円) 1,465,000	昭和35.10	昭和36.1	昭和36.1.7 (廃止) 昭和52.4.1	(人) 200	(L) 150	(m ³) 30
	昭和27.7 昭和39.12	昭和28.3 昭和40.3	昭和28.3.21 昭和40.11.5 (廃止) 昭和52.4.1	150	333	50
334,010,000 450,866,000	昭和50.9	昭和54.3	昭和50.8.1	3,700	158	583
分担金 国庫支出金 県支出金 町費 うち起債	54,386,000 121,300,000 35,790,000 239,390,000 215,400,000	昭和50～53				
49,700,000 66,098,000	平成13.1	平成14.3	平成12.11.21	3,900	315 (協定受給水量850)	1,230
国庫支出金 県支出金	16,100,000 6,440,000	平成12～13				
			(廃止) 平成29.3.31			

事業名	主なる工事内容
北部地区簡易水道事業（創設） 農林水産省国庫補助事業 北部地区簡易水道事業（基幹改良） 厚生労働省国庫補助事業 （高岡市水道事業に経営統合）	新設（表流水）五位字堀切214番地・子撫川右岸 （農村総合整備モデル事業・営農飲雑用水供給事業） （水源施設） 取水井 一式 導水管 537m 前処理施設 一式 薬品注入設備 一式 機械設備 一式 自家発電機 ディーゼルエンジン 1台 急速ろ過機 2基 浄水池 1池 浄水場上屋 1棟 配水ポンプ 3台 接合井 1井（栢丘） 配水池 3池（栢丘・花尾・小野） （送配水管）φ50mm～φ150mm 10,314.5m （給水施設）φ13mm～φ40mm 180箇所 （消火栓）φ65mm 単口地下式 30基 （水源施設） 電気設備 1式 薬注設備 1式 機械設備 1式
沢川地区簡易水道事業（創設） 厚生省国庫補助事業 沢川地区簡易水道事業（変更） （高岡市水道事業に経営統合）	新設（伏流水）沢川上山98番地2 （水源施設） 取水井 2井 φ2,000mm×5.5m 取水ポンプ 2台 導水管 209.9m 着水井 1井 急速ろ過機 2基 滅菌機 2台 浄水場上屋 1棟 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 緊急遮断弁設置 （配水管）φ50mm～φ150mm 2,356.6m （給水施設）φ13mm～φ25mm 47箇所 （消火栓）φ65mm 単口地下式 12基 緩速ろ過装置 2台 電気機械設備、場内配管、防護柵、土木工事

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 198,000,000 202,400,000	昭和54.7 (昭和 50.11)	昭和56.3	昭和55.1.11	(人) 700	(L) 300	(m ³) 210
国庫支出金 県支出金	94,000,000 37,600,000	昭和54~55				
町費 分担金 起債	18,800,000 17,100,000 34,900,000					
46,300,000 62,685,000	平成13.1	平成14.3				
国庫支出金 県支出金	12,825,000 7,695,000	平成12~13				
			(廃止) 平成29.3.31			
(円) 72,070,000 69,074,000	昭和56.10	昭和58.3	昭和56.6.15	(人) 160	(L) 200	(m ³) 32
国庫支出金 県支出金 町費 起債	22,074,000 13,244,000 1,456,000 32,300,000	昭和56~57				
19,991,203	平成19.12	平成20.4				
			(廃止) 平成29.3.31			

事業名	主なる工事内容
<p>上叢団地簡易水道事業（創設） （株）高岡地所寄付採納</p> <p>上叢地区簡易水道事業 （変更・上叢団地簡易水道事業から名称変更） 厚生労働省国庫補助事業</p> <p>（高岡市水道事業に経営統合）</p>	<p>新設 （水源施設） 水源さく井 φ250mm×80m 取水ポンプ 1台 滅菌機 1台 配水ポンプ 2台 浄水場上屋 1棟 圧力タンク 1基 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 （配水管）φ50mm～φ100mm 1,056.2m （給水施設）φ13mm～φ20mm 67箇所</p> <p>区域拡張 （水源施設） 取水ポンプ設備 塩素滅菌設備 配水池・上屋 増設 場内配管・整備 門扉・門柵 配水ポンプ設備 電気計装設備 中央監視設備 （配水管）φ50mm～φ200mm 6,477.7m （給水施設）φ13mm～φ20mm 79箇所 （消火栓）φ65mm 単口地下式 19基</p>

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水 人 口	一人一日 最大給水量	一 日 最大給水量
(円) 43,300,000	平成2.10	平成3.4	平成2.10.23	(人) 315	(L) 300	(m ³) 94.5
178,836,000 235,614,000	平成13.4	平成17.3	平成13.3.29	1,000	315	315
国庫支出金 県支出金	76,075,000 22,822,000	平成13~16				
			(廃止) 平成29.3.31			

事業名	主なる工事内容
木舟団地簡易水道事業（創設） （富山県土地開発公社寄付採納） （南部簡易水道事業に統合）	新設（深井戸 φ200mm×80m）木舟133 （水源施設） 水源さく井 φ200mm×80m 取水ポンプ 1台 滅菌機 1台 配水ポンプ 2台 浄水場上屋 1棟 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 （配水管）φ50mm～φ100mm 857m （給水施設）φ13mm～φ20mm 48箇所
一歩二歩団地簡易水道事業（創設） （アルスホーム(株)寄付採納） （南部簡易水道事業に統合）	新設 （水源施設） 水源さく井 φ250mm×30m 取水ポンプ 1台 滅菌機 2台 配水ポンプ 2台 浄水場上屋 1棟 圧力タンク 1基 計装機器 主幹盤 一式 流量計 1基 （配水管）φ50mm～φ100mm 903.5m （給水施設）φ13mm～φ20mm 67箇所
南部地区簡易水道事業（創設） 厚生労働省国庫補助事業 （高岡市水道事業に経営統合）	統合簡水 （水源施設・建設計画） 水源井戸改良 φ250mm×220m 水源ビット 一式 導水管 取水ポンプ設備 浄水場上屋 1棟 取水場内配管・整備 浄水場門扉・門柵 配水池築造 塩素滅菌設備 場内配管・整備 配水ポンプ設備 電気設備・計装設備 可変電設備 非常用発電設備 中央監視設備 （配水管）φ50mm～φ250mm 56,600m （給水施設）φ13mm～φ50mm （消火栓）φ65mm 単口地下式 180基

事業費	着工年月	完工年月	認 可 事 項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円) 22,700,000	昭和59.2	昭和60.3	昭和59.2.24 (廃止) 平成20.12.24	(人) 208	(L) 200	(m³) 41.6
30,442,000	平成7.7	平成7.10	平成8.4.1 (廃止) 平成20.3.25	240	250	60
1,938,000,000	平成17.4	平成28.3	平成16.11.1	4,450	391	1,740
分担金等 国庫支出金 県支出金 起債	33,560,000 645,600,000 96,840,000 1,162,000,000	平成17～28	(廃止) 平成29.3.31			

第 2 章

水道施設整備計画

水道
施設
整備
計画

1. 第4次水道施設整備事業の推移

第 2 章 水道施設整備計画

1. 第 4 次水道施設整備事業の推移

年 度		令和 4 年度		令和 5 年度		
事 業 区 分		事業量	金額 (千円)	事業量	金額 (千円)	
老 朽 管 の 整 備	計 画	4,255 m	269,475	4,200 m	267,600	
	実 績	3,986 m	279,554	3,537 m	312,906	
基 幹 管 路 の 整 備	計 画	1,560 m	546,055	2,510 m	717,345	
	実 績	1,536 m	516,481	2,329 m	365,361	
管 路 の 整 備	計 画	3,915 m	407,993	3,900 m	378,700	
	実 績	2,327 m	251,950	2,377 m	363,018	
未 普 及 地 域 の 整 備	計 画	270 m	33,882	500 m	32,000	
	実 績		※1 5,497	413 m	41,404	
基 幹 施 設 の 整 備	計 画		58,080		95,000	
	実 績	616 m	51,725		8,121	
給 水 管 の ス テ ン レ ス 化	計 画	936 件	318,054	930 件	297,030	
	実 績	779 件	283,665	782 件	322,214	
消 火 栓 の 整 備	計 画	18 基	12,668	16 基	9,281	
	実 績	10 基	6,915	15 基	12,098	
事 務 費	計 画		63,255		63,625	
	実 績		62,882		63,233	
計	計 画	10,000 m	1,709,462	11,110 m	1,860,581	
	実 績	8,465 m	1,458,669	8,656 m	1,488,355	
財 源	地 方 債	計 画		665,000		732,000
		実 績		539,000		560,000
内 源	そ の 他	計 画		241,408		271,709
		実 績		224,641		276,969
内 源	一 般 財 源	計 画		803,054		856,872
		実 績		695,028		651,386
内 源	合 計	計 画		1,709,462		1,860,581
		実 績		1,458,669		1,488,355
累 積 進 捗 率 (%)	計 画		20.2		42.1	
	実 績		17.2		34.8	

※1 舗装工事のみ

令和6年度		令和7年度		令和8年度		計	
事業量	金額(千円)	事業量	金額(千円)	事業量	金額(千円)	事業量	金額(千円)
4,200 m	267,600	4,200 m	267,600	4,200 m	267,600	21,055 m	1,339,875
1,499 m	146,263					9,022 m	738,723
2,573 m	513,895	1,375 m	363,615	1,465 m	440,655	9,483 m	2,581,565
2,574 m	752,172					6,439 m	1,634,014
3,900 m	378,700	3,900 m	378,700	3,900 m	378,700	19,515 m	1,922,793
※2 2,126 m	※2 554,765					6,830 m	1,169,733
500 m	32,000	500 m	32,000	500 m	32,000	2,270 m	161,882
						413 m	46,901
	175,000		249,300		11,000		588,380
231 m	305,117						364,963
930 件	297,030	930 件	297,030	930 件	297,030	4,656 件	1,506,174
445 件	244,098					2,006 件	849,977
16 基	9,281	16 基	9,281	16 基	9,281	82 基	49,792
10 基	8,433					35 基	27,446
	67,998		65,932		66,379		327,189
	56,403						182,518
11,173 m	1,741,504	9,975 m	1,663,458	10,065 m	1,502,645	52,323 m	8,477,650
6,430 m	2,067,251					23,551 m	5,014,275
	704,000		655,000		548,000		3,304,000
	985,500						2,084,500
	211,233		201,758		225,354		1,151,462
	569,051						1,070,661
	826,271		806,700		729,291		4,022,188
	512,700						1,859,114
	1,741,504		1,663,458		1,502,645		8,477,650
	2,067,251						5,014,275
	62.7		82.3		100.0		
	59.1						

※2 災害復旧事業を含む

第 3 章

水 源

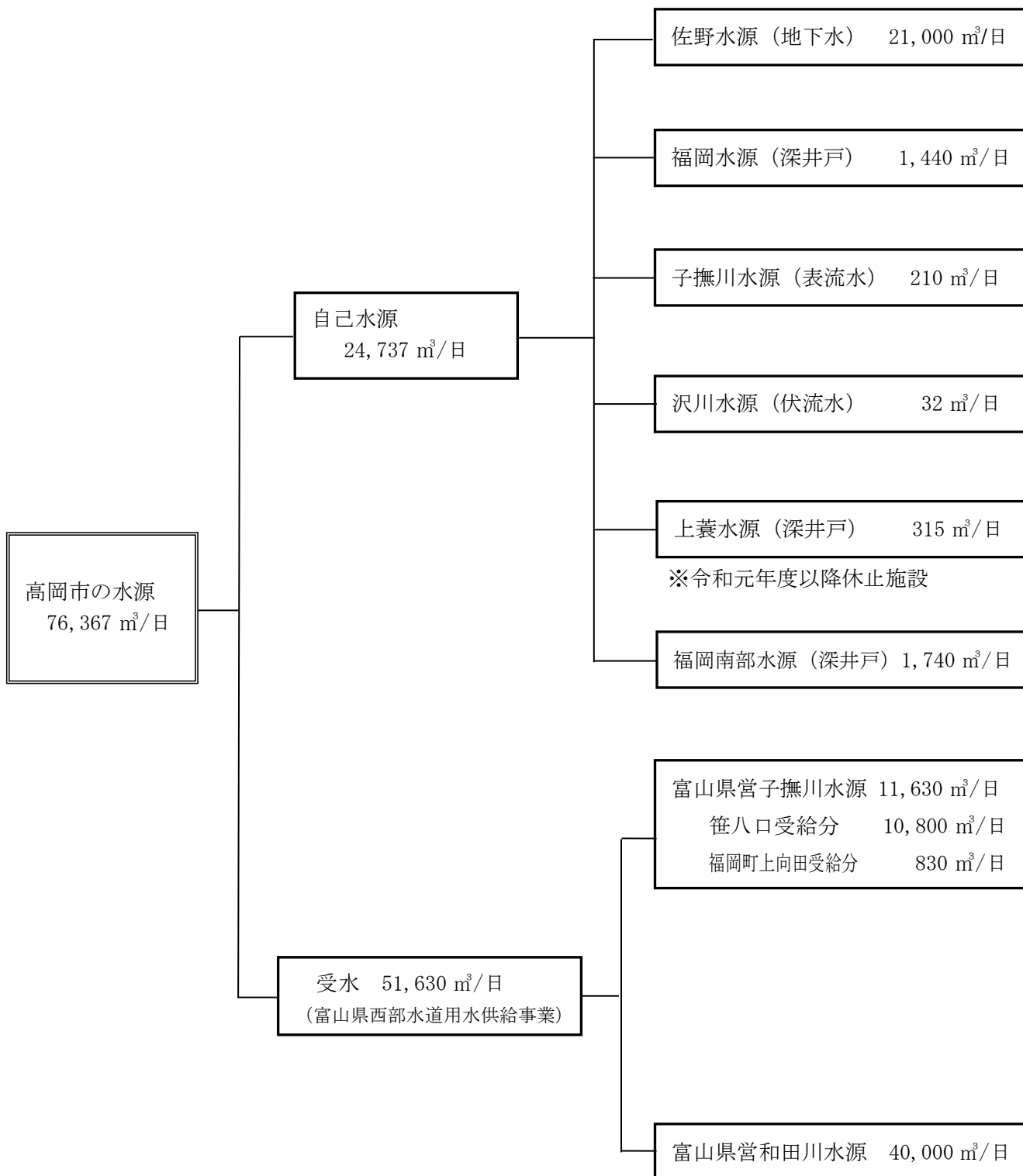
1. 水 源

- (1) 高岡市の水源（令和 7 年度）
- (2) 富山県西部水道用水供給事業の水源水量（令和 7 年度）
- (3) 施設別水源水量の推移
- (4) 富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績
- (5) 子撫川水源の協定受給水量

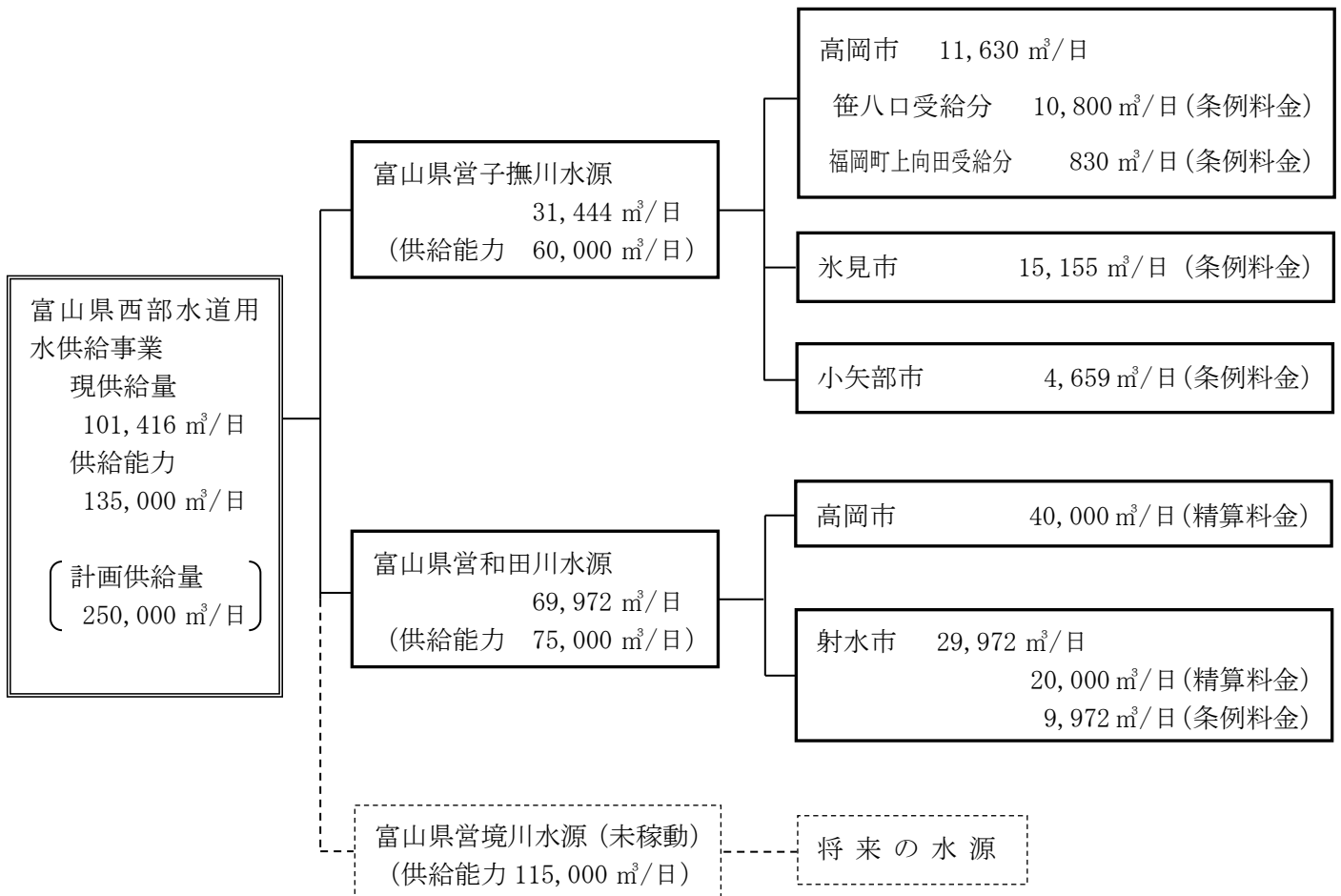
第 3 章 水 源

1. 水 源

(1) 高岡市の水源（令和 7 年度）



(2) 富山県西部水道用水供給事業の水源水量（令和7年度）



※他事業体の条例料金の対象水量は、1日計画給水量を記載。

(3) 施設別水源水量の推移

(単位：m³/日)

年 度	自 己 水 源				県 受 水			合 計
	清水町水源	佐野水源	千保川水源	小 計	和田川水源	子撫川水源	小 計	
昭和6年	9,286	—	—	9,286	—	—	—	9,286
16	11,980	—	—	11,980	—	—	—	11,980
22	16,600	—	—	16,600	—	—	—	16,600
24	19,030	—	—	19,030	—	—	—	19,030
29	17,523	—	3,000	20,523	—	—	—	20,523
31	16,671	—	13,000	29,671	—	—	—	29,671
33	13,320	9,020	10,000	32,340	—	—	—	32,340
35	12,720	18,200	5,000	35,920	—	—	—	35,920
37	11,350	34,320	3,000	48,670	—	—	—	48,670
38	10,500	42,460	—	52,960	—	—	—	52,960
41	8,940	40,320	—	49,260	—	—	—	49,260
43	7,600	38,700	—	46,300	13,300	—	13,300	59,600
45	5,700	35,700	—	41,400	26,600	—	26,600	68,000
47	3,300	35,700	—	39,000	40,000	—	40,000	79,000
49	2,300	35,200	—	37,500	40,000	—	40,000	77,500
54	800	35,000	—	35,800	40,000	5,000	45,000	80,800
56	600	34,700	—	35,300	40,000	8,800	48,800	84,100
57	500	34,500	—	35,000	40,000	8,800	48,800	83,800
58	400	34,300	—	34,700	40,000	8,800	48,800	83,500
59	—	34,100	—	34,100	40,000	8,800	48,800	82,900
60	—	34,500	—	34,500	40,000	9,400	49,400	83,900
61	—	34,500	—	34,500	40,000	10,300	50,300	84,800
62	—	34,500	—	34,500	40,000	10,300	50,300	84,800
63	—	34,500	—	34,500	40,000	11,700	51,700	86,200
平成元年	—	34,500	—	34,500	40,000	11,700	51,700	86,200
2	—	34,500	—	34,500	40,000	13,300	53,300	87,800
3	—	34,500	—	34,500	40,000	13,300	53,300	87,800
4	—	34,500	—	34,500	40,000	14,200	54,200	88,700
5	—	34,500	—	34,500	40,000	14,200	54,200	88,700
6	—	24,000	—	24,000	40,000	15,100	55,100	79,100
7	—	24,000	—	24,000	40,000	15,100	55,100	79,100
8	—	24,000	—	24,000	40,000	13,600	53,600	77,600
9	—	24,000	—	24,000	40,000	13,600	53,600	77,600
10	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
11	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
12	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
13	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
14	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
15	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
16	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
17	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
18	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
19	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
20	—	24,000	—	24,000	40,000	14,590	54,590	78,590
21	—	24,000	—	24,000	40,000	14,590	54,590	78,590
22	—	21,000	—	21,000	40,000	14,590	54,590	75,590
23	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
24	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
25	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
26	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540
27	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540
28	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540

(単位：m³/日)

年 度	自 己 水 源							県 受 水				合 計
	佐野水源	福岡水源	子撫川水源	沢川水源	上養水源	福岡 南部水源	小 計	和田川水源	子撫川水源		小 計	
									笹八口	福岡町上向田		
平成29年	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	13,540	1,100	54,640	79,377
30	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	12,590	1,100	53,690	78,427
令和元年	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	12,590	1,100	53,690	78,427
2	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	12,590	1,100	53,690	78,427
3	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	11,800	1,000	52,800	77,537
4	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	11,500	1,000	52,500	77,237
5	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	11,315	900	52,215	76,952
6	21,000	1,440	210	32	315	1,740	24,737	40,000	11,150	850	52,000	76,737

(4) 富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績

年 度	和田川水源（精算料金）			子撫川水源（条例料金）		
	協定受水量（m ³ /日）	精算総括費用（円）	精算単価（円）	協定受水量（m ³ /日）	受水費（円）	単価（円）
昭和44年	13,300	51,015,526	10.57	—	—	—
45	26,600	66,879,494	8.04	—	—	—
46	26,600	88,386,361	8.82	—	—	—
47	40,000	102,587,800	8.03	—	—	—
48	40,000	109,874,781	7.54	—	—	—
49	40,000	130,773,474	8.96	—	—	—
50	40,000	143,725,862	9.82	—	—	—
51	40,000	156,694,323	10.73	—	—	—
52	40,000	167,962,854	11.50	—	—	—
53	40,000	172,664,318	11.83	—	—	—
54	40,000	170,144,627	11.62	5,000	73,200,000	40
55	40,000	190,476,172	13.05	5,000	73,000,000	40
56	40,000	199,750,194	13.68	8,800	128,480,000	40
57	40,000	205,339,612	14.06	8,800	160,600,000	50
58	40,000	206,200,397	14.08	8,800	161,040,000	50
59	40,000	218,783,154	14.99	8,800	160,600,000	50
60	40,000	229,343,027	15.70	9,400	205,860,000	60
61	40,000	248,461,314	17.01	10,300	225,570,000	60
62	40,000	245,611,225	16.77	10,300	245,037,000	65
63	40,000	269,338,511	18.45	11,700	277,582,500	65
平成元年	40,000	260,139,149	17.82	11,700	298,935,000	70
2	40,000	289,117,418	19.80	13,300	339,815,000	70
3	40,000	309,468,223	21.14	13,300	365,085,000	75
4	40,000	316,628,676	21.69	14,200	367,441,500	75
5	40,000	325,040,916	22.26	14,200	414,640,000	80
6	40,000	338,060,745	23.15	15,100	389,152,000	80
7	40,000	350,084,026	23.91	15,100	469,761,000	85
8	40,000	365,158,601	25.01	13,600	421,940,000	85
9	40,000	366,043,802	25.07	13,600	446,760,000	90
10	40,000	361,929,727	24.79	15,200	499,320,000	90
11	40,000	400,555,000	27.44	15,200	500,688,000	90
		393,101,901	26.92			
12	40,000	415,996,901	28.49	15,200	499,320,000	90
		388,366,830	26.60			
13	40,000	396,003,928	27.12	15,200	527,060,000	95
		399,136,958	27.34			
14	40,000	405,922,958	27.80	15,200	527,060,000	95
		387,225,437	26.52			
15	40,000	403,467,437	27.63	15,200	528,504,000	95
		412,990,847	28.29			
16	40,000	415,092,847	28.43	15,200	499,320,000	90
		413,320,503	28.31			
17	40,000	421,758,503	28.89	15,200	494,527,500	90
		441,159,398	30.22			
18	40,000	453,072,398	31.03	15,200	471,580,000	85
		407,756,556	27.93			
19	40,000	404,797,556	27.65	15,200	472,872,000	85
		442,692,324	30.24			
20	40,000	425,681,324	29.16	22,100	399,401,250	75
		437,531,955	29.97	14,590		
21	40,000	415,798,000	28.48	22,100	399,401,250	75
		412,698,865	28.27	14,590		
22	40,000	418,790,670	28.68	22,100	399,401,250	75
		401,874,534	27.53	14,590		
23	40,000	404,304,534	27.62	22,100	355,093,200	70
		391,733,113	26.83	13,860		
24	40,000	392,972,113	26.92	22,100	354,123,000	70
		391,136,095	26.79	13,860		
25	40,000	381,189,095	26.11	22,100	354,123,000	70
		394,019,543	26.99	13,860		
26	40,000	353,209,543	24.19	22,100	319,320,300	65
		349,313,987	23.93	13,540		
27	40,000	395,435,987	27.01	22,100	320,190,000	65
		353,136,526	24.12	13,540		
28	40,000	363,681,526	24.91	22,100	319,320,300	65
		384,836,105	26.36	13,540		

年 度	和田川水源（精算料金）			子撫川水源（条例料金）		
	協定受水量（m ³ /日）	精算総括費用（円）	精算単価（円）	協定受水量（m ³ /日）	受水費（円）	単価（円）
29	40,000	375,538,105	25.72	23,100	340,412,800	65
		383,816,338	26.29	14,640		
30	40,000	351,454,338	24.07	23,100	319,988,500	65
		345,724,494	23.68	13,690		
令和元年	40,000	346,397,494	23.66	23,100	320,866,650	65
		353,790,637	24.17	13,690		
2	40,000	373,273,637	25.57	23,100	319,988,500	65
		359,099,592	24.60	13,690		
3	40,000	335,450,592	22.98	23,100	300,789,450	65
		315,611,995	21.62	12,800		
4	40,000	325,037,995	22.26	8,600	278,771,940	60 (20)
		336,149,029	23.02	12,500		
5	40,000	307,195,029	20.98	8,600	277,413,900	60 (20)
		349,321,886	23.86	12,215		
6	40,000	365,388,886	25.03	8,600	274,544,680	60 (20)
		—	—	12,000		

- ※ 子撫川の受水量は、平成20年3月変更分以降から月単位の基本水量（1日最大受水量）が設定された。上段が協定水量、下段が基本水量。
- ※ 令和4年度～ 子撫川について基礎水量と1日計画受水量の2部料金制となった。
受水量：上段 基礎水量（笹八口と福岡町上向田受給分の合計）、下段 月別計画受水量の最大水量を記載
受水単価：上段 基礎水量単価、下段 計画受水量単価
- ※ 精算総括費用、受水費及び受水単価には消費税相当額を含まず。
- ※ 平成29年度以降の子撫川水源には福岡町上向田受給分を含む。

(5) 子撫川水源の協定受給水量

笹八口受給分

(単位：m³/日)

年 度	S54. 4 協定締結	S61. 4 変 更	H3. 4 変 更	H8. 4 変 更	H11. 4 変 更	H14. 3 一部変更	H16. 3 一部変更	H18. 3 一部変更	H20. 3 変 更	H23. 3 変 更	H26. 3 変 更	H30. 3 変 更	R3. 4 変 更	R4. 4 変 更	単価 (円) (超過単価)
S54年	5,000														40
55	5,000														40
56	11,000														40
57	11,000														50
58	11,000														50
59	17,000														50
60	17,000														60
61	17,000	10,300													60
62	24,000	10,300													65
63	24,000	11,700													65
H元年		11,700													70
2		13,300													70
3		13,300	13,300												75
4		15,100	14,200												75
5		15,100	14,200												80
6		17,100	15,100												80
7		17,100	15,100												85
8		19,400	16,600	13,600											85
9		19,400	16,600	13,600											90
10		22,000	18,200	15,200											90
11		22,000	18,200	15,200	15,200										90
12		24,000	20,000	17,000	15,200										90
13			20,000	17,000	15,200										95
14			21,900	18,900	17,000	15,200									95
15			21,900	18,900	17,000	15,200									95
16			24,000	21,000	18,900	18,900	15,200								90
17				21,000	18,900	18,900	15,200								90
18				22,100	21,000	21,000	21,000	15,200							85
19					21,000	21,000	21,000	15,200							85
20					22,100	22,100	22,100	22,100	22,100						75 (150)
21~22									22,100 14,590						75 (150)
23~25									22,100 13,860						70 (140)
26~29									22,100 13,540						65 (130)
30~R 2												22,100 12,590			65 (130)
3													22,100 11,800		65 (130)
4														8,600 11,500	60 (20)
5														8,600 11,315	60 (20)
6														8,600 11,150	60 (20)
7														8,600 10,800	60 (20)

※ 平成20年3月変更以降から月単位の基本水量（1日最大受水量）と超過単価が設定された。

受水量：上段 協定水量、下段 基本水量、受水単価：上段 基本単価、下段 超過単価。

※ 平成26～令和3年度の基本水量は、月別基本水量の最大受水量を記載。

※ 令和4年度～ 基礎水量と1日計画受水量の2部料金制となった。

受水量：上段 基礎水量（笹八口と福岡町上向田受給分の合計）、下段 月別計画受水量の最大水量を記載

受水単価：上段 基礎水量単価、下段 計画受水量単価

令和6年度の月別基本水量 (単位：m³/日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10,900	10,900	10,900	11,000	11,000	10,900
10月	11月	12月	1月	2月	3月
10,900	10,900	11,100	11,150	11,150	11,151

年間受水量 4,013,431m³

福岡町上向田受給分

(単位：m³/日)

年 度	S54. 4 協定締結	S61. 4 変 更	H3. 4 変 更	H8. 4 変 更	H11. 4 変 更	H14. 3 一部変更	H16. 3 一部変更	H18. 3 一部変更	H20. 3 変 更	H23. 3 変 更	H26. 3 変 更	H30. 3 変 更	R3. 4 変 更	R4. 4 変 更	単価 (円) (超過単価)
S54年	500														40
55	500														40
56	600														40
57	600														50
58	600														50
59	700														50
60	700														60
61	700	500													60
62	800	500													65
63	800	500													65
H元年		500													70
2		500													70
3		550	500												75
4		550	520												75
5		550	520												80
6		600	550												80
7		600	550												85
8		600	590	800											85
9		700	590	800											90
10		700	640	850											90
11		700	640	850	850										90
12		800	690	900	850										90
13			690	900	850										95
14			740	950	900	850									95
15			740	950	900	850									95
16			800	1,000	950	950	850								90
17				1,000	950	950	850								90
18				1,000	1,000	1,000	1,000	850							85
19					1,000	1,000	1,000	850							85
20					1,000	1,000	1,000	1,000	1,000						75 (150)
21~22									1,000						75 (150)
23~25									1,000						70 (140)
26~29									1,000						65 (130)
30~R 2													1,000		65 (130)
3													1,000		65 (130)
4														8,600	60 (20)
5														8,600	60 (20)
6														8,600	60 (20)
7														8,600	60 (20)

※ 平成20年3月変更以降から月単位の基本水量（1日最大受水量）と超過単価が設定された。

受水量：上段－協定水量、下段－基本水量、受水単価：上段－基本単価、下段－超過単価。

※ 平成26～令和3年度の基本水量は、月別基本水量の最大受水量を記載。

※ 令和4年度～ 基礎水量と1日計画受水量の2部料金制となった。

受水量：上段 基礎水量（笹八口と福岡町上向田受給分の合計）、下段 月別計画受水量の最大水量を記載

受水単価：上段 基礎水量単価、下段 計画受水量単価

令和6年度の月別基本水量 (単位：m³/日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
800	800	800	800	800	800
10月	11月	12月	1月	2月	3月
800	800	850	850	850	800

年間受水量 296,500m³

第 4 章

施設の概要

1. 施設別概要

- | | | |
|-------------|---------------|--------------|
| (1) 佐野取水場 | (11) 西部調圧槽 | (21) 栃丘中継井 |
| (2) 中田配水場 | (12) 能町ポンプ場 | (22) 栃丘配水池 |
| (3) 上関浄水場 | (13) 西田ポンプ場 | (23) 花尾配水池 |
| (4) 国吉配水場 | (14) 頭川ポンプ場 | (24) 小野配水池 |
| (5) 伏木配水場 | (15) 山川第一ポンプ場 | (25) 沢川浄水場 |
| (6) 山川配水場 | (16) 木津取水場 | (26) 上叢浄水場 |
| (7) 西田配水池 | (17) 清水町配水場 | (27) 福岡南部浄水場 |
| (8) 頭川配水池 | (18) 福岡浄水場 | (28) 本庁舎 |
| (9) 西広谷配水池 | (19) 上向田配水場 | (29) 上関庁舎 |
| (10) 勝木原配水池 | (20) 五位浄水場 | |

2. 配水池有効容量

3. 導・送・配水管布設状況

- (1) 導・送・配水管 管種別総延長
- (2) 導水管延長
- (3) 送水管延長
- (4) 配水管延長

4. 給水管布設件数状況

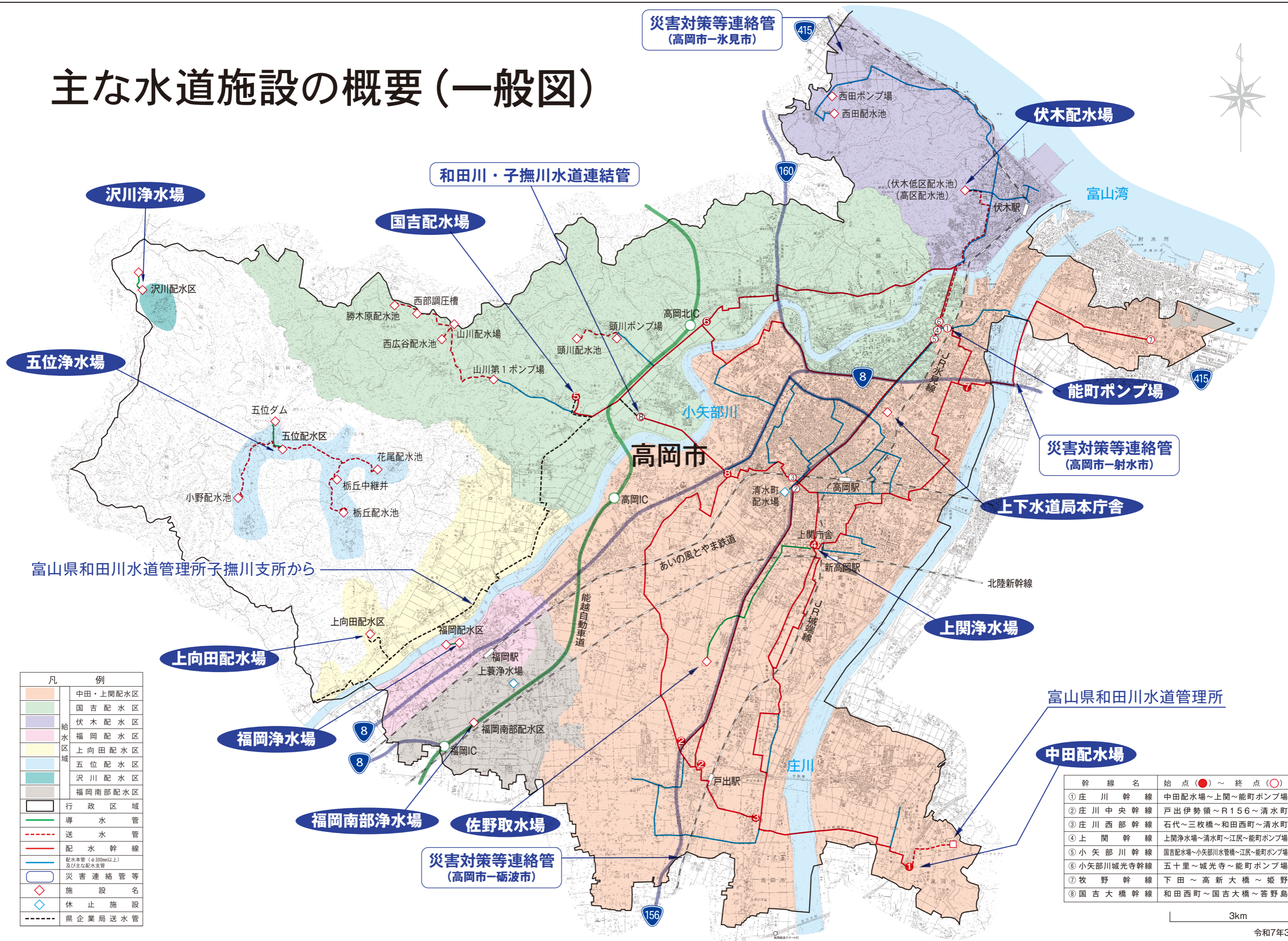
5. 震災対策

- (1) 管路全体の耐震化
- (2) 基幹管路の耐震化
- (3) 配水池の耐震化
- (4) 防災関係の備蓄状況

【参考】 旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

主な水道施設の概要 (一般図)

災害対策等連絡管
(高岡市-氷見市)



富山県和田川水道管理所子撫川支所から

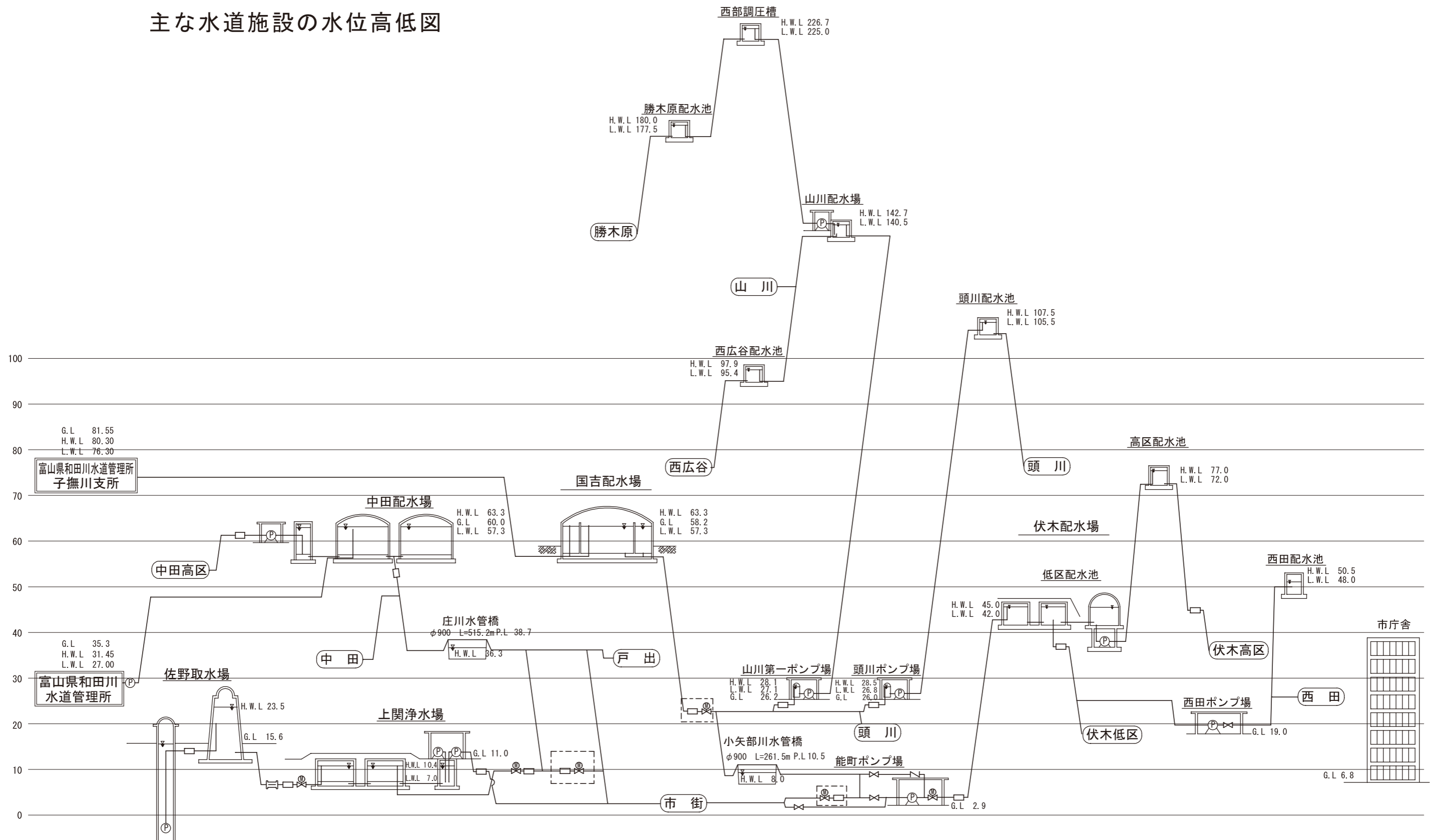
富山県和田川水道管理所

凡	例
中田・上関配水区	中田・上関配水区
国吉配水区	国吉配水区
伏木配水区	伏木配水区
福岡配水区	福岡配水区
上向田配水区	上向田配水区
五位配水区	五位配水区
沢川配水区	沢川配水区
福岡南部配水区	福岡南部配水区
行政区域	行政区域
導水管	導水管
送水管	送水管
配水幹線	配水幹線
配水本管 (φ300mm以上) 及び主な配水支管	配水本管 (φ300mm以上) 及び主な配水支管
災害連絡管等	災害連絡管等
施設名	施設名
休止施設	休止施設
県企業局送水管	県企業局送水管

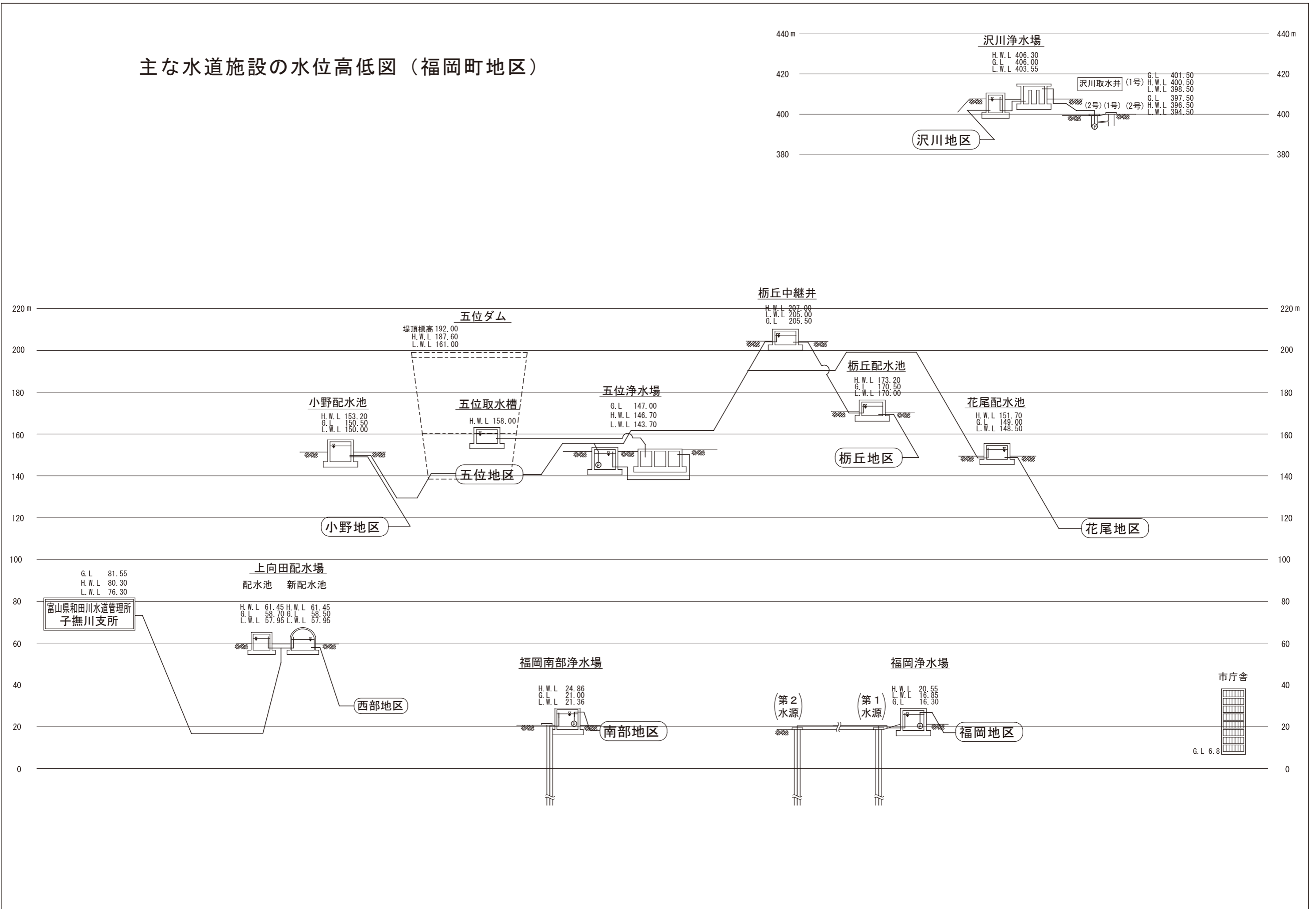
幹線名	始点 (●) ~ 終点 (○)
① 庄川幹線	中田配水場 ~ 上関 ~ 能町ポンプ場
② 庄川中央幹線	戸出伊勢嶺 ~ R156 ~ 清水町
③ 庄川西部幹線	石代 ~ 三枚橋 ~ 和田西町 ~ 清水町
④ 上関幹線	上関浄水場 ~ 清水町 ~ 江尻 ~ 能町ポンプ場
⑤ 小矢部川幹線	国吉配水場 ~ 小矢部川水管橋 ~ 江尻 ~ 能町ポンプ場
⑥ 小矢部川城光寺幹線	五十里 ~ 城光寺 ~ 能町ポンプ場
⑦ 牧野幹線	下田 ~ 高新大橋 ~ 姫野
⑧ 国吉大橋幹線	和田西町 ~ 国吉大橋 ~ 答野島

3km

主な水道施設の水位高低図



主な水道施設の水位高低図（福岡町地区）



第4章 施設の概要

1. 施設別概要

(1) 佐野取水場

所在地	西藤平蔵281・282		
敷地面積	11,670㎡		
建設年度	昭和31年～昭和38年		
送水方法	自然流下		
施設 取水井 内径・深度 取水ポンプ能力	2号井 4m×19.4m 150A×3.75m ³ /分 ×20m×22kW×1台 200A×5.5m ³ /分 ×20m×30kW×1台	3号井 3m×19.5m 150A×3.75m ³ /分 ×20m×22kW×1台 200A×4.5m ³ /分 ×20m×30kW×1台	4号井 3m×19.5m 200A×4.5m ³ /分 ×20m×30kW×1台
型式 構造	水中ポンプ 浅井戸鉄筋コンクリート		
調圧槽 内径 有効水深 有効容量	7m 9.9m 381m ³		
監視計装機器	pH計 (0～14) 監視カメラ×2台 取水井流量計 (超音波流量計) 水位計 (投込み圧力式) 4台		

(2) 中田配水場

所在地	東保新120		
敷地面積	18,518㎡		
建設年度	昭和43年～昭和47年 (第3期拡張)		
配水方法	自然流下 (市内)	ポンプ加圧 (中田高区)	
施設 配水池 有効容量 構造	内径 37.4m×6m 6,500m ³ ×2池 プレストレストコンクリート HWL63.3m LWL57.3m GL60.0m	<ul style="list-style-type: none"> インバータ方式配水ポンプ 能力 100A×0.9m³/分 ×30m×11kW×2台 型式 うず巻きポンプ 自家発電設備 ディーゼル発電装置 40kVA (AC200V-60Hz) 	
緊急遮断弁	φ900mm油圧式配水用バタフライ弁 1基 φ300mm油圧式配水池連絡用バタフライ弁 1基		
送水管区 間 口径 管種 距離	富山県和田川水道管理所から φ600mm ダクタイル鋳鉄管 鋼管 計 954m 13m 967m		
監視計装機器	配水流量計 (超音波流量計) 高区配水流量計 (電磁流量計 φ80mm) 水位計 (投込み圧力式) ×2台 高区配水圧力計 (0～0.5MPa) 水質自動測定装置 (濁度・色度・残留塩素) [上牧野] 監視カメラ×2台		

(3) 上関浄水場

所在地	京田188
敷地面積	18,505㎡
建設年度	昭和34年～昭和38年（第2期拡張）
配水方法	ポンプ加圧
施設	
配水池	34m×39m×3.4m×2池
有効容量	4,500m ³ ×2池 HWL10.4m LWL7.0m GL11.0m
構造	鉄筋コンクリート
配水ポンプ能力	インバータ方式 150A×6m ³ /分×35m×55kW×4台
型式	うず巻きポンプ
取水調整弁	φ350mmバタフライ弁×2基
圧力調整弁	φ400mmモノバーコントロール弁
流入調整弁	φ300mmモノバーコントロール弁
消毒設備	紫外線照射装置（11,000m ³ /日）×2台 次亜塩素酸ナトリウム注入装置（120mL/分）×2台
自家発電設備	可搬式ディーゼル発電装置 25kVA（AC200V-60Hz 三相）
太陽光発電設備	発電能力 9.9kW（カーポート一体型）
導水管区間	佐野取水場から
口径	φ700mm φ600mm
管種	ダクタイル鋳鉄管 鋼管 耐震継手管 計
距離	112m 34m 4,124m 4,270m
監視計装機器	配水流量計（電磁流量計φ400mm） 和田川水系流量計（電磁流量計φ300mm） 配水池流入流量計（電磁流量計φ150mm） 取水流量計（電磁流量計φ300mm）×2台 残留塩素計（0～2mg/L） 水位計（投込み圧力式） 配水圧力計（0.0～1.0MPa） 圧力調整弁二次圧力計（0.0～1.0MPa） 取水濁度計（0～10度） 圧力調整弁一次圧力計（0.0～1.0MPa）

(4) 国吉配水場

所在地	笹八口字男撲1-2
敷地面積	40,840㎡
建設年度	昭和49年～昭和54年（第4期拡張）
配水方法	自然流下
施設	
配水池	内径 50.6m×6.0m（同心円二重タンク） HWL63.3m LWL57.3m GL58.2m
有効容量	6,000m ³ ×2槽
構造	プレストレストコンクリート
配水流量調整弁	φ600mmインラインスリーブ弁
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム注入装置（60mL/分）×2台
配管	φ800mm 配水管 φ350mm 排水管 φ700mm 送水管（富山県企業局）
緊急遮断弁	φ700mm油圧式配水用バタフライ弁 1基
監視計装機器	配水流量計（電磁流量計φ600mm） 水位計（投込み圧力式）×2台 受水残留塩素計（0～2mg/L） 配水残留塩素計（0～2mg/L） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）〔能町・勝木原〕 監視カメラ×2台

(5) 伏木配水場

所在地	伏木一宮17		
敷地面積	12,205m ²		
建設年度	昭和26年～昭和36年	昭和54年～昭和55年	平成21年
配水方法	自然流下		
施設 配水池 有効容量 送水ポンプ能力 型式 構造 自家発電設備	21.3m×24.9m×3m×2池 1,500m ³ ×2池 (低区) HWL45.0m LWL42.0m	内径25.5m×3m×1池 1,500m ³ ×1池 (低区階層式) HWL45.0m LWL42.0m 150A×2.0m ³ /分×41m ×30kW×2台 うず巻きポンプ プレストレストコンクリート ディーゼル発電装置 125kVA (AC220V-60Hz)	10.0m×10.0m×5m×2槽 500m ³ ×2槽 (高区) HWL77.0m LWL72.0m 地上式ステンレス鋼板
緊急遮断弁	φ450mm重力式配水用 バタフライ弁 2基 φ250mm重力式配水池連絡用 バタフライ弁 2基		
送水管区 間 口 管 種 距 離	能町ポンプ場から φ300mm 耐震継手管 8m	φ400mm 耐震継手管 3,570m	ダクタイル鋳鉄管 計 103m 3,681m
監視計装機器	低区配水流量計 (超音波流量計) 高区配水流量計 (超音波流量計) 水位計 (投込み圧力式) ×3台 水位計 (圧力式) 配水残留塩素計 (0～2mg/L) 水質自動測定装置 (濁度・色度・残留塩素) [太田] 監視カメラ×3台		

(6) 山川配水場

所在地	山川字大窪569-2
敷地面積	223m ²
建設年度	昭和53年～昭和54年
配水方法	自然流下
送水方法	ポンプ加圧
施設 配水池 有効容量 構造 送水ポンプ能力 型式	6m×3.2m×2.2m×2槽 42m ³ ×2槽 HWL142.7m LWL140.5m 鉄筋コンクリート φ40mm×111L/分×128m ×7.5kW×2台 うず巻きポンプ
送水管区 間 口 管 種 距 離	山川第一ポンプ場から φ75mm ダクタイル鋳鉄管 ポリエチレン管 計 628m 1,147m 1,775m
監視計装機器	水位計 (投込み圧力式)

(7) 西田配水池

所在地	太田184
敷地面積	借地
建設年度	昭和34年
配水方法	自然流下
施設 配水池 有効容量 構造 監視計装機器	4.0m×4.0m×2.5m×1池 40m ³ ×1池 HWL50.5m LWL48.0m 鉄筋コンクリート 水位計 (投込み圧力式)

(8) 頭川配水池

所在地	頭川字上野3494-2
敷地面積	236㎡
建設年度	昭和54年
配水方法	自然流下
施設 配水池 有効容量 構造	6m×4m×2m×1池 48㎡×1池 HWL107.5m LWL105.5m 鉄筋コンクリート
送水管区 間 口 管 種 距離	頭川ポンプ場から φ50mm ビニル管 鋼管 計 790m 49m 839m
監視計装機器	水位計（投込み圧力式）

(10) 勝木原配水池

所在地	勝木原字棚原146
敷地面積	238㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
配水方法	自然流下
施設 配水池 有効容量 構造	6m×3.2m×2.5m×2槽 48㎡×2槽 HWL180.0m LWL177.5m 鉄筋コンクリート
送水管区 間 口 管 種 距離	西部調圧槽から φ50mm ポリエチレン管 397m
監視計装機器	水位計（投込み圧力式）

(12) 能町ポンプ場（伏木低区送水ポンプ）

所在地	荻布字前向162-5
敷地面積	849㎡
建設年度	昭和19年～昭和24年 昭和45年（建替）
送水方法	ポンプ加圧
施設 送水ポンプ能力 型式 送水流量調整弁 水系連絡調整弁 消毒設備	φ150mm×4.0㎡/分×47m ×55kW×3台 うず巻きポンプ φ200mm モノバールコントロール弁 φ300mm モノバールコントロール弁 次亜塩素酸ナトリウム 注入装置（30mL/分）×2台
監視計装機器	送水流量計（超音波流量計） 水系流量計（電磁流量計φ200mm） 送水残留塩素計（0～2mg/L） 送水圧力計（0.0～1.0MPa） 水系調整弁二次圧力計（0.0～0.6MPa） 能町一次圧力計（0.0～1.0MPa）

(9) 西広谷配水池

所在地	山川字大窪771-1
敷地面積	290㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
配水方法	自然流下
施設 配水池 有効容量 構造	6m×3.2m×2.5m×2槽 48㎡×2槽 HWL97.9m LWL95.4m 鉄筋コンクリート
監視計装機器	水位計（投込み圧力式）

(11) 西部調圧槽

所在地	山川字奥割91-2
敷地面積	68㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
配水方法	自然流下
施設 調圧槽 有効容量 構造	3m×2m×1.7m×1槽 10.2㎡×1槽 HWL226.7m LWL225.0m 鉄筋コンクリート
送水管区 間 口 管 種 距離	山川配水場から φ50mm ポリエチレン管 鋼管 計 661m 410m 1,071m
監視計装機器	水位計（投込み圧力式）

(13) 西田ポンプ場

所在地	太田243
敷地面積	借地
建設年度	昭和34年 平成元年（建替）
送水及び配水方法	ポンプ加圧（送配水）
施設 送配水ポンプ能力 型式	φ50mm×0.4㎡/分×18m ×2.2kW×2台 うず巻きポンプ

(14) 頭川ポンプ場

所在地	頭川字上野1992
敷地面積	155㎡
建設年度	昭和54年
送水方法	ポンプ加圧
施設 送水ポンプ能力	φ40mm×80L/分×97m ×5.5kW×2台
型式	うず巻きポンプ

(15) 山川第一ポンプ場

所在地	山川字道所田151
敷地面積	388㎡
建設年度	昭和53年～昭和54年
送水方法	ポンプ加圧
施設 送水ポンプ能力	φ40mm×200L/分×146m ×11kW×2台
型式 直結送水エンジン	うず巻きポンプ ディーゼルエンジン 26PS 3600rpm
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム 注入装置 (30mL/分) ×1台

(16) 木津取水場

所在地	木津881	木津555	木津688
敷地面積	555㎡	343㎡	379㎡
建設年度	昭和3年～昭和6年		昭和16年
導水方法	自然流下		
施設 取水井 内径 深度	1号井 φ300mm 190m	2号井 φ300mm 190m	4号井 φ300mm 90m

※ 平成2年度以降休止施設。

(17) 清水町配水場

所在地	清水町1丁目7-30		
敷地面積	6,321㎡		
建設年度	昭和3年・昭和24年		
配水方法	ポンプ加圧		
施設 配水池 有効容量 構造	21m×30m×4m×2池 2,500㎡×2池 鉄筋コンクリート		
導水管区間 内径 管種 距離	1号井から配水池 φ300mm 鋳鉄管 1,024m	2号井から配水池 φ250mm 鋳鉄管 428m	4号井から2号井 φ250mm 鋳鉄管 330m

※ 平成2年度以降休止施設。

(18) 福岡浄水場

所在地	福岡町荒屋敷303・304	福岡町荒屋敷308-2 (福岡第2水源)
敷地面積	546㎡	100㎡
建設年度	昭和50年～昭和51年	平成11年～平成12年
水源	地下水 (深井戸)	地下水 (深井戸)
取水井	福岡第1水源・1号取水ポンプ	福岡第2水源・2号取水ポンプ
内径・深度	φ300mm×80.0m	φ300mm×149.5m
取水ポンプ能力	100A×1.02m ³ /分 ×25m×11kW×1台	100A×1.20m ³ /分 ×60m×18.5kW×1台
型式	水中うず巻きポンプ	水中うず巻きポンプ
導水管		導水管延長267m (ダクタイル鋳鉄管 φ150mm)
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム注入装置 (30mL/分) ×2台	
配水方法	ポンプ加圧	
ポンプ能力	インバータ方式 65A×0.67m ³ /分×40m×7.5kW×4台	
型式	水中うず巻きポンプ	
自家発電設備	ディーゼル発電装置 85kVA (AC200V-60Hz)	
配水池構造	鉄筋コンクリート 13.25m×5.00m×3.70m×2槽 HWL20.55m LWL16.85m GL16.30m	
有効容量	245m ³ ×2槽	
監視計装機器	配水流量計 (電磁流量計 φ150mm)	配水残留塩素計 (0~1mg/L)
	配水圧力計 (0.0~1.0MPa)	
	水質自動測定装置 (濁度・色度・残留塩素) [福岡町大野]	

(19) 上向田配水場

所在地	福岡町上向田吉国200-2外	
敷地面積	4,943㎡	
建設年度	昭和53年	平成12年～平成13年
水源	浄水受水：富山県和田川水道管理所 子撫川支所 上向田配水池	浄水受水：富山県和田川水道管理所 子撫川支所 上向田新配水池
管理室	3.25m×3.25m	
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム注入装置 (60mL/分) ×1台	
配水方法	自然流下	
配水池構造	地下埋設鉄筋コンクリート 3.50m×9.00m×3.50m×2槽 HWL61.45m LWL57.95m GL58.70m	プレストレストコンクリート 内径13.50m×3.50m×1池 HWL61.45m LWL57.95m GL58.50m
有効容量	110m ³ ×2槽	500m ³ ×1池
監視計装機器	配水流量計 (電磁流量計 φ150mm)	配水残留塩素計 (0~2mg/L)
	水質自動測定装置 (濁度・色度・残留塩素・水圧) [福岡町赤丸]	

(20) 五位浄水場

所在地	福岡町五位堀切181 (五位取水井)	福岡町五位島崎1405外
敷地面積	18㎡	788㎡
建設年度	昭和54年～昭和55年	昭和54年～昭和55年
水源	ダム水 (五位ダム)	
水利権	五位取水槽 *別記	
導水方法	自然流下 HWL 158.00m	
導水管	導水管延長550m (硬質塩化ビニル管 φ100mm)	
浄水施設 流入弁 凝集装置 消毒設備		φ100mm電動開閉機付マディハイバルブ PAC注入装置 (22.8mL/分) ×2台 前次亜塩素酸ナトリウム注入 装置 (22.8mL/分) ×2台
混和池 容量 フラッシュミキサ フロック形成池		1.00m×1.00m×2.40m×1池 2.4m ³ 0.75kW×1機
容量 フロキュレータ		1.60m×1.60m×2.40m×1池 HWL150.60m GL150.70m 6.1m ³ 0.4kW×1機
沈殿池 容量 消毒設備		2.30m×12.70m×2.00m×1池 58.4m ³ 中後次亜塩素酸ナトリウム注入装置 (22.8mL/分) ×2台
ろ過機 処理能力		内径1680mm×3006mm×2機 462m ³ /日
配水施設 配水方法		ポンプ加圧 (五位・小野方面には、減圧弁設置)
ポンプ能力 型式 自家発電設備		40A×0.20m ³ /分×83m×7.5kW×3台 水中うず巻きポンプ ディーゼル発電装置 40kVA (AC200V-60Hz)
配水池構造		地下埋設鉄筋コンクリート 10.00m×3.70m×3.00m×1池 HWL146.70m LWL143.70m GL147.00m
有効容量		111m ³ ×1池
監視計装機器	原水濁度計 (0～100度) 沈澱水残留塩素計 (0～2mg/L) 配水流量計 (電磁流量計 φ75mm) 水質自動測定装置 (濁度・色度・残留塩素) [福岡町小野]	高感度配水濁度計 (0～100度) 配水残留塩素計 (0～2mg/L)

*別記：子撫川に於いて取得している福岡用水の水利権が五位ダムによる用水供給が開始されるに至る時点で、流水占用の権利を放棄。農林水産大臣が取得している五位ダム取水口の水利権に含まれていることを確認。最大取水量は230m³/日

(21) 栃丘中継井

所在地	福岡町花尾南谷49
敷地面積	6㎡
建設年度	昭和54年～昭和55年
送水方法	自然流下
中継井構造	鉄筋コンクリート (1.50m×1.50m×2.00m) HWL207.00m LWL205.00m GL205.50m
送配水管口径	送水φ100mm 配水φ100mm

(22) 栃丘配水池

所在地	福岡町栃丘上田2841
敷地面積	281㎡
建設年度	昭和54年～昭和55年
配水方法	自然流下
配水池構造	鉄筋コンクリート 4.75m×3.45m×3.20m×1池 HWL173.20m LWL170.00m GL170.50m
有効容量	52.4m ³ ×1池
送配水管口径	送水φ100mm 配水φ150mm
監視計装機器	配水流量計(電磁流量計φ100mm)

(23) 花尾配水池

所在地	福岡町花尾西谷内73
敷地面積	173㎡
建設年度	昭和54年～昭和55年
配水方法	自然流下
配水池構造	鉄筋コンクリート 4.20m×4.20m×3.20m×1池 HWL151.70m LWL148.50m GL149.00m
有効容量	56.4m ³ ×1池
送配水管口径	送水φ75mm 配水φ100mm
監視計装機器	配水流量計(電磁流量計φ75mm)

(24) 小野配水池

所在地	福岡町小野後尾1-2
敷地面積	206㎡
建設年度	昭和55年
配水方法	自然流下
配水池構造	鉄筋コンクリート 4.70m×4.70m×3.20m×1池 HWL153.20m LWL150.00m GL150.50m
有効容量	70.6m ³ ×1池
送配水管口径	送水φ75mm 配水φ100mm
監視計装機器	配水流量計(電磁流量計φ75mm)

(25) 沢川浄水場

所在地	福岡町沢川上山98-2・98-3 (沢川取水井)	福岡町沢川幕金平等5-10
敷地面積	256㎡	385㎡
建設年度	昭和57年～昭和58年	昭和57年～昭和58年・平成19年
水源	地下水(伏流水)	
取水井	沢川取水井	
内径・深度	沢川水源(ライナープレート・浅井戸) 1号・2号取水ポンプ φ2,000mm×5.5m×2井(1号井・2号井) HWL400.50m LWL398.50m GL401.50m(1号井) HWL396.50m LWL394.50m GL397.50m(2号井)	
取水ポンプ能力	40A×0.25m ³ /分×20.5m×1.5kW×2台	
型式	水中うず巻きポンプ	
導水管	導水管延長210m(硬質塩化ビニル管φ50)	
浄水施設 着水井 容量 消毒設備 ろ過機 処理能力		0.80m×3.50m×1.30m×1池 3.6m ³ 次亜塩素酸ナトリウム注入装置 (30mL/分)×2台 上向性ろ過方式 緩速ろ過池×2基 31.2m ³ /日
配水方法		自然流下
配水池構造		半地下埋設鉄筋コンクリート 3.44m×3.44m×2.75m×2槽 HWL406.30m LWL403.55m GL406.00m 32.5m ³ ×2槽
有効容量		
監視計装機器		配水流量計(電磁流量計φ100mm) 配水濁度計(0～200度) 水質自動測定装置(濁度・色度・残留塩素・水圧)[福岡町沢川]

(26) 上叢浄水場

所在地	福岡町上叢16-39	
敷地面積	124㎡	
建設年度	平成2年～平成3年	平成13年～平成14年
水源	地下水(深井戸)	
取水井	上叢水源・取水ポンプ	
内径・深度	φ250mm×80.0m	
取水ポンプ能力	80A×0.66m ³ /分×35m×5.5kW×1台	
型式	水中うず巻きポンプ	
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム注入装置(22.8mL/分)×2台	
配水方法	ポンプ加圧	
ポンプ能力	インバータ方式	
型式	65A×0.66m ³ /分×45m×11kW×2台 水中うず巻きポンプ	
配水池構造	鉄筋コンクリート 3.00m×5.00m×2.30m×2槽 HWL18.35m LWL16.05m GL18.20m	鉄筋コンクリート 2.20m×1.10m×2.30m×2槽 HWL18.35m LWL16.05m GL18.20m
有効容量	34.5m ³ ×2槽	5.5m ³ ×2槽
監視計装機器	配水流量計(電磁流量計φ150mm) 配水残留塩素計(0～1mg/L)	配水圧力計(0.0～1.0MPa)

※ 令和元年度以降休止施設。

(27) 福岡南部浄水場

所在地	福岡町大滝1386
敷地面積	2,058㎡
建設年度	平成20年
水源 取水井 内径・深度 取水ポンプ能力 型式	地下水（深井戸） 福岡南部水源・取水ポンプ φ250mm×200.0m 100A×1.208m ³ /分×16m×7.5kW×1台 水中うず巻きポンプ
消毒設備	次亜塩素酸ナトリウム注入装置（22.8mL/分）×2台
配水方法 ポンプ能力 型式 自家発電設備	ポンプ加圧 インバータ方式 100A×0.807m ³ /分×50m×15kW×2台 うず巻きポンプ ディーゼル発電装置 100kVA（AC200V-60Hz）
配水池構造 有効容量	地上式ステンレス鋼板 5.00m×6.00m×3.50m×2槽 HWL24.86m LWL21.36m GL21.00m 105m ³ ×2槽
監視計装機器	配水流量計（電磁流量計φ150mm） 配水残留塩素計（0～2mg/L） 取水流量計（電磁流量計φ100mm） 配水圧力計（0.0～1.0MPa） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）[福岡町木舟]

(28) 本庁舎

所在地	広小路7-50
延面積	1,343㎡
建設	昭和55年3月完成
構造	鉄筋コンクリート地上3階

(29) 上関庁舎

所在地	京田188
延面積	1,083㎡
建設	昭和51年11月完成
構造	鉄筋コンクリート地上3階

2. 配水池有効容量

配 水 池 名	有 効 容 量	備 考
中田配水池	6,500m ³ × 2池	13,000 m ³ 耐震性能有 (耐震補強)
上関配水池	4,500m ³ × 2池	9,000 m ³
国吉配水池	6,000m ³ × 2槽	12,000 m ³ 耐震性能有 (耐震補強)
伏木配水池 (高区)	500m ³ × 2槽	1,000 m ³ 耐震性能有 (更新)
伏木配水池 (低区)	1,500m ³ × 3池	4,500 m ³
山川配水池	42m ³ × 2槽	84 m ³
西田配水池	40m ³ × 1池	40 m ³
頭川配水池	48m ³ × 1池	48 m ³
西広谷配水池	48m ³ × 2槽	96 m ³
勝木原配水池	48m ³ × 2槽	96 m ³
福岡配水池	245m ³ × 2槽	490 m ³
上向田配水池	110m ³ × 2槽	220 m ³
上向田新配水池	500m ³ × 1池	500 m ³ 耐震性能有
五位配水池	111m ³ × 1池	111 m ³
栢丘配水池	52.4m ³ × 1池	52.4 m ³
花尾配水池	56.4m ³ × 1池	56.4 m ³
小野配水池	70.6m ³ × 1池	70.6 m ³
沢川配水池	32.5m ³ × 2槽	65 m ³
福岡南部配水池	105m ³ × 2槽	210 m ³ 耐震性能有
合 計	41,639.4 m ³	

※下記の配水池は令和元年度より休止。

上蓑配水池	34.5m ³ × 2槽	69 m ³	
上蓑新配水池	5.5m ³ × 2槽	11 m ³	
合 計		80 m ³	

3. 導・送・配水管布設状況

(1) 導・送・配水管管種別総延長

(単位：m)

管種 \ 種別	導水管	送水管	配水管	計	構成比(%)
耐震継手管	4,170	4,681	266,817	275,668	21.3
ダクタイル鋳鉄管	380	1,060	538,050	539,490	42.4
老朽鋳鉄管	—	—	1,022	1,022	0.1
鋼管	140	461	32,322	32,923	2.6
硬質塩化ビニル管	869	6,193	364,086	371,148	29.3
ポリエチレン管	—	2,228	54,801	57,029	4.3
計	5,559	14,623	1,257,098	1,277,280	100.0

(2) 導水管延長

(単位：m)

管種 \ 口径	φ50mm	φ100mm	φ150mm	φ600mm	φ700mm	計	構成比(%)
耐震継手管	—	46	—	4,124	—	4,170	75.1
ダクタイル鋳鉄管	—	—	268	—	112	380	6.8
鋼管	—	74	32	34	—	140	2.5
硬質塩化ビニル管	253	616	—	—	—	869	15.6
計	253	736	300	4,158	112	5,559	100.0

(3) 送水管延長

(単位：m)

管種 \ 口径	φ50mm	φ75mm	φ100mm	φ150mm	φ300mm	φ400mm	φ600mm	計	構成比(%)
耐震継手管	—	1,088	—	15	8	3,570	—	4,681	29.3
ダクタイル鋳鉄管	—	—	3	—	—	103	954	1,060	9.9
鋼管	409	—	39	—	—	—	13	461	3.2
硬質塩化ビニル管	821	2,235	3,128	9	—	—	—	6,193	42.4
ポリエチレン管	1,081	1,147	—	—	—	—	—	2,228	15.2
計	2,311	4,470	3,170	24	8	3,673	967	14,623	100.0

(4) 配水管延長

管種	口径							
	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 250mm	φ 300mm	φ 350mm
耐震継手管	—	29,255	106,372	70,900	22,741	6,091	10,475	580
ダクタイル鋳鉄管	—	8,197	178,727	215,000	56,745	24,653	16,296	5,463
老朽鋳鉄管	—	—	111	74	422	—	304	—
鋼管	23,023	465	1,193	1,445	1,181	149	2,716	61
硬質塩化ビニル管	308,563	26,238	18,570	8,495	2,220	—	—	—
ポリエチレン管	54,736	37	28	—	—	—	—	—
計	386,322	64,192	305,001	295,914	83,309	30,893	29,791	6,104

※ φ900mm配水管延長に庄川・小矢部川の水管橋の延長含む。

4. 給水管布設件数状況

(単位：件)

管種	件数	構成比 (%)
鉛管	1,089	1.6
銅管	1,831	2.6
ステンレス管	46,188	66.3
硬質塩化ビニル管	19,475	28.0
鋼管	315	0.5
その他	722	1.0
計	69,620	100.0

(単位：m)

φ 400mm	φ 450mm	φ 500mm	φ 600mm	φ 700mm	φ 800mm	φ 900mm	計	構成比 (%)
5,456	5,166	3,352	5,984	30	415	—	266,817	20.9
14,362	1,962	172	2,587	6,351	1,158	6,377	538,050	43.0
—	—	48	63	—	—	—	1,022	0.1
128	18	24	—	138	—	1,781	32,322	2.6
—	—	—	—	—	—	—	364,086	29.2
—	—	—	—	—	—	—	54,801	4.2
19,946	7,146	3,596	8,634	6,519	1,573	8,158	1,257,098	100.0

〈参 考〉

水管橋	庄 川	φ 900mm	L=515.0m	鋼 管	建設年度	昭和43年度
	小矢部川	φ 900mm	L=261.5m	鋼 管	建設年度	昭和52年度

5. 震災対策

(1) 管路全体の耐震化

	令和5年度	令和6年度
管路総延長(再掲)	1,273,949 m	1,277,280 m
耐震化延長	334,612 m	340,417 m
耐震化率	26.3 %	26.7 %

(2) 基幹管路の耐震化

	令和5年度	令和6年度
基幹管路延長	110,629 m	111,649 m
耐震化延長	45,596 m	47,482 m
耐震化率	41.2 %	42.5 %

※ 基幹管路とは、導水管、送水管、配水本管（φ300mm以上の配水管）を総称したものの。

(3) 配水池の耐震化

	令和5年度	令和6年度
配水池総有効容量	41,639.4 m ³	41,639.4 m ³
耐震化有効容量	26,710 m ³	26,710 m ³
耐震化率	64.1 %	64.1 %

※ 中田配水池、伏木高区配水池、国吉配水池、上向田新配水池、福岡南部配水池は耐震化済。

(4) 防災関係の備蓄状況

(令和7年3月31日現在)

種別	品目	規格・仕様	保有数量	備考
車両	給水車	2m ³ 、3m ³	2台	2t車1台、3t車1台
	給水タンク積載用トラック		2台	2t車1台、3t車1台
給水容器	給水タンク	2m ³	5基	ステンレス製4、アルミ製1
	〃	1.5m ³	1基	アルミ製1
	〃	1m ³	5基	アルミ製1、樹脂製4
	組立式給水タンク	1m ³	3基	
	飲料水袋	6L	7,480袋	
直管	K形铸铁管	φ600～φ900	3本	
継手類	K形継輪	φ250～φ900	13個	
	K形離脱防止金具	φ250～φ900	26組	
補修用具	補修用クランプ	φ250～φ900	14個	
	フクロジョイント	φ300～φ400	3個	

【参考】 旧簡易水道事業資料（福岡町地区）

(1) 管種別総延長

（令和7年3月31日現在）

（単位：m）

種別 管種	導水管	送水管	配水管	計	構成比 （%）
耐震継手管	46	493	30,820	31,359	22.1
ダクタイル鋳鉄管	268	3	27,236	27,507	19.5
鋼管	106	49	2,795	2,950	2.1
硬質塩化ビニル管	869	5,372	69,102	75,343	53.3
ポリエチレン管	—	—	4,174	4,174	3.0
計	1,289	5,917	134,127	141,333	100.0

(2) 管路口径別総延長

（令和7年3月31日現在）

（単位：m）

口径 管種	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 350mm	計	構成比 （%）
耐震継手管	—	9,731	11,792	8,717	1,119	—	31,359	22.1
ダクタイル鋳鉄管	—	2,999	3,004	16,323	5,181	—	27,507	19.5
鋼管	2,025	203	492	140	68	22	2,950	2.1
硬質塩化ビニル管	28,767	27,022	18,098	1,456	—	—	75,343	53.3
ポリエチレン管	4,137	37	—	—	—	—	4,174	3.0
計	34,929	39,992	33,386	26,636	6,368	22	141,333	100.0

(3) 震災対策

管路全体の耐震化（令和7年3月31日現在）

管路総延長	141,333 m
耐震化延長	35,763 m
耐震化率	25.3 %

基幹管路の耐震化（令和7年3月31日現在）

基幹管路延長	7,228 m
耐震化延長	593 m
耐震化率	8.2 %

※ 基幹管路とは、導水管、送水管、配水本管（φ 300mm以上の配水管）を総称したものの。

配水池の耐震化（令和7年3月31日現在）

配水池総有効容量	1775.4 m ³
耐震化有効容量	710.0 m ³
耐震化率	40.0 %

※ 上向田新配水池、福岡南部配水池は耐震済。

第 5 章

業 務 統 計

1. 業 務
 - (1) 業務
 - (2) 人口及び給水栓数
 - (3) 配水分析
 - (4) 一日最大・平均配水量
 - (5) 配水分析フロー図
 - (6) 一日配水量の配水体系
 - (7) 月別配水量の分析（水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量）
 - (8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移
2. 量水器取付状況
3. 給水工事施工状況
4. 配水管等の修理状況
 - (1) 年度別修理状況
 - (2) 管区分及び箇所別修理状況
5. 漏水調査状況
 - (1) 計画漏水調査の推移
 - (2) 年度別漏水調査表
 - (3) 計画漏水調査実施表
6. 水質検査状況
 - (1) 基準項目の検査回数と設定理由
 - (2) 基準項目の検査結果
 - (3) 臭気物質検査の結果
 - (4) 毎日検査の結果
 - (5) クプトスポリジウム指標菌検査の結果
 - (6) クプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果
 - (7) 有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）の検査結果
 - (8) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果
 - (9) 水源の水質管理目標設定項目の検査結果
 - (10) 要検討項目の目標値及び検査結果

第 5 章 業 務 統 計

1. 業 務

(1) 業 務

項 目		年 度		増 減 (△)	
		令 和 6 年 度	令 和 5 年 度		
行政区域内人口 (人)		162,155	163,248	△ 1,093	
総世帯数 (戸)		71,070	70,309	761	
A	給水区域内人口 (人)	162,138	163,230	△ 1,092	
B	給水人口 (人)	147,245	148,148	△ 903	
給水栓数 (栓)		68,630	68,384	246	
B/A	普及率 (%)	90.8	90.8	0.0	
C	総配水量 (m ³)	15,598,882	15,728,350	△ 129,468	
一日最大配水量 (m ³)		2/6 49,472	1/2 65,071	△ 15,599	
一日最小配水量 (m ³)		1/1 38,124	7/1 38,854	△ 730	
一日平均配水量 (m ³)		42,737	42,974	△ 237	
D	総有収水量 (m ³) (使用水量)	14,168,438	14,293,876	△ 125,438	
用 途 別 水 量	家庭用 (m ³)	10,790,183	10,838,952	△ 48,769	
	業務用	官公署用 (m ³)	517,355	553,737	△ 36,382
		営業用 (m ³)	2,112,212	2,127,221	△ 15,009
		工場用 (m ³)	721,844	741,362	△ 19,518
		業務用計 (m ³)	3,351,411	3,422,320	△ 70,909
	浴場営業用 (m ³)	1,755	1,842	△ 87	
	臨時使用 (m ³)	0	0	0	
	船舶給水栓 (m ³)	8,160	13,320	△ 5,160	
	分水 (m ³)	16,929	17,442	△ 513	
	D/C	有収率 (%)	90.8	90.9	△ 0.1
配水能力 (m ³ /日)		76,737	76,952	△ 215	
消火栓 (基)		4,913	4,915	△ 2	

※給水区域内人口とは厚生労働大臣の認可をうけ給水を行っている区域内の人口。

(市外へ給水している人口を含み、市外から給水を行っている人口を除く)

(2) 人口及び給水栓数

*各年度3月末現在

年 度	給水区域内人口 (人)	総世帯数 (戸)	給水栓数 (栓)	給水人口 (人)	普及率 (%)
令和2年度	168,384	69,565	67,247	152,606	90.6
令和3年度	166,630	69,544	67,797	151,057	90.7
令和4年度	165,021	69,958	68,248	149,686	90.7
令和5年度	163,230	70,309	68,384	148,148	90.8
令和6年度	162,138	71,070	68,630	147,245	90.8

(3) 配水分析

年度	総配水量	有効水量						無効水量	
		有収水量		無収水量		計		漏水・その他	
	(m^3)	(m^3)	(%)	(m^3)	(%)	(m^3)	(%)	(m^3)	(%)
2	16,552,577	14,838,759	89.6	718,101	4.3	15,556,860	94.0	995,717	6.0
3	16,052,817	14,665,938	91.4	672,428	4.1	15,338,366	95.5	714,451	4.5
4	15,771,796	14,468,964	91.7	752,369	4.8	15,221,333	96.5	550,463	3.5
5	15,728,350	14,293,876	90.9	879,846	5.6	15,173,722	96.5	554,628	3.5
6	15,598,882	14,168,438	90.8	733,310	4.7	14,901,748	95.5	697,134	4.5

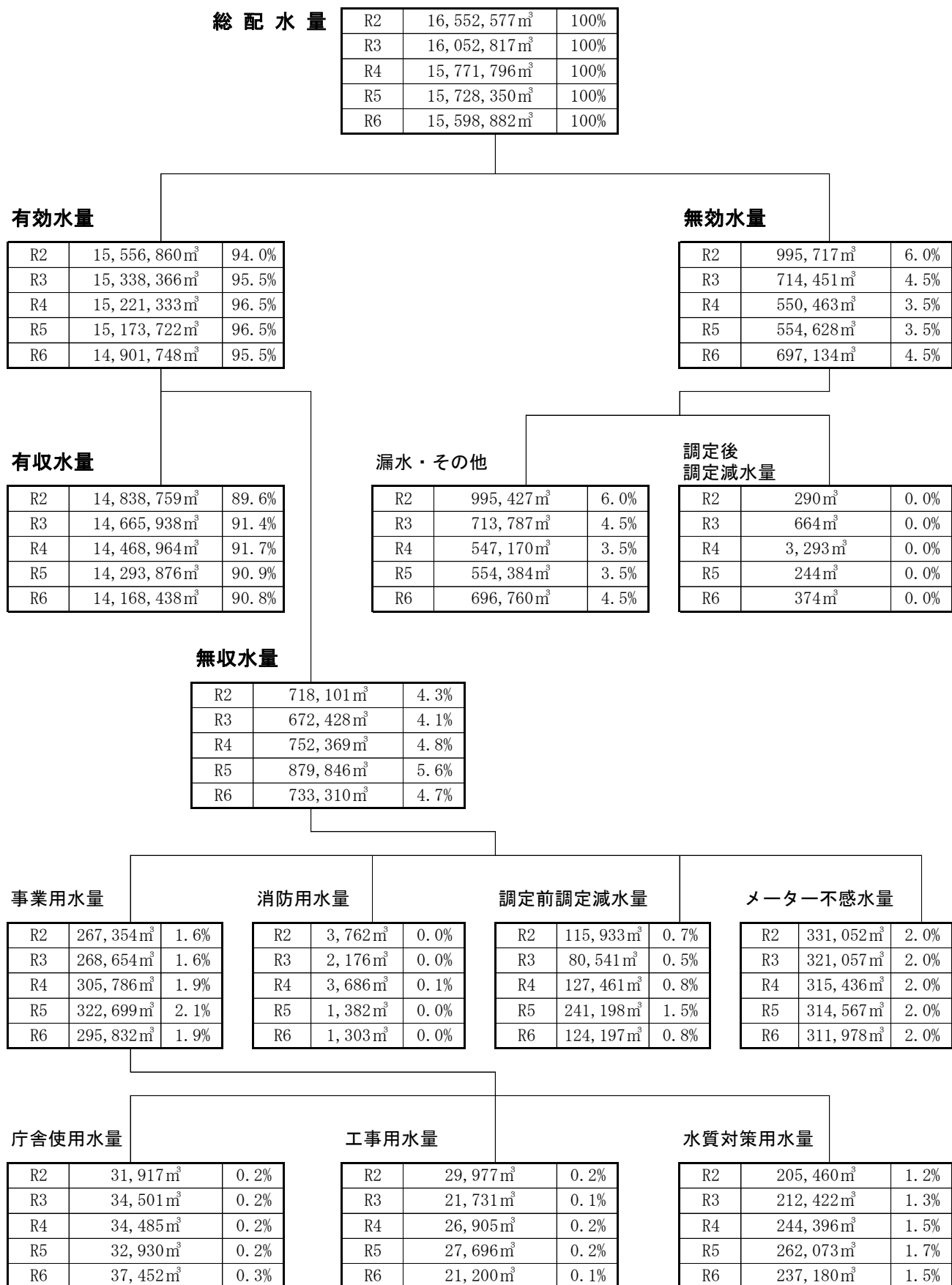
(4) 一日最大・平均配水量

項目 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一日最大配水量 (m^3)	55,454	51,536	66,013	65,071	49,472
一日平均配水量 (m^3)	45,350	43,980	43,210	42,974	42,737
一人年間配水量 (m^3)	108	106	105	106	106
一人一日最大配水量 (L)	363	341	441	439	336
一人一日平均配水量 (L)	297	291	288	290	290
一人年間有収水量 (m^3)	97	97	97	96	96
一人一日平均有収水量 (L)	266	265	265	264	263

【参考】

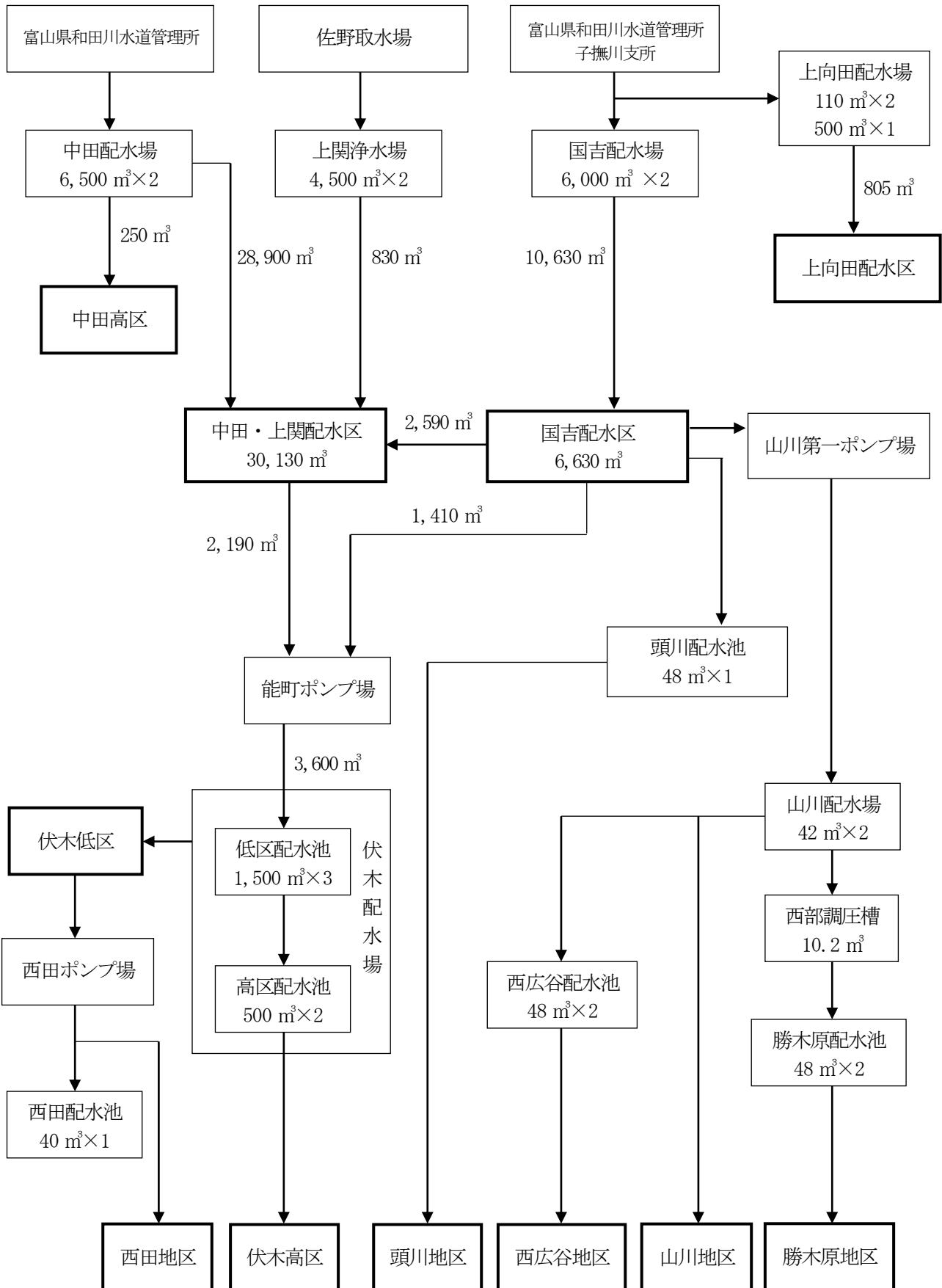
給水人口10～15万都市：一人一日最大配水量 370 L (総務省編「令和5年度地方公営企業年鑑」)
 " : 一人一日平均配水量 330 L (")
 " : 一人一日平均有収水量 293 L (")

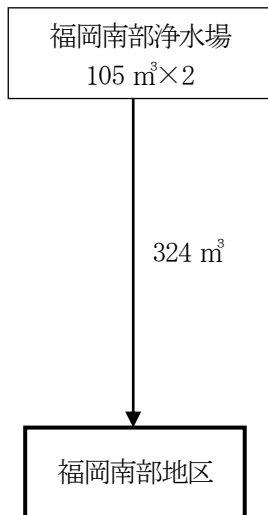
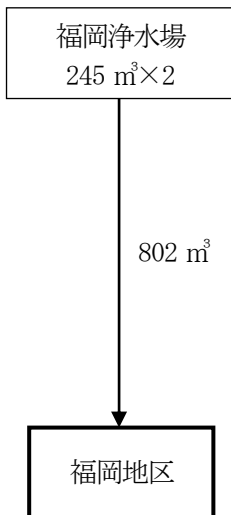
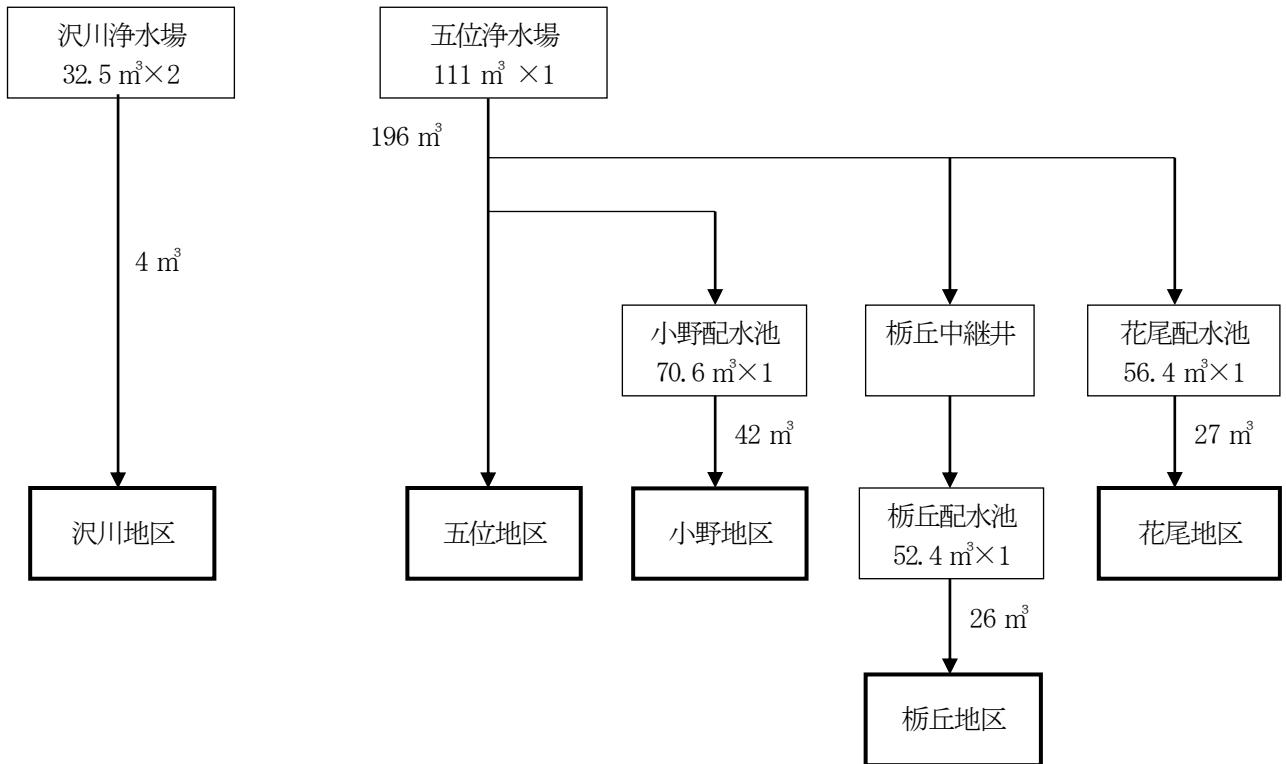
(5) 配水分析フロー図



(6) 一日配水量の配水体系

一日平均配水量 (42,737 m³/日) に最も近い日である9月26日の配水体系を示します。





(7) 月別配水量の分析 (水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量の分析)

月	配 水 量				一日最大 配 水 量 (m ³)	一日最小 配 水 量 (m ³)	一日平均 配 水 量 (m ³)	最 大 稼働率 (%)	施 設 利用率 (%)
	和田川水源 (m ³)	子撫川水源 (m ³)	自己水源 (m ³)	計 (m ³)					
4	886,830	350,257	51,361	1,288,448 (1,250,940)	4/18 44,000 (4/27 43,514)	4/28 41,651 (4/8 40,008)	42,948 (41,698)	57.3 (56.5)	56.0 (54.2)
5	906,440	356,714	51,263	1,314,417 (1,309,619)	5/22 43,791 (5/24 44,193)	5/12 40,916 (5/6 40,359)	42,401 (42,246)	57.1 (57.4)	55.3 (54.9)
6	894,480	334,045	49,152	1,277,677 (1,258,425)	6/12 44,635 (6/21 43,406)	6/30 39,849 (6/11 40,099)	42,589 (41,948)	58.2 (56.4)	55.5 (54.5)
7	884,700	361,939	50,956	1,297,595 (1,285,693)	7/18 43,723 (7/26 43,432)	7/14 38,767 (7/1 38,854)	41,858 (41,474)	57.0 (56.4)	54.5 (53.9)
8	897,480	360,312	49,477	1,307,269 (1,319,566)	8/22 46,446 (8/31 44,071)	8/31 39,816 (8/15 40,269)	42,170 (42,567)	60.5 (57.3)	55.0 (55.3)
9	866,350	346,866	49,793	1,263,009 (1,270,106)	9/4 43,719 (9/12 45,556)	9/22 39,529 (9/18 40,141)	42,100 (42,337)	57.0 (59.2)	54.9 (55.0)
10	890,200	355,378	56,925	1,302,503 (1,320,459)	10/31 43,644 (10/11 43,606)	10/19 40,468 (10/28 40,805)	42,016 (42,595)	56.9 (56.7)	54.8 (55.4)
11	870,720	342,720	49,527	1,262,967 (1,273,919)	11/7 43,131 (11/21 43,951)	11/2 40,429 (11/4 40,826)	42,099 (42,464)	56.2 (57.1)	54.9 (55.2)
12	917,210	362,878	51,701	1,331,789 (1,338,007)	12/31 46,275 (12/22 46,654)	12/7 41,517 (12/2 41,209)	42,961 (43,162)	60.3 (60.6)	56.0 (56.1)
1	918,570	361,770	56,915	1,337,255 (1,472,637)	1/9 46,432 (1/2 65,071)	1/1 38,124 (1/20 43,809)	43,137 (47,504)	60.5 (84.6)	56.2 (61.7)
2	909,280	323,513	59,082	1,291,875 (1,287,143)	2/6 49,472 (2/13 45,837)	2/1 43,115 (2/24 42,374)	46,138 (44,384)	64.5 (59.6)	60.1 (57.7)
3	914,010	359,585	50,483	1,324,078 (1,341,836)	3/6 44,019 (3/7 44,609)	3/28 40,833 (3/23 41,791)	42,712 (43,285)	57.4 (58.0)	55.7 (56.2)
計	10,756,270 [69.0%]	4,215,977 [27.0%]	626,635 [4.0%]	15,598,882 [100.0%] (15,728,350)	6年度最大 2/6 49,472 (1/2 65,071)	6年度最小 1/1 38,124 (7/1 38,854)	6年度 一日平均 42,737 (42,974)	6年度 64.5 (84.6)	6年度 55.7 (55.8)

※ () 内は 令和5年度数値

(8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移

用途別		令和2年度 使用水量 (m ³)	令和3年度 使用水量 (m ³)	令和4年度 使用水量 (m ³)	令和5年度 使用水量 (m ³)	令和6年度	
						使用水量 (m ³)	構成比率 (%)
一般用	家庭用	11,388,095	11,171,745	11,017,377	10,838,952	10,790,183	76.2
業務用	官公署用	524,226	556,175	545,465	553,737	517,355	3.6
	営業用	2,163,906	2,170,340	2,167,275	2,127,221	2,112,212	14.9
	工場用	730,000	729,664	704,575	741,362	721,844	5.1
	小計	3,418,132	3,456,179	3,417,315	3,422,320	3,351,411	23.6
浴場営業用		5,394	8,895	2,541	1,842	1,755	0.0
臨時使用		3	0	371	0	0	0.0
船舶給水栓		9,019	11,377	13,657	13,320	8,160	0.1
分水		18,116	17,742	17,703	17,442	16,929	0.1
合計		14,838,759	14,665,938	14,468,964	14,293,876	14,168,438	100.0

用途別		令和2年度 調定件数 (件)	令和3年度 調定件数 (件)	令和4年度 調定件数 (件)	令和5年度 調定件数 (件)	令和6年度	
						調定件数 (件)	構成比率 (%)
一般用	家庭用	367,114	370,036	372,903	375,511	378,621	91.8
業務用	官公署用	3,749	3,794	3,778	3,751	3,740	0.9
	営業用	22,520	29,138	29,192	29,074	28,827	7.0
	工場用	961	1,159	1,161	1,163	1,153	0.3
	小計	27,230	34,091	34,131	33,988	33,720	8.2
浴場営業用		60	75	58	43	42	0.0
臨時使用		3	0	3	0	0	0.0
船舶給水栓		18	18	16	14	13	0.0
分水		12	12	12	12	12	0.0
合計		394,437	404,232	407,123	409,568	412,408	100.0

2. 量水器取付状況

(単位：個)

区分		口径									
		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計
前年度末取付数		12,903	49,604	4,446	91	981	247	80	30	2	68,384
取付数	新設・改造	24	384	16	1	2	0	0	0	0	427
	開栓	150	531	54	3	6	1	0	0	0	745
取り外し数(△)		435	390	92	0	9	0	0	0	0	926
令和7年3月末取付数		12,642	50,129	4,424	95	980	248	80	30	2	68,630

3. 給水工事施工状況

(単位：件)

区分		年度				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新設		570	655	891	691	687
改造		622	773	665	630	603
計		1,192	1,428	1,556	1,321	1,290

4. 配水管等の修理状況

(1) 年度別修理状況

(単位：件)

区分		年度				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
配水管		73	77	70	91	68
配水補助管		49	69	53	95	56
給水管		399	427	474	493	466
計		521	573	597	679	590

※ 配水補助管（口径50mm以下の配水管における修理件数）
給水管（配水管の分岐から量水器までの修理件数で、量水器以降の給水装置は含まない。）

(2) 管区分及び箇所別修理状況

① 配水本支管

(単位：件)

	直 営	委 託	計
直 管 (継 手 含 む)	2	4	6
仕 切 弁 等	0	4	4
消 火 栓	5	3	8
空 気 弁	4	1	5
仕 切 弁 土 留	7	5	12
消 火 栓 土 留	13	7	20
空 気 弁 土 留	1	0	1
水 道 跡 舗 装 等	10	2	12
計	42	26	68

② 配水補助管

(単位：件)

	直 営	委 託	計
直 管 (継 手 含 む)	9	25	34
G 仕 切 弁 等	1	7	8
分 水 栓 等	0	6	6
仕 切 弁 土 留	1	5	6
水 道 跡 舗 装 等	1	1	2
計	12	44	56

③ 給水管 (分岐～量水器)

(単位：件)

	直 営	委 託	計
直 管 (継 手 含 む)	84	68	152
止 水 栓 等	14	9	23
分 水 栓 等	12	19	31
止 水 栓 ボ ッ ク ス	0	2	2
メーター (バルブ含む)	129	125	254
水 道 跡 舗 装 等	2	2	4
計	241	225	466

5. 漏水調査状況

(1) 計画漏水調査の推移

計画名	計画期間	調査延長 (km)	修理件数 (件)	発見水量 (m ³ /日)	目標有収率 (%)	達成有収率 (%)	作業方法
第1次計画 漏水調査	昭和52年 ～ 昭和56年	482	1,266	9,949	74.4	78.7	・直接計量 ・間接計量 ・止水栓音聴
第2次計画 漏水調査	昭和57年 ～ 昭和59年	209	384	2,505	80.5	82.3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第3次計画 漏水調査	昭和60年 ～ 平成元年	590	471	4,528	83.1	86.3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第4次計画 漏水調査	平成2年 ～ 平成6年	1,231	613	4,630	87.5	86.9	・間接計量 ・弁栓音聴・止水栓音聴 ・流量計監視法
第5次計画 漏水調査	平成7年 ～ 平成12年	1,874	456	3,109	87.7	87.0	・間接計量 ・止水栓音聴
第6次計画 漏水調査	平成13年 ～ 平成18年	2,269	380	1,992	87.1	88.9	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・流量計監視法
新第1次計画 漏水調査	平成19年 ～ 平成23年	1,607	267	3,318	90.0	90.0	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置
新第2次計画 漏水調査	平成24年 ～ 平成28年	1,806	220	1,084	90.6	90.6	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置
新第3次計画 漏水調査	平成29年 ～ 令和5年	2,534	484	3,114	94.7	96.5	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置
計画漏水調査 実施計画	令和6年 ～ 令和10年	209	81	544	95.0	—	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置

※「新第3次計画漏水調査」以降は、目標有収率が目標有効率、達成有収率が達成有効率に変更。

(2) 年度別漏水調査表

項目	年度					
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
調査件数(戸)	28,876	19,871	28,975	30,638	18,750	
調査延長(m)	504,084	206,237	209,320	130,306	209,006	
調査時間(H)	546	777	798	735	924	
漏水発見件数(件)	49	116	110	60	81	
漏水修理件数(件)	49	116	110	60	81	
発見水量(m ³ /日)	575	819	760	274	544	

(3) 計画漏水調査実施表

No.	調査校下名 (町名)	給水戸数 (戸)	調査延長 (m)	調査月 (月)	調査時間 (H)	発見件数 (件)	発見水量 (m^3 /日)
1	伏木 (伏木古府二・三丁目、東一宮)	752	3,265	4・6・9・10・11	49	9	54.72
2	古府 (伏木古府一・二丁目、高美町、伏木矢田)	606	2,811	4・6・9・10	35	4	44.16
3	太田	702	750	4・7・10	28	0	0.00
4	万葉 (二上院内、下二上、五十里東町他)	372	2,601	6・8・11	21	5	10.56
5	国吉 (岩坪、佐加野、佐加野新町)	90	3,674	5・6・9	35	1	60.00
6	能町 (新能町、荻布、江尻、旭ヶ丘、米島、角)	1,139	4,452	4・6・9・10	35	7	31.68
7	野村 (野村第二・四、上石瀬、石瀬本町)	1,865	6,388	6・7・8・10・11	42	3	2.64
8	成美 (五福町、明野町、大町、大坪町三丁目、京町他)	819	4,429	6・7・8・10	35	6	68.88
9	高陵 (末広町、桐木町、定塚町、中川町、中川園町、高陵町、明園町、中川栄町)	1,513	5,231	5・6・7・10・11	42	2	9.60
10	下関 (駅南一・二・三・五丁目)	1,784	5,289	5・7・9・11	35	9	7.68
11	博労 (永楽町、千石町、関大町、大工中町 清水町一・二・三丁目、博労町、博労本町)	1,438	4,423	5・7・9・11	35	4	73.92
12	南条	398	711	6・8・10	21	0	0.00
13	木津	904	1,035	4・5・8・11	35	4	5.52
14	中田 (下麻生伸町)	246	3,564	7・8・10	21	5	43.68
15	二塚 (上黒田新町)	96	2,284	7・10	14	0	0.00
16	高岡西部 (内免一・二丁目)	2,232	6,818	4・5・6・8・10・11	49	5	57.84
17	五位	187	3,376	6・7・10	28	1	4.80
18	戸出東部 (戸出町一・二・三丁目)	304	3,308	5・7・8・9・11	42	3	3.60
19	戸出西部 (戸出町五・六丁目)	653	5,219	5・7・8・9・11	42	5	25.92
20	牧野 (姫野第二、第三、下牧野)	1,120	6,528	5・6・8・9	35	2	16.80
旧簡易水道地区(福岡、上向田、五位、沢川)		1,530	10,945	9	21	6	22.32
配水幹線 (庄川、庄川中央、庄川西部、上関、牧野、小矢部川、小矢部川城光寺、国吉大橋幹線)		-	66,262	4・5	119	0	0.00
国道沿線		-	55,643	5	105	0	0.00
総計		18,750	209,006	4・5・6・7・8・9・10・11	924	81	544.32

6. 水質検査状況

(1) 基準項目の検査回数と設定理由

番号	項目	区分	検査回数					検査回数の設定理由
			原水 注1		給水栓			
			佐野	C地区※1	A地区※2	B地区※3	C地区※4	
1	一般細菌	微生物	1回/月	1回/月			注2	
2	大腸菌							
3	カドミウム及びその化合物	金属	1回/年	1回/年	1回/3年	1回/年	注3	
4	水銀及びその化合物							
5	セレン及びその化合物							
6	鉛及びその化合物							
7	ヒ素及びその化合物							
8	六価クロム化合物							
9	亜硝酸態窒素							
10	シアン化物イオン及び塩化シアン							
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	非金属	1回/年	4回/年			注4	
12	フッ素及びその化合物							
13	ホウ素及びその化合物	金属	1回/年	1回/3年	1回/年	注3		
14	四塩化炭素							
15	1,4-ジオキサン	一般有機化学物質	1回/年	1回/3年	1回/年	注3		
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン							
17	ジクロロメタン							
18	テトラクロロエチレン							
19	トリクロロエチレン							
20	ベンゼン							
21	塩素酸						消毒副生成物	検査省略
22	クロロ酢酸							
23	クロロホルム							
24	ジクロロ酢酸							
25	ジブロモクロロメタン							
26	臭素酸							
27	総トリハロメタン							
28	トリクロロ酢酸							
29	ブロモジクロロメタン							
30	ブロモホルム							
31	ホルムアルデヒド							
32	亜鉛及びその化合物	色	1回/年	1回/年	1回/3年	1回/年	注3	
33	アルミニウム及びその化合物							
34	鉄及びその化合物	味覚色	1回/月	1回/月			県の指導により	
35	銅及びその化合物							
36	ナトリウム及びその化合物	味覚	1回/年	1回/年	1回/3年	1回/年	注3	
37	マンガン及びその化合物							
38	塩化物イオン	味覚	1回/月	1回/月			注2	
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）							
40	蒸発残留物	発泡	1回/年	1回/年		4回/年	AB地区:注5 C地区:注4	
41	陰イオン界面活性剤							
42	ジェオスミン	におい	1回/年	1回/月			原因生物発生時期には1回/月以上に回数を増やす	
43	2-メチルイソボルネオール							
44	非イオン界面活性剤	におい	1回/年	1回/3年	1回/年	注3		
45	フェノール類							
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	味覚	1回/月	1回/月			注2	
47	pH値							
48	味	一般性状	検査省略		1回/月			注2
49	臭気							
50	色度		1回/月	1回/年				
51	濁度							

注1 : 原水の水質検査については、「少なくとも年1回は定期的に全項目を実施のこと」と定められています。

注2 : 法令により概ね1ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。

注3 : 過去3年間の水質検査結果が基準値の1/10以下のときは、概ね3年に1回以上とすることが可能な項目。

注4 : 法令により概ね3ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。

注5 : 過去3年間の水質検査結果が基準値の1/5以下のときは、概ね1年に1回以上とすることが可能な項目。

※1 : 原水水質検査C地区：福岡第1水源、福岡第2水源、子撫川水源（表流水）、沢川水源、福岡南部水源の5箇所

※2 : 給水栓水質検査A地区：立野地区、上関地区、米島地区、西田地区の4箇所。

※3 : 給水栓水質検査B地区：柴野地区、西広谷地区、頭川地区、牧野地区の4箇所。

※4 : 給水栓水質検査C地区：大野地区、赤丸地区、小野地区、沢川地区、木舟地区の5箇所。

(2) 基準項目の検査結果 (検査機関: 富山県和田川水道管理所)

番号	項目	基準値	立野地区			上関地区		
			最高	最低	平均	最高	最低	平均
1	一般細菌	100/mL以下	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	検出されないこと			検出 0回			検出 0回
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下			0.0003未満			0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下			0.00005未満			0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
8	六価クロム化合物	0.02mg/L以下			0.002未満			0.002未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下			0.12			0.52
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下			0.09			0.08
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下			0.1未満			0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下			0.0002未満			0.0002未満
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下			0.005未満			0.005未満
16	シス-1,2-ジクロロエチン及びトランス-1,2-ジクロロエチン	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下			0.002未満			0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/L以下	0.06	0.06未満	0.06未満	0.09	0.06未満	0.06未満
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	0.014	0.003	0.009	0.005	0.001	0.003
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.004	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
25	ジブロモクロロメタン	0.01mg/L以下	0.002	0.001未満	0.001未満	0.002	0.001未満	0.001未満
26	臭素酸	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.020	0.008	0.013	0.009	0.003	0.005
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.007	0.003未満	0.004	0.003未満	0.003未満	0.003未満
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.005	0.003	0.004	0.002	0.001	0.002
30	ブロモホルム	0.09mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.01
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下			0.03			0.01未満
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.02
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下			4.3			5.5
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下			0.001未満			0.001未満
38	塩化物イオン	200mg/L以下	10.8	5.4	7.0	7.5	5.5	6.1
39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	300mg/L以下	30	21	26	43	37	41
40	蒸発残留物	500mg/L以下			48			68
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下			0.02未満			0.02未満
42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下			0.005未満			0.005未満
45	フェノール類	0.005mg/L以下			0.0005未満			0.0005未満
46	有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)	3mg/L以下	0.6	0.3未満	0.30	0.3未満	0.3未満	0.3未満
47	pH値	5.8以上8.6以下	7.6	7.3	7.4	7.1	6.9	7.0
48	味	異常でないこと			異常なし			異常なし
49	臭気	異常でないこと			異常なし			異常なし
50	色度	5度以下	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
51	濁度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	水温 (°C)		27.0	6.0	16.2	23.3	8.2	15.7
	残留塩素 (mg/L)		0.67	0.40	0.55	0.61	0.33	0.49

米島地区			西田地区			福岡町大野地区		
最高	最低	平均	最高	最低	平均	最高	最低	平均
0	0	0	0	0	0	0	0	0
		検出 0回			検出 0回			検出 0回
		0.0003未満			0.0003未満			0.0003未満
		0.00005未満			0.00005未満			0.00005未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.002
		0.002未満			0.002未満			0.002未満
		0.004未満			0.004未満			0.004未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.14			0.13			0.15
		0.08未満			0.08未満			0.08未満
		0.1未満			0.1未満			0.1未満
		0.0002未満			0.0002未満			0.0002未満
		0.005未満			0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満			0.004未満
		0.002未満			0.002未満			0.002未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
0.08	0.06未満	0.06未満	0.10	0.06未満	0.06未満	0.09	0.06未満	0.06未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.017	0.002	0.011	0.023	0.003	0.013	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.003	0.003未満	0.003未満	0.004	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.005	0.003	0.004	0.004	0.002	0.003	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.034	0.009	0.022	0.037	0.010	0.022	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.011	0.003未満	0.007	0.011	0.003未満	0.007	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.012	0.004	0.008	0.010	0.004	0.007	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
		0.01未満			0.01未満			0.01未満
		0.01未満			0.02			0.01未満
0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.04	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
		0.01未満			0.01未満			0.01未満
		12.0			8.0			16.9
		0.001未満			0.001未満			0.001未満
15.4	12.0	13.5	13.1	9.1	10.3	7.7	7.3	7.6
25	18	21	29	21	25	91	85	88
		61			49	170	140	155
		0.02未満			0.02未満			0.02未満
		0.000001未満			0.000001未満			0.000001未満
		0.000001未満			0.000001未満			0.000001未満
		0.005未満			0.005未満			0.005未満
		0.0005未満			0.0005未満			0.0005未満
0.8	0.4	0.6	0.7	0.3	0.5	0.3未満	0.3未満	0.3未満
7.3	6.9	7.1	7.4	7.2	7.3	8.0	7.8	7.9
		異常なし			異常なし			異常なし
		異常なし			異常なし			異常なし
1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.3	0.1度未満	0.1度未満
28.5	4.8	17.3	27.4	7.0	17.1	26.7	2.9	15.3
0.54	0.21	0.37	0.43	0.15	0.28	0.54	0.40	0.47

番号	項目	基準値	福岡町赤丸地区			福岡町小野地区		
			最高	最低	平均	最高	最低	平均
1	一般細菌	100/mL以下	0	0	0	0	0	0
2	大腸菌	検出されないこと			検出 0回			検出 0回
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下			0.0003未満			0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下			0.00005未満			0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
8	六価クロム化合物	0.02mg/L以下			0.002未満			0.002未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下			0.22			0.10
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下			0.08未満			0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下			0.1未満			0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下			0.0002未満			0.0002未満
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下			0.005未満			0.005未満
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下			0.004未満			0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下			0.002未満			0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/L以下			0.001未満			0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/L以下	0.08	0.06未満	0.06未満	0.25	0.06未満	0.14
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	0.030	0.004	0.017	0.025	0.004	0.013
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.006	0.003未満	0.003未満	0.007	0.003未満	0.003未満
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	0.007	0.003	0.004	0.004	0.003	0.004
26	臭素酸	0.01mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.050	0.012	0.031	0.039	0.012	0.025
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.014	0.003未満	0.008	0.015	0.003	0.009
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.018	0.005	0.011	0.011	0.005	0.009
30	ブロモホルム	0.09mg/L以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.01未満
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下			0.01未満			0.04
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.09	0.03未満	0.03未満	0.10	0.03未満	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下			0.01未満			0.01未満
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下			11.2			8.8
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下			0.001未満			0.001未満
38	塩化物イオン	200mg/L以下	15.5	12.1	13.4	13.3	10.8	11.6
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	25	19	21	24	15	18
40	蒸発残留物	500mg/L以下	63	40	53	55	46	50
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下			0.02未満			0.02未満
42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下			0.000001未満			0.000001未満
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下			0.005未満			0.005未満
45	フェノール類	0.005mg/L以下			0.0005未満			0.0005未満
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/L以下	0.8	0.4	0.6	0.9	0.4	0.6
47	pH値	5.8以上8.6以下	7.2	6.9	7.1	7.2	6.9	7.1
48	味	異常でないこと			異常なし			異常なし
49	臭気	異常でないこと			異常なし			異常なし
50	色度	5度以下	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
51	濁度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.2	0.1度未満	0.1度未満
	水温	(℃)	23.3	3.2	13.2	26.5	6.9	16.8
	残留塩素	(mg/L)	0.45	0.12	0.27	0.58	0.12	0.39

福岡町沢川地区			福岡町木舟地区		
最高	最低	平均	最高	最低	平均
0	0	0	0	0	0
		検出 0回			検出 0回
		0.0003未満			0.0003未満
		0.00005未満			0.00005未満
		0.001未満			0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.001未満			0.001未満
		0.002未満			0.002未満
		0.004未満			0.004未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.43			0.59
		0.08未満			0.08未満
		0.1未満			0.1未満
		0.0002未満			0.0002未満
		0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満
		0.002未満			0.002未満
		0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満
0.17	0.06未満	0.08	0.11	0.06未満	0.006未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.023	0.005	0.013	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.011	0.003未満	0.006	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.005	0.002	0.003	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.037	0.012	0.025	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.013	0.004	0.008	0.003未満	0.003未満	0.003未満
0.011	0.005	0.008	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
		0.02			0.01未満
		0.02			0.01未満
0.14	0.03未満	0.11	0.03未満	0.03未満	0.03未満
		0.02			0.01未満
		5.6			11.0
		0.002			0.001未満
10.9	6.9	8.2	8.8	8.6	8.7
23	12	18	110	100	108
47	40	42	150	130	145
		0.02未満			0.02未満
		0.000001未満			0.000001未満
		0.000001未満			0.000001未満
		0.005未満			0.005未満
		0.0005未満			0.0005未満
0.7	0.4	0.6	0.3未満	0.3未満	0.3未満
7.1	6.2	6.5	7.9	7.7	7.8
		異常なし			異常なし
		異常なし			異常なし
2	1度未満	1	1度未満	1度未満	1度未満
0.1	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
25.5	5.2	15.4	29.2	7.0	17.5
0.84	0.25	0.48	0.64	0.37	0.51

【参考】水源の水質検査結果（検査機関：富山県薬剤師会）

水 源 名 称 基 準 項 目		佐野取水場			福岡第1水源
		最 高	最 低	平 均	5月20日
1	一般細菌	7	0	2	0
2	大腸菌			検出 0回	不検出
3	カドミウム及びその化合物			0.0003未満	0.0003未満
4	水銀及びその化合物			0.00005未満	0.00005未満
5	セレン及びその化合物			0.001未満	0.001未満
6	鉛及びその化合物			0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物			0.001未満	0.001
8	六価クロム化合物			0.002未満	0.002未満
9	亜硝酸態窒素			0.004未満	0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン			0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素			0.62	0.21
12	フッ素及びその化合物			0.08未満	0.05未満
13	ホウ素及びその化合物			0.1未満	0.1未満
14	四塩化炭素			0.0002未満	0.0001未満
15	1,4-ジオキサン			0.005未満	0.005未満
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン			0.004未満	0.002未満
17	ジクロロメタン			0.002未満	0.001未満
18	テトラクロロエチレン			0.001未満	0.001未満
19	トリクロロエチレン			0.001未満	0.001未満
20	ベンゼン			0.001未満	0.0005未満
21	塩素酸				
22	クロロ酢酸				
23	クロロホルム				
24	ジクロロ酢酸				
25	ジブロモクロロメタン				
26	臭素酸				
27	総トリハロメタン				
28	トリクロロ酢酸				
29	ブロモジクロロメタン				
30	ブロモホルム				
31	ホルムアルデヒド				
32	亜鉛及びその化合物			0.01未満	0.005未満
33	アルミニウム及びその化合物			0.01未満	0.02未満
34	鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
35	銅及びその化合物			0.01未満	0.005未満
36	ナトリウム及びその化合物			5.7	14.0
37	マンガン及びその化合物			0.001未満	0.005未満
38	塩化物イオン	5.5	5.0	5.2	7.6
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	47	41	44	84.5
40	蒸発残留物			96	141
41	陰イオン界面活性剤			0.02未満	0.02未満
42	ジェオスミン			0.000001未満	
43	2-メチルイソボルネオール			0.000001未満	
44	非イオン界面活性剤			0.005未満	0.002未満
45	フェノール類			0.0005未満	0.0005未満
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
47	pH値	6.8	6.5	6.7	7.7
48	味				
49	臭気			異常なし	異常なし
50	色度	1度未満	1度未満	1度未満	0.5度未満
51	濁度	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
検査実施項目数				39項目	37項目
水温（℃）		16.5	11.8	14.1	13.5
残留塩素（mg/l）		-	-	-	-

※ 原水のため消毒副生成物及び味の項目検査は省略

(3) 臭気物質検査の結果 (検査機関: 富山県薬剤師会)

(単位:mg/L)

採水地点 項目名 採水年月日	立野		米島		西田	
	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール
令和6年4月17日	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
5月23日	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
6月19日	0.000003	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
7月17日	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
8月6日、8月20日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
9月9日、9月12日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
10月16日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
11月19日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
12月18日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
令和7年1月21日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
2月18日	0.000001	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
3月17日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満

(単位:mg/L)

採水地点 項目名 採水年月日	福岡町赤丸		福岡町小野	
	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール
令和6年4月24日	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
5月20日	0.000003	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
6月6日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
7月9日、7月17日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
8月5日、8月21日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
9月12日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
10月2日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
11月20日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
12月17日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
令和7年1月23日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
2月19日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
3月18日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満

(4) 毎日検査の結果（検査：自動計器）

検査地点	色	濁り	消毒の残留効果
上牧野地区（中田・上関配水区）	0/365	0/365	0/365
荻布地区（国吉配水区）	0/365	0/365	0/365
勝木原地区（国吉配水区）	0/365	0/365	0/365
太田地区（伏木配水区）	0/365	0/365	0/365
福岡町大野地区	0/365	0/365	0/365
福岡町赤丸地区	0/365	0/365	0/365
福岡町小野地区	0/365	0/365	0/365
福岡町沢川地区	0/365	0/365	0/365
福岡町木舟地区	0/365	0/365	0/365

・記載は、不適回数／検査回数

(5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果（検査機関：富山県薬剤師会）

採水年月日：令和6年6月6日（佐野取水場）、13日（五位浄水場、沢川浄水場）

採水地点 項目名	佐野取水場2号井	佐野取水場3号井	佐野取水場4号井	五位浄水場	沢川浄水場
大腸菌	不検出	不検出	不検出	陽性	不検出
嫌気性芽胞菌	0CFU/100mL	0CFU/100mL	0CFU/100mL	2CFU/100mL	0CFU/100mL

※ CFUとは、CoLony Forming Unitの略称で菌数の単位。

(6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果（検査機関：富山県薬剤師会）

採水年月日：令和6年6月6日（佐野取水場）、13日（五位浄水場、沢川浄水場）

採水地点 項目名	佐野取水場2号井	佐野取水場3号井	佐野取水場4号井	五位浄水場	沢川浄水場
クリプトスポリジウム	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ジアルジア	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

(7) 有機フッ素化合物（PFOS及びPFOA）検査の結果（検査機関：富山県薬剤師会）

（単位：ng/L）

採水地点	採水日	PFOS及びPFOA（合算値）	
		結果	目標値
上関地内	8/21	5未満	50以下 （暫定）
西田地内	8/20	5未満	
大野地内	8/21	5未満	
赤丸地内	8/21	5未満	
小野地内	8/20	5未満	
沢川地内	8/20	5未満	
木舟地内	8/21	5未満	

※ PFOS：ペルフルオロオクタンスルホン酸

※ PFOA：ペルフルオロオクタン酸

結果の5未満とは、検査機関が正確に測定できる最小の濃度「定量下限値」未満のことです。採水地点全てで定量下限値未満であり、国が定めた暫定目標値(50ng/L)を超過していません。

(8) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果 (検査機関: 富山県薬剤師会)

番号	項目名	目標値	単位	上関地区	西田地区
				8月21日、9月17日	8月20日、9月17日
1	アンチモン及びその化合物	0.02 mg/l以下	mg/l	0.001未満	0.001未満
2	ウラン及びその化合物	0.002 mg/l以下 (暫定)	mg/l	0.0002未満	0.0002未満
3	ニッケル及びその化合物	0.02 mg/l以下	mg/l	0.001未満	0.001未満
4	欠番				
5	1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/l以下	mg/l	0.0004未満	0.0004未満
6	欠番				
7	欠番				
8	トルエン	0.4 mg/l以下	mg/l	0.04未満	0.04未満
9	フタル酸ジ (2-エチルヘキシル)	0.08 mg/l以下	mg/l	0.008未満	0.008未満
10	亜塩素酸	0.6 mg/l以下	mg/l	0.06未満	0.06未満
11	欠番				
12	二酸化塩素	0.6 mg/l以下	mg/l	0.06未満	0.06未満
13	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/l以下 (暫定)	mg/l	0.001未満	0.003
14	抱水クロラール	0.02 mg/l以下 (暫定)	mg/l	0.002未満	0.009
15	農薬類	1 以下		1未満	1未満
16	残留塩素	1 mg/l以下	mg/l	0.35	0.14
17	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	10mg/l以上100mg/l以下	mg/l	45.0	29.9
18	マンガン及びその化合物	0.01 mg/l以下	mg/l	0.001未満	0.001未満
19	遊離炭酸	20 mg/l以下	mg/l	8.2	2.2
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg/l以下	mg/l	0.03未満	0.03未満
21	メチル-tert-ブチルエーテル	0.02 mg/l以下	mg/l	0.002未満	0.002未満
22	有機物等 (過マンガン酸カリウム消費量)	3 mg/l以下	mg/l	0.6	0.6
23	臭気強度 (TON)	3 以下	mg/l	1	1
24	蒸発残留物	30mg/l以上200mg/l以下	mg/l	83	63
25	濁度	1 度以下	度	0.1未満	0.1未満
26	pH値	7.5 程度		6.8	7.2
27	腐食性 (ランゲリア指数)	-1程度とし、極力0に近づける		-1.9	-1.9
28	従属栄養細菌	2000 CFU/ml以下 (暫定)	CFU/ml	2	0
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/l以下	mg/l	0.001未満	0.001未満
30	アルミニウム及びその化合物	0.1 mg/l以下	mg/l	0.01未満	0.02
31	ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸 (PFOA)	0.00005 mg/l以下 (暫定)	mg/l	0.000005未満	0.000005未満
	水温 (°C)			22.0	26.7

福岡町大野地区	福岡町赤丸地区	福岡町小野地区	福岡町沢川地区	福岡町木舟地区
8月21日、9月18日	8月21日、9月17日	8月20日、9月18日	8月20日、9月18日	8月21日、9月18日
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.0002	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満
0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
0.001未満	0.002	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.002未満	0.007	0.007	0.010	0.002未満
1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
0.39	0.11	0.12	0.46	0.38
92.5	27.8	25.2	23.4	112.4
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001	0.001未満
2.0未満	3.6	2.4	3.1	3.5
0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.2未満	1.3	1.1	0.3	0.2未満
1未満	1	2	2	2
155	65	67	53	158
0.1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
7.9	7.0	7.3	7.1	7.8
-0.1	-2.2	-2.0	-2.1	0.0
33	1	1	0	1
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.01未満	0.01未満	0.03	0.02	0.01未満
0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満	0.000005未満
25.8	21.7	23.5	24.5	28.3

(9) 水源の水質管理目標設定項目の検査結果 (検査機関: 富山県衛生研究所)

・佐野水源

採水年月日: 令和6年10月2日

番号	項目名	目標値	検査結果	検査回数
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/l以下 (暫定)	0.0002mg/l未満	1回/年
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
4	欠番			
5	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/l以下	0.0001mg/l未満	1回/年
6	欠番			
7	欠番			
8	トルエン	0.4mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
9	フタル酸ジ (2-エチルヘキシル)	0.08mg/l以下	0.008mg/l未満	1回/年
10	亜塩素酸	0.6mg/l以下		消毒前のため検査を省略
11	欠番			
12	二酸化塩素	0.6mg/l以下		消毒前のため検査を省略
13	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/l以下 (暫定)	0.001mg/l未満	1回/年
14	抱水クロラール	0.02mg/l以下 (暫定)	0.001mg/l	1回/年
15	農薬類 (総農薬方式)	検出値/目標値の和=1以下	1未満	1回/年
16	残留塩素	1mg/l以下		消毒前のため検査を省略
17	カルシウム, マグネシウム等 (硬度)	10mg/l以上100mg/l以下		基準項目として検査を実施
18	マンガン及びその化合物	0.01mg/l以下		
19	遊離炭酸	20mg/l以下		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/l以下	0.001mg/l未満	1回/年
21	メチル-t-ブチルエーテル	0.02mg/l以下	0.001mg/l未満	表流水は検査を省略
22	有機物等 (過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/l以下		基準項目として検査を実施
23	臭気強度 (TON)	3以下		
24	蒸発残留物	30mg/l以上200mg/l以下		
25	濁度	1度以下		
26	pH値	7.5程度		
27	腐食性 (ランゲリア指数)	-1程度以上		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
28	従属栄養細菌	2,000CFU/ml以下 (暫定)	38CFU/ml	1回/年
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l以下	0.001mg/l未満	給水栓で実施
30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/l以下		基準項目として検査を実施
31	ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオクタン酸 (PFOA)	2つの和で0.00005mg/l以下		給水栓で実施

採水年月日: 令和6年5月14日 (農薬類のみ検査)

項目名	目標値	検査結果	用途
クロメプロップ	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
シメトリン	0.03mg/l以下	0.0003mg/l未満	除草剤
ダイムロン	0.8mg/l以下	0.008mg/l未満	除草剤
ピラクロニル	0.01mg/l以下	0.0001mg/l未満	除草剤
ピラズリネート (ピラズレート)	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
ピリブチカルブ	0.02mg/l以下	0.0002mg/l未満	除草剤
プレチラクロール	0.05mg/l以下	0.0005mg/l未満	除草剤
プロモブチド	0.1mg/l以下	0.001mg/l未満	除草剤
ベンゾビシクロン	0.09mg/l以下	0.0009mg/l未満	除草剤
ベンフレセート	0.07mg/l以下	0.0007mg/l未満	除草剤

・子撫川水源

採水年月日:令和6年10月2日

番号	項目名	目標値	検査結果	検査回数
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/1以下(暫定)	0.0002mg/1未満	1回/年
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
4	欠番			
5	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/以下		
6	欠番			
7	欠番			
8	トルエン	0.4mg/1以下		
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08mg/1以下	0.008mg/1未満	1回/年
10	亜塩素酸	0.6mg/1以下		消毒前のため検査を省略
11	欠番			
12	二酸化塩素	0.6mg/1以下		消毒前のため検査を省略
13	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/1以下(暫定)	0.001mg/1未満	1回/年
14	抱水クロラール	0.02mg/1以下(暫定)	0.001mg/1	1回/年
15	農薬類(総農薬方式)	検出値/目標値の和=1以下	1未満	1回/年
16	残留塩素	1mg/1以下		消毒前のため検査を省略
17	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	10mg/1以上100mg/1以下		基準項目として検査を実施
18	マンガン及びその化合物	0.01mg/1以下		
19	遊離炭酸	20mg/1以下		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
21	メチル-t-ブチルエーテル	0.02mg/1以下		表流水は検査を省略
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/1以下		基準項目として検査を実施
23	臭気強度(TON)	3以下		
24	蒸発残留物	30mg/1以上200mg/1以下		
25	濁度	1度以下		
26	pH値	7.5程度		
27	腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
28	従属栄養細菌	2,000CFU/ml以下(暫定)	6.2×10 ² CFU/ml	1回/年
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/1以下		給水栓で実施
30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/1以下		基準項目として検査を実施
31	ヘルフルオロオクタン sulfonic acid (PFOS) 及びヘルフルオロオクタン酸(PFOA)	2つの和で0.00005mg/1以下		県では検査できないため検査を減じている

採水年月日:令和6年5月14日(農薬類のみ検査)

項目名	目標値	検査結果	用途
クロメプロップ	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
シメトリン	0.03mg/1以下	0.0003mg/1未満	除草剤
ダイムロン	0.8mg/1以下	0.008mg/1未満	除草剤
ピラクロニル	0.01mg/1以下	0.0001mg/1未満	除草剤
ピラゾリネート(ピラズレート)	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
ピリブチカルブ	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
プレチラクロール	0.05mg/1以下	0.0005mg/1未満	除草剤
ブロモブチド	0.1mg/1以下	0.001mg/1未満	除草剤
ベンゾビシクロン	0.09mg/1以下	0.0009mg/1未満	除草剤
ベンフレセート	0.07mg/1以下	0.0007mg/1未満	除草剤

(10) 要検討項目の目標値及び検査結果 (検査機関: 富山県衛生研究所)

番号	水 源 名 称		佐野水源	子撫川水源	検 査 回 数
	項 目 名	目 標 値 (mg/l)	10月2日	10月2日	
1	銀		0.001mg/l未満	0.001mg/l未満	1回/年
2	バリウム	0.7	0.07mg/l未満	0.07mg/l未満	1回/年
3	ビスマス		0.001mg/l未満	0.001mg/l未満	1回/年
4	モリブデン	0.07	0.007mg/l未満	0.007mg/l未満	1回/年
5	アクリルアミド	0.0005			検査体制を整備中
6	アクリル酸				
7	17-β-エストラジオール	0.00008 (暫定値)			
8	エチニル-エストラジオール	0.00002 (暫定値)			
9	エチレンジアミン四酢酸 (EDTA)	0.5	0.01mg/l未満	0.01mg/l未満	1回/年
10	エピクロロヒドリン	0.0004 (暫定値)	0.00004mg/l未満	0.00004mg/l未満	1回/年
11	塩化ビニル	0.002	0.0002mg/l未満	0.0002mg/l未満	1回/年
12	酢酸ビニル		0.001mg/l未満	0.001mg/l未満	1回/年
13	2,4-トルエンジアミン				検査体制を整備中
14	2,6-トルエンジアミン				
15	N,N-ジメチルアニリン		0.001mg/l未満	0.001mg/l未満	1回/年
16	スチレン	0.02	0.001mg/l未満	0.001mg/l未満	1回/年
17	ダイオキシン類	1pg-TEQ/L (暫定値)			検査体制を整備中
18	トリエチレントトラミン				
19	ノニルフェノール	0.3 (暫定値)	0.03mg/l未満	0.03mg/l未満	1回/年
20	ビスフェノールA	0.1 (暫定値)	0.01mg/l未満	0.01mg/l未満	
21	ヒドラジン		0.02mg/l未満	0.02mg/l未満	
22	1,2-ブタジエン				検査体制を整備中
23	1,3-ブタジエン				
24	フタル酸ジ (n-ブチル)	0.01	0.001mg/l未満	0.001mg/l未満	1回/年
25	フタル酸ブチルベンジル	0.5	0.05mg/l未満	0.05mg/l未満	1回/年
26	マイクロキシン-LR	0.0008 (暫定値)			検査体制を整備中
27	有機すず化合物 (TBTO)	0.0006 (暫定値)			
28	プロモクロロ酢酸		0.01mg/l未満	0.01mg/l未満	1回/年
29	プロモジクロロ酢酸		0.03mg/l未満	0.03mg/l未満	1回/年
30	ジプロモクロロ酢酸		0.03mg/l未満	0.03mg/l未満	1回/年
31	プロモ酢酸		0.005mg/l未満	0.005mg/l未満	1回/年
32	ジプロモ酢酸		0.005mg/l未満	0.005mg/l未満	1回/年
33	トリプロモ酢酸		0.03mg/l未満	0.03mg/l未満	1回/年
34	トリクロロアセトニトリル		0.001mg/l未満	0.001mg/l未満	1回/年
35	プロモクロロアセトニトリル		0.001mg/l未満	0.001mg/l未満	1回/年
36	ジプロモアセトニトリル	0.06	0.001mg/l未満	0.001mg/l未満	1回/年
37	アセトアルデヒド		0.002mg/l未満	0.002mg/l未満	1回/年
38	MX	0.001			検査体制を整備中
39	キシレン	0.4	0.001mg/l未満	0.001mg/l未満	1回/年
40	過塩素酸	0.025			検査体制を整備中
41	N-ニトロソジメチルアミン (NDMA)	0.0001			
42	アニリン	0.02			
43	キノリン	0.0001			
44	1,2,3-トリクロロベンゼン	0.02			
45	ニトリロ三酢酸 (NTA)	0.2			
46	ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)				

第 6 章

料 金

1. 水道料金の変せん
2. 水道料金と加入金
 - (1) 水道料金表
 - (2) 加入金
3. 水道料金収納方法
4. 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

第 6 章 料 金

1. 水道料金の変せん

用途 年月	一 般 用			業 務					
				官 公 署 用			営 業 用		
	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)
昭和 7. 7	10	1	0.07						
11. 2	10	0.85	0.06						
18. 9	10	1.18	0.07						
21. 2	10	2.50	0.15						
21.10	10	8.75	0.50						
22. 4	10	10.62	0.80						
22. 8	10	21.25	2.00						
23. 6	10	40	4.50						
23.10	10	46.25	5.50						
24. 6	10	70	8				10	100	13
27. 9	10	85	10				10	120	13
29.10	10	100	12				10	130	14
32. 4	10	120	15				15	220	17
36. 4	10	160	20				15	260	22
40. 4	10	220	30m ³ まで 27 31m ³ 以上 32	10	220	30	10	220	32
44. 4	10	260	20m ³ まで 35 21m ³ 以上 40	10	300	40	10	300	44
48. 4	10	290	20m ³ まで 47 21m ³ 以上 54	10	400	60	10	400	70
51.10	10	350	30m ³ まで 70 31m ³ 以上 80	10	550		30m ³ まで 31m ³ 以上		85 100
53. 4	10	470	30m ³ まで 85 31m ³ 以上 95	10	670		30m ³ まで 31m ³ 以上		100 115
56. 4	10	600	30m ³ まで 100 31m ³ 以上 125	10	860		30m ³ まで 31m ³ 以上		130 150
58.10	10	780	30m ³ まで 125 31m ³ 以上 160	10	1,100		30m ³ まで 31m ³ 以上		165 200
平成 3.12	10	1,030	20m ³ まで 165 30m ³ まで 170 31m ³ 以上 180	10	1,320		30m ³ まで 50m ³ まで 51m ³ 以上		185 205 225
11.12	10	1,230	20m ³ まで 195 30m ³ まで 200 31m ³ 以上 210	10	1,470		30m ³ まで 50m ³ まで 51m ³ 以上		220 240 265
19. 4	10	1,230	20m ³ まで 193 30m ³ まで 197 31m ³ 以上 205	10	1,470		30m ³ まで 50m ³ まで 51m ³ 以上		216 234 257
26. 4	10	1,216	20m ³ まで 191 30m ³ まで 195 31m ³ 以上 203	10	1,453		30m ³ まで 50m ³ まで 51m ³ 以上		213 231 254

※ 平成元年度・9年度・26年度・令和元年度に消費税導入及び改定に伴う料金改定を実施。

※ 平成26年度から端数処理を10円未満切捨てから1円未満切捨てに変更。

用			浴場營業用			共用栓		
工場用								
基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金	基本水量	基本料金	超過料金
(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)	(m ³)	(円)	(円)
100	7	0.04	100	7	0.04	8	0.04	0.05
100	5	0.05	100	5	0.04	10	0.30	0.04
80	5	0.05	80	5	0.04	6	0.35	0.05
80	12	0.12	80	11.80	0.11	6	1.50	0.10
80	40	0.40	80	36	0.36	6	3.50	0.50
50	45	0.60	50	40	0.54	6	5.50	0.08
50	45	1.80	50	80	1.62	6	12	1.80
100	100	4.50	100	360	4.10	8	30	4
100	400	5.50	100	400	5	8	30	4
100	750	9	100	500	6	10	50	6
100	900	10	200	1,400	8	10	70	8
100	1,000	12	200	1,600	10	10	85	9
100	1,300	15	200	2,000	13	10	100	10
100	1,700	17	200	2,500	15	10	140	14
10	220	26	10	220	22	10	200	22
30	900	39	10	260	26	10	260	35
30	1,500	65	10	290	35	10	290	47
			10	350	50			
			10	470	65			
			10	600	80			
			10	780	95			
			10	1,030	11m ³ 以上 105			
			10	1,230	11m ³ 以上 120			
			10	1,230	11m ³ 以上 117			
			10	1,216	11m ³ 以上 116			

2. 水道料金と加入金

(1) 水道料金表（1か月、消費税抜き）

平成 26 年 4 月 1 日施行

用途	区分	基本料金		超過料金 (1 m ³ につき)	
		水量	料金		
一般用	0~10 m ³	1,216 円	11~20 m ³	191 円	
			21~30 m ³	195 円	
			31 m ³ 以上	203 円	
業務用	0~10 m ³	1,453 円	11~30 m ³	213 円	
			31~50 m ³	231 円	
			51 m ³ 以上	254 円	
浴場営業用	0~10 m ³	1,216 円	11 m ³ 以上	116 円	
臨時使用	0~50 m ³	20,000 円	51 m ³ 以上	500 円	
船舶給水栓	1 m ³ につき 190 円				

(2) 加入金（消費税抜き）

平成 17 年 11 月 1 日施行

口径 (mm)	13	20	25	30	40	50	75	100 以上
金額 (円)	50,000	80,000	150,000	220,000	450,000	900,000	2,200,000	管理者が定める

※ 水道管の口径を太くする場合は、これまでの口径との差額を納付する。

3. 水道料金収納方法

(消費税含む)

年度	調 定		収 納 方 法							
			口 座 制				納 付 制			
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額		
	(件)	(円)	(件)	(%)	(円)	(%)	(件)	(%)	(円)	(%)
2	394,437	3,020,192,791	322,426	81.7	2,519,293,532	83.4	72,011	18.3	500,899,259	16.6
3	404,232	3,042,522,103	329,311	81.5	2,533,141,782	83.3	74,921	18.5	509,380,321	16.7
4	407,123	3,002,247,507	328,617	80.7	2,487,838,107	82.9	78,506	19.3	514,409,400	17.1
5	409,568	2,962,487,947	327,217	79.9	2,441,586,430	82.4	82,351	20.1	520,901,517	17.6
6	412,408	2,949,917,329	325,841	79.0	2,411,756,534	81.8	86,567	21.0	538,160,795	18.2

4. 用途別水道料金及び使用水量調定内訳

(消費税含む)

区分 用途		年間 使用水量	年間 水道料金	1か 月 平均 水道料金	1か 月 平均 使用水量	1 m ³ 平均 水道料金	1 か 月 1 戸 当 たり 平 均		給水栓数
							水道料金	使用水量	
一般用	家庭用	(m ³) 10,790,183	(円) 2,059,194,769	(円) 171,599,564	(m ³) 899,182	(円) 190.84	(円) 2,715	(m ³) 14.2	(栓) 63,202
業務用	官公署用	517,355	143,907,519	11,992,293	43,113	278.16	27,696	99.6	433
	営業用	2,112,212	546,398,271	45,533,189	176,018	258.69	9,496	36.7	4,795
	工場用	721,844	195,457,281	16,288,107	60,154	270.77	86,180	318.3	189
	小計	3,351,411	885,763,071	73,813,589	279,285	264.30	13,626	51.6	5,417
浴場営業用		1,755	245,024	20,419	146	139.61	2,917	20.9	7
臨時使用		0	0	0	0	0.00	0	0.0	0
船舶給水栓		8,160	1,705,440	142,120	680	209.00	71,060	340.0	2
分水		16,929	3,009,025	250,752	1,411	179.30	125,376	705.4	2
計		14,168,438	2,949,917,329	245,826,444	1,180,704	208.20	3,582	17.2	68,630

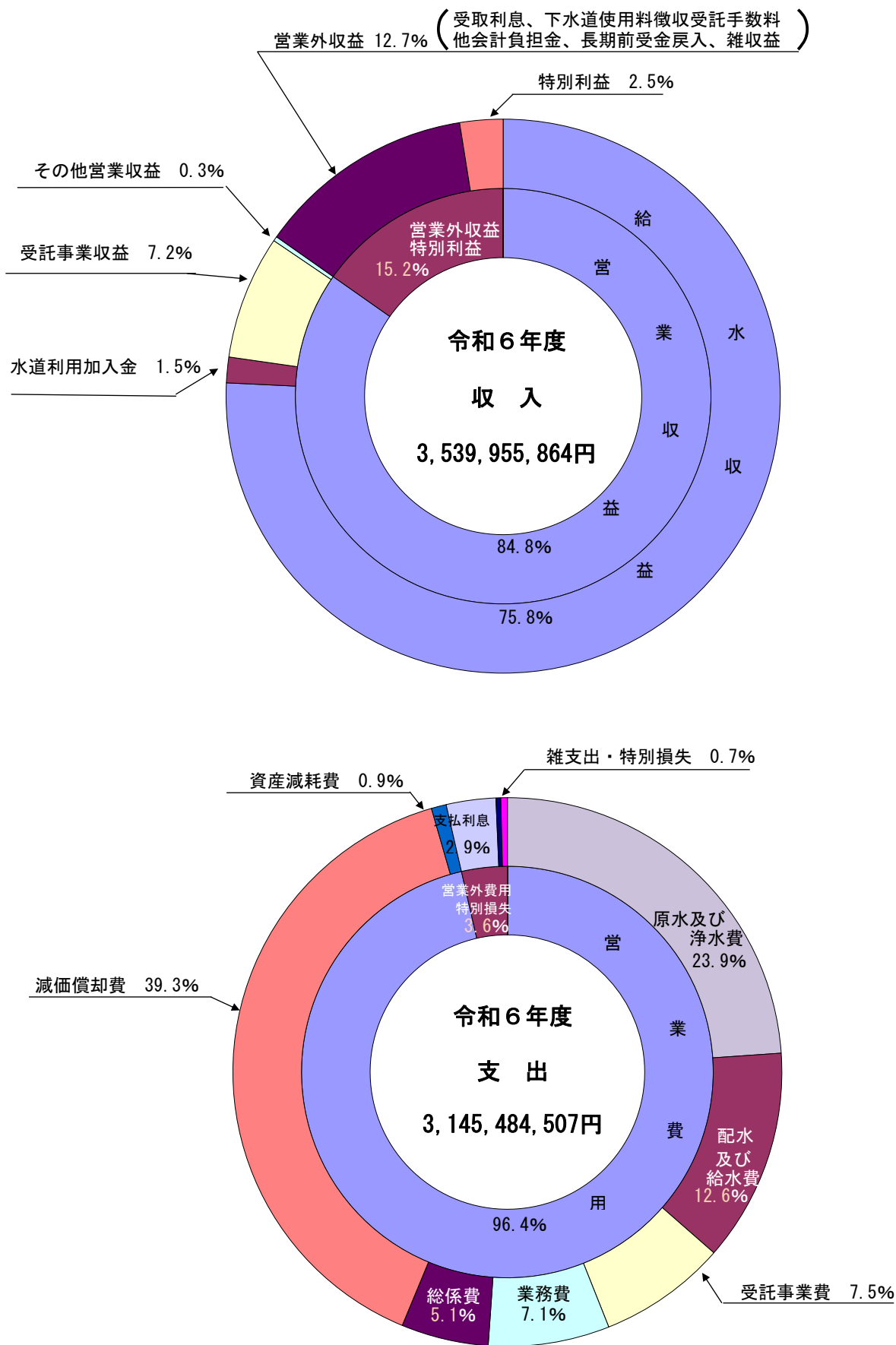
第 7 章

財 務

1. 水道事業収益・費用分析グラフ
2. 損益計算書の推移
3. 貸借対照表の推移
 - (1) 資産の部（借方）
 - (2) 負債及び資本の部（貸方）
4. 収益的支出（費用構成）の推移
5. 原価構成
 - (1) 供給単価・給水原価の推移
 - (2) 部門別原価構成
 - (3) 目的別原価構成
6. 資本的収支の推移
7. 固定資産明細書
 - (1) 有形固定資産明細書
 - (2) 投資明細書
8. 企業債明細書
9. キャッシュ・フロー計算書
10. 経営分析表
 - (1) 業務の概況
 - (2) 収益性
 - (3) 減価償却の状況
 - (4) 財務比率
 - (5) 施設の効率
 - (6) 生産性
 - (7) 料金に関する項目
 - (8) 費用に関する項目

第 7 章 財 務

1. 水道事業収益・費用分析グラフ（消費税抜き）



2. 損益計算書の推移

年度 区分 科目	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
収入	3,315,757,076	100.0	3,350,064,536	100.0	3,430,559,884	100.0
営業収益	2,817,952,297	85.0	2,853,764,097	85.2	2,958,276,686	86.2
給水収益	2,745,976,712	82.8	2,766,284,135	82.6	2,729,672,667	79.6
水道利用加入金	50,890,000	1.5	58,870,000	1.7	65,960,000	1.9
受託事業収益	12,404,642	0.4	19,331,470	0.6	152,982,805	4.4
その他営業収益	8,680,943	0.3	9,278,492	0.3	9,661,214	0.3
営業外収益	457,519,281	13.8	422,776,076	12.6	425,168,212	12.4
受取利息	221,777	0.0	75,065	0.0	48,484	0.0
下水道使用料徴収 受託手数料	72,521,183	2.2	73,253,965	2.2	73,907,543	2.2
他会計負担金	69,499,697	2.1	35,222,563	1.1	36,493,358	1.1
長期前受金戻入	314,600,492	9.5	313,090,142	9.3	310,146,114	9.0
雑収益	676,132	0.0	1,134,341	0.0	4,572,713	0.1
特別利益	40,285,498	1.2	73,524,363	2.2	47,114,986	1.4
固定資産売却益	214,568	0.0	1,055,240	0.0	1,013,372	0.0
過年度損益修正益	—	—	36,000	0.0	—	—
退職給付引当金 戻入益	40,070,930	1.2	72,433,123	2.2	46,101,614	1.4
その他特別収益	—	—	—	—	—	—
支出	2,737,506,097	100.0	2,714,307,269	100.0	2,902,210,256	100.0
営業費用	2,601,416,423	95.0	2,596,008,659	95.6	2,784,838,760	96.0
原水及び浄水費	785,100,399	28.7	728,671,766	26.8	711,994,659	24.5
配水及び給水費	279,612,996	10.2	285,052,952	10.5	373,807,161	12.9
受託事業費	9,826,762	0.3	24,132,514	0.9	127,432,324	4.4
業務費	174,344,341	6.4	189,106,980	7.0	195,594,772	6.7
総係費	175,291,800	6.4	169,507,204	6.2	176,387,703	6.1
減価償却費	1,160,494,754	42.4	1,179,325,118	43.5	1,189,667,937	41.0
資産減耗費	16,745,371	0.6	20,212,125	0.7	9,954,204	0.4
営業外費用	136,025,637	5.0	118,084,784	4.4	117,313,892	4.0
支払利息	127,138,565	4.7	114,403,187	4.2	102,577,745	3.5
雑支出	8,887,072	0.3	3,681,597	0.2	14,736,147	0.5
特別損失	64,037	0.0	213,826	0.0	57,604	0.0
固定資産売却損	—	—	85,900	0.0	—	—
過年度損益修正損	64,037	0.0	127,926	0.0	57,604	0.0
退職給付引当金 繰入額	—	—	—	—	—	—
賞与引当金繰入額	—	—	—	—	—	—
災害による損失	—	—	—	—	—	—
差引損益	578,250,979	—	635,757,267	—	528,349,628	—

(消費税抜き)

令和5年度		令和6年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	R2年度 (%)	3年度 (%)	4年度 (%)	5年度 (%)	6年度 (%)
3,230,940,229	100.0	3,539,955,864	100.0	100	101	103	97	107
2,779,969,858	86.0	3,000,334,676	84.8	100	101	105	99	106
2,693,524,537	83.3	2,682,108,289	75.8	100	101	99	98	98
67,260,000	2.1	52,980,000	1.5	100	116	130	132	104
9,247,184	0.3	255,754,340	7.2	100	156	1,233	75	2,062
9,938,137	0.3	9,492,047	0.3	100	107	111	114	109
424,802,159	13.2	450,604,875	12.7	100	92	93	93	98
14,111	0.0	213,063	0.0	100	34	22	6	96
74,700,334	2.3	79,027,170	2.2	100	101	102	103	109
37,664,443	1.2	41,418,857	1.2	100	51	53	54	60
310,017,098	9.6	326,737,171	9.2	100	100	99	99	104
2,406,173	0.1	3,208,614	0.1	100	168	676	356	475
26,168,212	0.8	89,016,313	2.5	100	183	117	65	221
2,911,851	0.1	3,699,417	0.1	100	492	472	1,357	1,724
—	—	8,166,299	0.2	—	—	—	—	—
23,256,361	0.7	56,035,597	1.6	100	181	115	58	140
—	—	21,115,000	0.6	—	—	—	—	—
2,805,586,266	100.0	3,145,484,507	100.0	100	99	106	102	115
2,672,874,673	95.3	3,032,765,381	96.4	100	100	107	103	117
709,155,951	25.3	751,865,034	23.9	100	93	91	90	96
344,759,220	12.3	394,616,742	12.6	100	102	134	123	141
5,430,509	0.2	236,894,860	7.5	100	246	1,297	55	2,411
230,276,544	8.2	224,530,165	7.1	100	108	112	132	129
163,587,053	5.8	161,769,775	5.1	100	97	101	93	92
1,199,778,877	42.8	1,235,381,820	39.3	100	102	103	103	106
19,886,519	0.7	27,706,985	0.9	100	121	59	119	165
104,485,225	3.7	100,654,138	3.2	100	87	86	77	74
95,728,716	3.4	91,731,441	2.9	100	90	81	75	72
8,756,509	0.3	8,922,697	0.3	100	41	166	99	100
28,226,368	1.0	12,064,988	0.4	100	334	90	44,078	18,841
—	—	—	—	—	—	—	—	—
90,122	0.0	967,988	0.0	100	200	90	141	1,512
—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
28,136,246	1.0	11,097,000	0.4	—	—	—	—	—
425,353,963	—	394,471,357	—	—	—	—	—	—

3. 貸借対照表の推移

(1) 資産の部（借方）

科目	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
固定資産	27,258,392,496	91.8	27,374,045,930	91.8	27,571,609,614	91.2
(1)有形固定資産	27,034,261,496	91.0	27,149,914,930	91.0	27,347,478,614	90.5
土地	290,087,524	1.0	290,087,524	1.0	290,772,949	1.0
建物	199,852,124	0.7	192,671,740	0.6	185,020,047	0.6
構築物	25,604,762,047	86.2	25,739,507,073	86.3	26,021,407,158	86.1
機械及び装置	768,739,707	2.6	753,304,424	2.5	700,006,639	2.3
量水器	74,251,913	0.2	77,089,900	0.3	68,751,307	0.2
車両運搬具	6,734,227	0.0	5,568,469	0.0	4,887,901	0.0
工具器具及び備品	50,243,954	0.2	37,826,800	0.1	26,784,613	0.1
建設仮勘定	39,590,000	0.1	53,859,000	0.2	49,848,000	0.2
(2)投資	224,131,000	0.8	224,131,000	0.8	224,131,000	0.7
出資金	224,131,000	0.8	224,131,000	0.8	224,131,000	0.7
流動資産	2,428,884,193	8.2	2,461,334,276	8.2	2,653,128,785	8.8
(1)現金及び預金	2,036,009,578	6.9	2,110,853,920	7.1	2,157,340,258	7.1
(2)未収金	341,456,560	1.2	334,413,442	1.1	469,079,103	1.6
営業未収金	316,716,757	1.1	315,565,423	1.1	443,097,418	1.5
営業外未収金	3,997,503	0.0	6,756,079	0.0	8,362,685	0.0
その他未収金	20,742,300	0.1	12,091,940	0.0	17,619,000	0.1
(3)貸倒引当金	△ 18,850,057	△ 0.1	△ 17,416,060	△ 0.1	△ 16,821,245	△ 0.1
(4)貯蔵品	13,691,755	0.0	12,619,591	0.0	12,954,932	0.1
(5)前払費用	683,780	0.0	685,940	0.0	991,700	0.0
(6)前払金	55,892,577	0.2	20,177,443	0.1	29,584,037	0.1
資産合計	29,687,276,689	100.0	29,835,380,206	100.0	30,224,738,399	100.0

令和5年度		令和6年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	R2年度 (%)	3年度 (%)	4年度 (%)	5年度 (%)	6年度 (%)
27,794,898,499	90.7	28,566,746,682	89.7	100	100	101	102	105
27,570,767,499	90.0	28,342,615,682	89.0	100	100	101	102	105
290,792,449	1.0	290,792,449	0.9	100	100	100	100	100
171,842,410	0.6	166,007,887	0.5	100	96	93	86	83
26,313,547,375	85.9	26,988,639,529	84.8	100	101	102	103	105
621,303,160	2.0	727,632,097	2.3	100	98	91	81	95
75,453,017	0.2	83,113,769	0.2	100	104	93	102	112
25,119,271	0.1	26,504,006	0.1	100	83	73	373	394
29,668,817	0.1	28,506,945	0.1	100	75	53	59	57
43,041,000	0.1	31,419,000	0.1	100	136	126	109	79
224,131,000	0.7	224,131,000	0.7	100	100	100	100	100
224,131,000	0.7	224,131,000	0.7	100	100	100	100	100
2,853,358,517	9.3	3,262,680,532	10.3	100	101	109	117	134
2,122,375,294	6.9	2,694,280,640	8.5	100	104	106	104	132
344,659,588	1.1	395,375,857	1.3	100	98	137	101	116
300,292,329	1.0	307,033,082	1.0	100	100	140	95	97
11,194,729	0.0	15,729,000	0.1	100	169	209	280	393
33,172,530	0.1	72,613,775	0.2	100	58	85	160	350
△ 16,275,916	△ 0.1	△ 16,727,810	△ 0.1	100	92	89	86	89
15,202,002	0.1	17,743,729	0.1	100	92	95	111	130
989,820	0.0	993,720	0.0	100	100	145	145	145
386,407,729	1.3	171,014,396	0.5	100	36	53	691	306
30,648,257,016	100.0	31,829,427,214	100.0	100	100	102	103	107

(2) 負債及び資本の部（貸方）

科目	年度 区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
固定負債		6,674,264,079	22.5	6,302,700,775	21.1	6,237,296,743	20.6
(1) 企業債		6,102,637,818	20.6	5,803,507,637	19.5	5,784,205,219	19.1
建設改良等企業債		6,102,637,818	20.6	5,803,507,637	19.5	5,784,205,219	19.1
(2) 引当金		571,626,261	1.9	499,193,138	1.6	453,091,524	1.5
退職給付引当金		560,564,451	1.9	488,131,328	1.6	442,029,714	1.5
修繕引当金		11,061,810	0.0	11,061,810	0.0	11,061,810	0.0
流動負債		977,943,017	3.2	922,365,942	3.1	874,646,822	2.9
(1) 企業債		576,983,413	1.9	585,130,181	2.0	558,302,418	1.8
建設改良等企業債		576,983,413	1.9	585,130,181	2.0	558,302,418	1.8
(2) 未払金		306,783,285	1.0	248,067,743	0.8	201,429,236	0.7
営業未払金		122,751,435	0.4	116,984,555	0.4	112,805,712	0.4
営業外未払金		30,392,400	0.1	21,270,900	0.1	10,180,700	0.0
その他未払金		153,639,450	0.5	109,812,288	0.3	78,442,824	0.3
(3) 引当金		26,103,129	0.1	26,529,226	0.1	46,947,458	0.2
賞与引当金		26,103,129	0.1	26,529,226	0.1	26,947,458	0.1
修繕引当金		—	—	—	—	20,000,000	0.1
(4) その他流動負債		68,073,190	0.2	62,638,792	0.2	67,967,710	0.2
繰延収益		6,670,323,506	22.5	6,571,577,523	22.0	6,509,843,689	21.6
(1) 長期前受金		14,149,999,405	47.7	14,353,149,589	48.1	14,586,620,533	48.3
(2) 長期前受金 収益化累計額		△ 7,479,675,899	△ 25.2	△ 7,781,572,066	△ 26.1	△ 8,076,776,844	△ 26.7
資本金		14,538,415,933	49.0	15,172,454,778	50.9	15,817,423,151	52.3
(1) 自己資本金		14,538,415,933	49.0	15,172,454,778	50.9	15,817,423,151	52.3
剰余金		826,330,154	2.8	866,281,188	2.9	785,527,994	2.6
(1) 資本剰余金		6,944,364	0.0	6,944,364	0.0	6,944,364	0.0
補助金		6,944,364	0.0	6,944,364	0.0	6,944,364	0.0
(2) 利益剰余金		819,385,790	2.8	859,336,824	2.9	778,583,630	2.6
未処分利益剰余金		819,385,790	2.8	859,336,824	2.9	778,583,630	2.6
負債・資本合計		29,687,276,689	100.0	29,835,380,206	100.0	30,224,738,399	100.0

令和5年度		令和6年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	R2年度 (%)	3年度 (%)	4年度 (%)	5年度 (%)	6年度 (%)
6,215,446,510	20.3	6,595,007,430	20.7	100	94	93	93	99
5,785,611,347	18.9	6,221,207,864	19.5	100	95	95	95	102
5,785,611,347	18.9	6,221,207,864	19.5	100	95	95	95	102
429,835,163	1.4	373,799,566	1.2	100	87	79	75	65
418,773,353	1.4	362,737,756	1.2	100	87	79	75	65
11,061,810	0.0	11,061,810	0.0	100	100	100	100	100
876,112,972	2.8	1,002,011,055	3.2	100	94	89	90	102
558,593,872	1.8	549,903,483	1.7	100	101	97	97	95
558,593,872	1.8	549,903,483	1.7	100	101	97	97	95
222,570,555	0.7	365,511,763	1.2	100	81	66	73	119
122,883,453	0.4	158,315,738	0.5	100	95	92	100	129
21,988,699	0.1	—	—	100	70	33	72	—
77,698,403	0.2	207,196,025	0.7	100	71	51	51	135
27,664,634	0.1	29,056,452	0.1	100	102	180	106	111
27,664,634	0.1	29,056,452	0.1	100	102	103	106	111
—	—	—	—	—	—	—	—	—
67,283,911	0.2	57,539,357	0.2	100	92	100	99	85
6,422,026,325	21.0	6,499,637,194	20.4	100	99	98	96	97
14,798,864,628	48.3	15,168,865,400	47.6	100	101	103	105	107
△ 8,376,838,303	△ 27.3	△ 8,669,228,206	△ 27.2	100	104	108	112	116
16,530,270,982	53.9	16,906,001,851	53.1	100	104	109	114	116
16,530,270,982	53.9	16,906,001,851	53.1	100	104	109	114	116
604,400,227	2.0	826,769,684	2.6	100	105	95	73	100
6,944,364	0.0	6,944,364	0.0	100	100	100	100	100
6,944,364	0.0	6,944,364	0.0	100	100	100	100	100
597,455,863	2.0	819,825,320	2.6	100	105	95	73	100
597,455,863	2.0	819,825,320	2.6	100	105	95	73	100
30,648,257,016	100.0	31,829,427,214	100.0	100	100	102	103	107

4. 収益的支出（費用構成）の推移

科目	年度 区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
		金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)
人件費		341,595,769	12.5	322,208,966	11.9	342,787,478	11.8
・給料		153,050,235	5.6	141,582,628	5.2	157,029,206	5.4
・手当等		52,763,190	1.9	50,657,827	1.9	55,354,192	1.9
・賞与引当金繰入額		21,577,885	0.8	22,066,503	0.8	22,524,158	0.8
・法定福利費		39,872,858	1.5	37,797,608	1.4	40,967,267	1.4
・退職給付費		74,331,601	2.7	70,104,400	2.6	66,912,655	2.3
物件費等経費		30,577,001	1.1	35,217,982	1.3	29,919,478	1.0
・A群		986,577	0.0	815,726	0.0	1,042,269	0.0
・B群		17,163,492	0.6	14,770,053	0.6	16,085,267	0.6
・C群		12,426,932	0.5	19,632,203	0.7	12,791,942	0.4
維持管理費		328,864,567	12.0	357,787,655	13.2	437,631,186	15.1
・A群		209,113,509	7.6	261,013,490	9.6	261,971,740	9.0
・B群		58,970,923	2.2	54,382,010	2.0	78,351,666	2.7
・C群		57,996,457	2.1	39,566,295	1.5	94,283,294	3.3
・D群		2,783,678	0.1	2,825,860	0.1	3,024,486	0.1
受水費		693,262,137	25.3	636,240,042	23.4	603,809,935	20.8
動力費		17,397,596	0.6	18,196,716	0.7	20,037,189	0.7
受託事業費		9,826,762	0.4	24,132,514	0.9	127,432,324	4.4
修繕引当金繰入額		—	—	—	—	20,000,000	0.7
貸倒引当金繰入額		2,652,466	0.1	2,687,541	0.1	3,599,029	0.1
減価償却費		1,160,494,754	42.4	1,179,325,118	43.5	1,189,667,937	41.0
資産減耗費		16,745,371	0.6	20,212,125	0.7	9,954,204	0.4
支払利息		127,138,565	4.7	114,403,187	4.2	102,577,745	3.5
雑支出		8,887,072	0.3	3,681,597	0.1	14,736,147	0.5
特別損失		64,037	0.0	213,826	0.0	57,604	0.0
合計		2,737,506,097	100.0	2,714,307,269	100.0	2,902,210,256	100.0

※ 物件費等経費 A群…賃金、恩給及び退職給与金、研修厚生費、旅費、被服費、食糧費、交際費、
諸謝金、賠償及び補償費、報償費

B群…光熱費、通信運搬費、備消費費、印刷製本費、図書費、広告料

C群…手数料、賃借料、負担金、公課費、保険料

維持管理費

A群…委託料

B群…量水器補修費、量水器移設費、漏水修理費、給水管整備費、鉛給水管整備費

C群…修繕費、工事請負費、材料費

D群…薬品費、燃料費、下水道使用料

(消費税抜き)

令和5年度		令和6年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	R2年度 (%)	3年度 (%)	4年度 (%)	5年度 (%)	6年度 (%)
345,565,910	12.3	361,221,975	11.5	100	94	100	101	106
161,454,120	5.8	166,652,504	5.3	100	93	103	105	109
64,400,485	2.3	72,610,781	2.3	100	96	105	122	138
23,466,322	0.8	24,960,310	0.8	100	102	104	109	116
41,738,720	1.5	45,940,034	1.5	100	95	103	105	115
54,506,263	1.9	51,058,346	1.6	100	94	90	73	69
38,435,536	1.4	34,512,856	1.1	100	115	98	126	113
1,074,705	0.0	880,551	0.0	100	83	106	109	89
25,371,080	0.9	19,403,113	0.6	100	86	94	148	113
11,989,751	0.5	14,229,192	0.5	100	158	103	96	115
452,606,864	16.1	467,081,524	14.9	100	109	133	138	142
298,304,723	10.6	327,910,898	10.4	100	125	125	143	157
66,582,895	2.4	86,972,888	2.8	100	92	133	113	147
84,543,193	3.0	49,476,705	1.6	100	68	163	146	85
3,176,053	0.1	2,721,033	0.1	100	102	109	114	98
584,608,929	20.9	639,933,566	20.3	100	92	87	84	92
23,319,654	0.8	25,591,976	0.8	100	105	115	134	147
5,430,509	0.2	236,894,860	7.5	100	246	1,297	55	2,411
—	—	—	—	—	—	—	—	—
3,241,875	0.1	4,439,819	0.1	100	101	136	122	167
1,199,778,877	42.8	1,235,381,820	39.3	100	102	103	103	106
19,886,519	0.7	27,706,985	0.9	100	121	59	119	165
95,728,716	3.4	91,731,441	2.9	100	90	81	75	72
8,756,509	0.3	8,922,697	0.3	100	41	166	99	100
28,226,368	1.0	12,064,988	0.4	100	334	90	44,078	18,841
2,805,586,266	100.0	3,145,484,507	100.0	100	99	106	102	115

5. 原価構成

(1) 供給単価・給水原価の推移

(消費税抜き)

年度 項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
供給単価 (A)	(円) 185.05	(円) 188.62	(円) 188.66	(円) 188.44	(円) 189.30
給水原価 (B)	(円) 162.60	(円) 160.84	(円) 169.11	(円) 171.00	(円) 179.80
販売利益 (A - B = C)	(円) 22.45	(円) 27.78	(円) 19.55	(円) 17.44	(円) 9.50
利益率 (C / A) × 100	(%) 12.13	(%) 14.73	(%) 10.36	(%) 9.25	(%) 5.02

※ 供給単価 = 給水収益 ÷ 年間総有収水量

※ 給水原価 = { 経常費用 - (受託事業費 + 不用品売却原価 + 附帯事業費) - 長期前受金戻入 }
÷ 年間総有収水量

(2) 部門別原価構成

(消費税抜き)

科目	令和5年度			令和6年度		
	金額 (円)	構成比率 (%)	1 m ³ 当たり (円)	金額 (円)	構成比率 (%)	1 m ³ 当たり (円)
年度 有収水量	14,293,876 m ³			14,168,438 m ³		
金額						
営業費用	2,649,717,014	96.2	163.69	2,773,548,221	96.5	172.70
原水及び浄水費	709,155,951	25.7	49.61	751,865,034	26.1	53.07
配水及び給水費	329,951,470	12.0	23.08	375,228,442	13.1	26.48
業務費	227,357,144	8.3	15.91	221,596,165	7.7	15.64
総係費	163,587,053	5.9	11.45	161,769,775	5.6	11.42
減価償却費	1,199,778,877	43.6	62.25	1,235,381,820	43.0	64.13
資産減耗費	19,886,519	0.7	1.39	27,706,985	1.0	1.96
営業外費用	104,485,225	3.8	7.31	100,654,138	3.5	7.10
支払利息	95,728,716	3.5	6.70	91,731,441	3.2	6.47
雑支出	8,756,509	0.3	0.61	8,922,697	0.3	0.63
合計	2,754,202,239	100.0	171.00	2,874,202,359	100.0	179.80

※ 費用 = 経常費用 - (受託事業費 + 不用品売却原価 + 附帯事業費)

※ 給水原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く

(3) 目的別原価構成

(消費税抜き)

科目	年度	令和5年度			令和6年度		
	有収水量	14,293,876m ³			14,168,438m ³		
	金額	金額 (円)	構成比率 (%)	1 m ³ 当たり (円)	金額 (円)	構成比率 (%)	1 m ³ 当たり (円)
給料		161,454,120	5.9	11.30	166,652,504	5.8	11.76
手当等		64,400,485	2.3	4.51	72,610,781	2.5	5.12
賞与引当金繰入額		23,466,322	0.9	1.64	24,960,310	0.9	1.76
法定福利費		41,738,720	1.5	2.92	45,940,034	1.6	3.24
退職給付費		54,506,263	2.0	3.81	51,058,346	1.8	3.60
人件費計		345,565,910	12.6	24.18	361,221,975	12.6	25.48
受水費		584,608,929	21.2	40.90	639,933,566	22.3	45.17
動力費		23,319,654	0.9	1.63	25,591,976	0.9	1.81
貸倒引当金繰入額		3,241,875	0.1	0.23	4,439,819	0.2	0.31
減価償却費		1,199,778,877	43.6	62.25	1,235,381,820	43.0	64.13
支払利息		95,728,716	3.5	6.70	91,731,441	3.2	6.47
委託料		280,577,573	10.2	19.63	305,588,598	10.5	21.57
資産減耗費		19,886,519	0.7	1.39	27,706,985	1.0	1.96
修繕費		61,065,348	2.2	4.27	42,270,808	1.5	2.98
漏水修理費		42,419,271	1.5	2.97	53,798,044	1.9	3.80
鉛給水管整備費		3,792,371	0.1	0.27	8,367,816	0.3	0.59
給水管整備費		8,055,033	0.3	0.56	8,114,528	0.3	0.57
量水器補修費		6,723,220	0.2	0.47	6,066,500	0.2	0.43
燃料費		2,170,005	0.1	0.15	1,677,525	0.1	0.12
薬品費		1,006,048	0.0	0.07	1,043,508	0.0	0.08
印刷製本費		1,674,850	0.1	0.12	2,251,170	0.1	0.16
通信運搬費		6,200,504	0.2	0.43	5,983,311	0.2	0.42
備用品費		13,772,081	0.5	0.96	7,376,151	0.2	0.52
手数料		7,630,592	0.3	0.53	9,497,383	0.3	0.67
光熱費		2,491,415	0.1	0.17	2,483,318	0.1	0.18
賃借料		217,376	0.0	0.02	382,322	0.0	0.03
その他		44,276,072	1.6	3.10	33,293,795	1.1	2.35
合計		2,754,202,239	100.0	171.00	2,874,202,359	100.0	179.80

※ 費用 = 経常費用 - (受託事業費 + 不用品売却原価 + 附帯事業費)

※ 給水原価の算出では、減価償却費から長期前受金戻入分を除く

6. 資本的収支の推移

科目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		
	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	金額 (円)	構成比率 (%)	
収入	395,609,923	100.0	537,721,872	100.0	814,154,862	100.0	
企業債	230,000,000	58.1	286,000,000	53.2	539,000,000	66.2	
配水施設整備事業債	230,000,000	58.1	286,000,000	53.2	539,000,000	66.2	
補助金	15,835,000	4.0	58,688,000	10.9	123,450,000	15.2	
他会計出資金	37,758,685	9.6	38,232,612	7.1	35,865,551	4.4	
他会計負担金	21,139,383	5.3	20,046,784	3.7	14,266,207	1.8	
工事負担金	89,389,800	22.6	133,924,900	24.9	101,191,500	12.4	
固定資産売却代	1,487,055	0.4	829,576	0.2	381,604	0.0	
支出	1,790,566,760	100.0	1,997,508,487	100.0	2,083,557,272	100.0	
水道施設整備事業費	1,100,303,611	65.2	1,332,194,244	66.7	1,458,668,846	70.0	
建設改良事業費	230,427,820	11.6	338,650,647	17.0	252,866,136	12.1	
配水施設整備事業費	1,065,018,242	53.6	993,543,597	49.7	1,205,802,710	57.9	
災害復旧事業費	—	—	—	—	—	—	
固定資産購入費	121,885,032	6.1	88,330,830	4.4	39,758,245	1.9	
企業債償還金	568,378,117	28.7	576,983,413	28.9	585,130,181	28.1	
資本的収支差引額	△ 1,262,476,543	—	△ 1,459,786,615	—	△ 1,269,402,410	—	
補 て ん 財 源	過年度分損益勘定 留保資金	1,243,828,311	—	1,130,103,662	—	908,804,173	—
	当年度分損益勘定 留保資金	—	—	—	—	—	—
	減債積立金	241,134,811	—	223,579,557	—	250,234,002	—
	建設改良積立金	—	—	—	—	—	—
	当年度分消費税 及び地方消費税 資本的収支調整額	105,136,166	—	106,103,396	—	110,364,235	—
計	1,590,099,288	—	1,459,786,615	—	1,269,402,410	—	

(消費税込み)

令和5年度		令和6年度		す う 勢 比 率				
金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	R2年度 (%)	3年度 (%)	4年度 (%)	5年度 (%)	6年度 (%)
883,672,047	100.0	1,603,008,474	100.0	100	136	206	223	405
560,000,000	63.4	985,500,000	61.4	100	124	234	243	428
560,000,000	63.4	985,500,000	61.4	100	124	234	243	428
58,855,950	6.7	216,292,000	13.5	100	371	780	372	1,366
106,366,101	12.0	203,628,969	12.7	100	101	95	282	539
18,171,852	2.0	13,851,643	0.9	100	95	67	86	66
139,317,900	15.8	182,223,700	11.4	100	150	113	156	204
960,244	0.1	1,512,162	0.1	100	56	26	65	102
2,114,827,646	100.0	2,762,279,665	100.0	100	112	116	118	154
1,488,354,811	70.4	2,067,251,209	74.8	100	121	133	135	188
244,043,431	11.6	396,042,589	14.3	100	147	110	106	172
1,244,311,380	58.8	1,515,732,420	54.9	100	93	113	117	142
—	—	155,476,200	5.6	—	—	—	—	—
68,170,417	3.2	136,434,584	5.0	100	72	33	56	112
558,302,418	26.4	558,593,872	20.2	100	102	103	98	98
△ 1,231,155,599	—	△ 1,159,271,191	—	—	—	—	—	—
940,588,964	—	574,699,888	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
172,101,900	—	425,353,963	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—
118,464,735	—	159,217,340	—	—	—	—	—	—
1,231,155,599	—	1,159,271,191	—	—	—	—	—	—

7. 固定資産明細書（令和7年3月31日現在）

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	290,792,449	0	0	290,792,449
建物	597,801,862	0	0	597,801,862
構築物	54,583,411,988	1,820,658,241	84,179,671	56,319,890,558
機械及び装置	1,842,311,902	195,791,000	7,828,783	2,030,274,119
量水器	210,315,571	21,279,440	12,418,348	219,176,663
車両運搬具	62,873,217	5,855,000	3,420,724	65,307,493
工具器具備品	132,515,816	4,350,000	407,324	136,458,492
建設仮勘定	43,041,000	6,066,000	17,688,000	31,419,000
合計	57,763,063,805	2,053,999,681	125,942,850	59,691,120,636

(2) 投資明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
出資金	224,131,000	0	0	224,131,000

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額			年 度 末 償 却 未 済 高
当年度増加額	当年度減少額	累 計	
0	0	0	290,792,449
5,834,523	0	431,793,975	166,007,887
1,118,462,309	57,075,893	29,331,251,029	26,988,639,529
89,070,624	7,437,344	1,302,642,022	727,632,097
12,243,995	11,043,655	136,062,894	83,113,769
4,299,229	3,249,688	38,803,487	26,504,006
5,471,140	366,592	107,951,547	28,506,945
0	0	0	31,419,000
1,235,381,820	79,173,172	31,348,504,954	28,342,615,682

(単位：円)

備 考
水道用水供給事業出資金

8. 企業債明細書（令和7年3月31日現在）

（単位：円）

事業	年度	借入先	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還高
老朽管 （石綿管）	H 8	公 営 企 業 金 融 公 庫	349,000,000	20,354,637	349,000,000	0
3次配水施設 整備事業	H 5～H 7	資 運 用 金 部	1,297,000,000	75,829,288	1,247,059,592	49,940,408
4次配水施設 整備事業	H 8～H12	資 運 用 金 部	1,543,100,000	73,930,649	1,267,067,572	276,032,428
	H 9～H12	公 営 企 業 金 融 公 庫	1,238,900,000	64,148,429	1,105,372,431	133,527,569
5次配水施設 整備事業	H13～H15	財 政 融 資 金	1,295,000,000	55,471,740	821,116,180	473,883,820
	H14～H17	公 営 企 業 金 融 公 庫	960,000,000	43,755,026	581,947,690	378,052,310
整備事業	H18	財 政 融 資 金	300,000,000	11,864,914	136,489,119	163,510,881
1次水道施設 整備事業	H19～H23	財 政 融 資 金	880,000,000	32,902,166	299,527,203	580,472,797
	H20	地 方 公 営 企 業 等 金 融 機 構	200,000,000	8,465,999	84,875,804	115,124,196
2次水道施設 整備事業	H24～H25	財 政 融 資 金	500,000,000	18,100,230	111,453,903	388,546,097
	H26～H28	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	730,000,000	25,139,935	177,841,388	552,158,612
3次水道施設 整備事業	H29～R 3	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	1,196,000,000	39,866,662	194,266,784	1,001,733,216
4次水道施設 整備事業	R 4～R 6	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	1,989,000,000	36,633,352	54,600,038	1,934,399,962
辺地対策	R6	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	1,100,000	0	0	1,100,000
災害復旧	R6	市 中 銀 行 等 金 融 機 関	94,400,000	0	0	94,400,000
水道事業 計			12,573,500,000	506,463,027	6,430,617,704	6,142,882,296

(単位：円)

事業	年度	借入先	発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還高
福岡配水区	H10～H12	資運用金部	128,900,000	5,830,794	95,960,985	32,939,015
	H13～H17	財政融資金	133,500,000	5,628,934	80,840,763	52,659,237
上向田配水区	H12	資運用金部	11,900,000	525,629	8,216,178	3,683,822
	H13、H17	財政融資金	29,400,000	1,266,147	18,376,743	11,023,257
	H17	公営企業庫	25,000,000	1,121,296	13,837,803	11,162,197
五位配水区	H12	資運用金部	7,000,000	309,194	4,833,046	2,166,954
	H13	財政融資金	34,000,000	1,492,744	22,630,196	11,369,804
沢川配水区	H17、H19	財政融資金	15,300,000	604,168	6,915,374	8,384,626
	H19	公営企業庫	7,700,000	331,590	3,556,409	4,143,591
上叢配水区	H13～H16	財政融資金	131,900,000	5,542,296	84,164,711	47,735,289
福岡南部配水区	H17～H25	財政融資金	538,900,000	20,855,564	216,950,864	321,949,136
	H18～H19	公営企業庫	45,000,000	1,952,980	21,490,792	23,509,208
	H20	地方公営企業等 金融機構	81,100,000	3,432,963	34,417,139	46,682,861
	H26～H28	地方公共団体 金融機構	37,000,000	1,273,663	9,075,415	27,924,585
鉛給水管	H16～H17	財政融資金	48,000,000	1,962,882	25,104,529	22,895,471
旧簡易水道事業計			1,274,600,000	52,130,845	646,370,949	628,229,051
合計			13,848,100,000	558,593,872	7,076,988,653	6,771,111,347

9. キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

項目	年度	令和6年度 決算	令和5年度 決算	増減(△)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
当年度純利益(△純損失)		394,471,357	425,353,963	△ 30,882,606
減価償却費		1,235,381,820	1,199,778,877	35,602,943
引当金の増加額(△減少)		△ 54,191,885	△ 43,084,514	△ 11,107,371
長期前受金戻入額		△ 326,737,171	△ 310,017,098	△ 16,720,073
固定資産除却損		27,706,985	19,886,519	7,820,466
固定資産売却損・益(△)		△ 3,699,417	△ 2,911,851	△ 787,566
受取利息収入(△)		△ 213,063	△ 14,111	△ 198,952
支払利息		91,731,441	95,728,716	△ 3,997,275
未収金の増加(△)・減少額		△ 11,275,024	139,973,045	△ 151,248,069
未払金の増加・減少(△)額		11,958,586	23,370,740	△ 11,412,154
たな卸資産の増加(△)・減少額		△ 2,541,727	△ 2,247,070	△ 294,657
その他の流動資産の増加(△)・減少額		△ 14,503,567	△ 72,812	△ 14,430,755
その他の流動負債の増加・減少(△)額		250,446	△ 4,795,799	5,046,245
小 計		1,348,338,781	1,540,948,605	△ 192,609,824
利息受取額		213,063	14,111	198,952
利息支払額		△ 91,731,441	△ 95,728,716	3,997,275
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,256,820,403	1,445,234,000	△ 188,413,597
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産取得・建設改良事業等実施額		△ 2,008,350,681	△ 1,420,127,230	△ 588,223,451
固定資産取得・建設改良実施に係る補助金等収入		362,535,397	180,327,882	182,207,515
固定資産売却収入		5,074,110	3,784,800	1,289,310
投資				0
他会計からの繰入金による収入		13,851,643	18,171,852	△ 4,320,209
投資活動に伴う前払金等の債権の増加(△)・減少額		190,451,755	△ 372,302,530	562,754,285
投資活動に伴う未払金等の債務の増加・減少(△)額		120,987,622	1,882,579	119,105,043
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 1,315,450,154	△ 1,588,262,647	272,812,493
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
建設改良等に係る企業債による収入		985,500,000	560,000,000	425,500,000
建設改良等に係る企業債償還による支出		△ 558,593,872	△ 558,302,418	△ 291,454
他会計貸付金による支出		△ 200,000,000		△ 200,000,000
他会計貸付金の返済による収入		200,000,000		200,000,000
他会計からの出資による収入		203,628,969	106,366,101	97,262,868
財務活動によるキャッシュ・フロー		630,535,097	108,063,683	522,471,414
IV 資金増加額(又は減少額)		571,905,346	△ 34,964,964	606,870,310
V 資金期首残高		2,122,375,294	2,157,340,258	△ 34,964,964
VI 資金期末残高		2,694,280,640	2,122,375,294	571,905,346

10. 経営分析表

(1) 業務の概況

項 目		単 位	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度 全 国 平 均
普 及 率	$\frac{\text{給 水 人 口}}{\text{給 水 区 域 内 人 口}} \times 100$	%	90.6	90.7	90.7	90.8	$\frac{147,245}{162,138}$	90.8	96.7
給 水 人 口 1 人 1 日 当 た り 使 用 水 量	$\frac{\text{1 日 平 均 使 用 水 量}}{\text{給 水 人 口}} \times 1,000$	L	266	266	265	264	$\frac{38,818}{147,245}$	264	293

※ 使用水量＝有収水量

(2) 収益性

(金額：千円)

項 目		単 位	令 和 2 年 度	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度 全 国 平 均
総 収 支 比 率	$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	%	121.1	123.4	118.2	115.2	$\frac{3,539,956}{3,145,485}$	112.5	109.9
経 常 収 支 比	$\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$	%	119.7	120.7	116.6	115.4	$\frac{3,450,940}{3,133,420}$	110.1	110.2
営 業 収 支 比	$\frac{\text{営業収益－受託事業収益}}{\text{営業費用－受託事業費}} \times 100$	%	108.3	110.2	105.6	103.9	$\frac{2,744,580}{2,795,871}$	98.2	99.2
自 己 資 本 回 転 率	$\frac{\text{営業収益－受託事業収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2}$	回	0.13	0.13	0.12	0.12	$\frac{2,744,580}{23,894,553}$	0.11	0.12
固 定 資 産 回 転 率	$\frac{\text{営業収益－受託事業収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) \div 2}$	回	0.10	0.10	0.10	0.10	$\frac{2,744,580}{28,180,823}$	0.10	0.11
未 収 金 回 転 率	$\frac{\text{営業収益－受託事業収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) \div 2}$	回	8.40	8.39	6.98	6.81	$\frac{2,744,580}{370,018}$	7.42	7.32
総 利 益 率	$\frac{\text{当 年 度 経 常 利 益}}{(\text{期首総資本} + \text{期末総資本}) \div 2} \times 100$	%	1.8	1.9	1.6	1.4	$\frac{317,520}{31,238,842}$	1.0	1.0

※ 自己資本＝資本金・剰余金・評価差額等・繰延収益の合計

※ 総資本＝負債・資本の合計

注) 令和5年度全国平均は、総務省編「地方公営企業年鑑」の給水人口10万人以上15万人未満の事業者の平均値。

(3) 減価償却の状況

(金額：千円)

項 目	単 位	令 和	令 和	令 和	令 和	令 和 6 年 度		令和5年度 全国平均	
		2年度	3年度	4年度	5年度				
減 価 償 却 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{有形固定資産} + \text{無形固定資産}} \times 100$ - 土地 - 建設仮勘定 + 減価償却費	%	4.2	4.2	4.2	4.2	$\frac{1,235,382}{29,255,786}$	4.2	4.2
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 率	$\frac{\text{有形固定資産減価償却累計額}}{\text{有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	%	50.1	51.0	51.9	52.6	$\frac{31,348,505}{59,368,909}$	52.8	52.0
企 業 債 償 還 元 金 対 減 価 償 却 費 率	$\frac{\text{企 業 債 償 還 元 金}}{\text{減 価 償 却 費}} \times 100$	%	49.0	48.9	49.2	46.5	$\frac{558,594}{1,235,382}$	45.2	45.2

(4) 財務比率

(金額：千円)

項 目	単 位	令 和	令 和	令 和	令 和	令 和 6 年 度		令和5年度 全国平均	
		2年度	3年度	4年度	5年度				
流 動 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	%	248.4	266.9	303.3	325.7	$\frac{3,262,681}{1,002,011}$	325.6	369.8
当 座 比 率 (<small>改訂反映</small>)	$\frac{\text{現金預金} + \text{(未収金-貸倒引当金)}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	%	241.2	263.2	298.4	279.7	$\frac{3,072,929}{1,002,011}$	306.7	360.1
固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{固定資産} + \text{流動資産} + \text{繰延資産}} \times 100$	%	91.8	91.8	91.2	90.7	$\frac{28,566,746}{31,829,427}$	89.7	86.5
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	94.9	94.7	93.9	93.4	$\frac{28,566,746}{30,827,416}$	92.7	89.8
固 定 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}} \times 100$	%	123.7	121.1	119.3	118.0	$\frac{28,566,746}{24,232,409}$	117.9	111.6
自 己 資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	%	74.2	75.8	76.5	76.9	$\frac{24,232,409}{31,829,427}$	76.1	77.5
固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	%	22.5	21.1	20.6	20.3	$\frac{6,595,008}{31,829,427}$	20.7	18.8

(5) 施設の効率

(金額：万円)

項 目		単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和6年度		令和5年度 全国平均
施設利用率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	57.8	56.7	55.9	55.8	$\frac{42,737}{76,737}$	55.7	62.3
最大稼働率	$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	%	70.7	66.5	85.5	84.6	$\frac{49,472}{76,737}$	64.5	69.8
負 荷 率	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	%	81.8	85.3	65.5	66.0	$\frac{42,737}{49,472}$	86.4	89.3
固定資産 使用効 率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{有形固定資産}}$	m ³ /万円	6.12	5.91	5.77	5.70	$\frac{15,598,882}{2,834,262}$	5.50	7.08
配 水 管 使用効 率	$\frac{\text{年間総配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	m ³ /m	13.13	12.69	12.42	12.35	$\frac{15,598,882}{1,277,280}$	12.21	18.11
有 収 率	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	%	89.6	91.4	91.7	90.9	$\frac{14,168,438}{15,598,882}$	90.8	88.7

(6) 生産性

(金額：千円)

項 目		単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和6年度		令和5年度 全国平均
職員一人当たり 給 水 人 口	$\frac{\text{給 水 人 口}}{\text{損益勘定職員数}}$	人	3,052	3,214	3,254	3,086	$\frac{147,245}{48}$	3,068	4,267
職員一人当たり 有 収 水 量	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	m ³	296,775	312,041	314,543	297,789	$\frac{14,168,438}{48}$	295,176	457,562
職員一人当たり 営 業 収 益	$\frac{\text{営業収益-受託事業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円	56,111	60,307	60,985	57,723	$\frac{2,744,580}{48}$	57,179	79,674
職員一人当たり 給 水 収 益	$\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{損益勘定職員数}}$	千円	54,920	58,857	59,341	56,115	$\frac{2,682,108}{48}$	55,877	76,347

※ 損益勘定職員数には会計年度任用職員を含む

(7) 料金に関する項目

(金額：円)

項 目		単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和6年度		令和5年度 全国平均
給 水 原 価	経常費用－(受託事業費+不用品 売却原価+附帯事業費)－長期 前受金戻入	円/m ³	162.60	160.84	169.11	171.00	2,547,465,188	179.80	163.94
	年間総有収水量								
供 給 単 価	給 水 収 益	円/m ³	185.05	188.62	188.66	188.44	2,682,108,289	189.30	166.86
	年間総有収水量								
回 収 率	供 給 単 価	%	113.8	117.3	111.6	110.2	189.30	105.3	101.8
	給 水 原 価 ×100								
1 か 月 10 m ³ 当 たり 家 庭 用 料 金	10m ³ 当たり料金×消費税	円	1,337	1,337	1,337	1,337	1,337	1,325	

(8) 費用に関する項目

(金額：千円)

項 目		単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和6年度		令和5年度 全国平均
費用構成比	職 員 給 与 費	%	9.8	9.3	9.9	10.5	307,733	10.8	8.4
	支 払 利 息	%	4.7	4.3	3.7	3.5	91,731	3.2	2.7
	減 価 償 却 費	%	42.5	44.1	43.2	43.5	1,235,382	43.0	36.8
	動 力 費 及 び 薬 品 費	%	0.6	0.7	0.7	0.9	26,636	0.9	4.5
	修 繕 費	%	2.7	2.6	5.1	4.2	112,551	3.9	4.2
	委 託 料	%	7.7	9.1	8.9	10.2	305,589	10.6	13.6
	そ の 他	%	32.0	29.9	28.5	27.2	794,580	27.6	29.8

※ 費用 = 経常費用 - (受託事業費 + 不用品売却原価 + 附帯事業費)

※ 職員給与費…給料 + 手当等(児童手当除く) + 法定福利費 + 退職給付費(退職負担金除く)

※ 職員給与費には会計年度任用職員を含む

※ 修繕費…修繕費 + 漏水修理費 + 給水管整備費 + 鉛給水管整備費

(金額：千円)

項 目		単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和6年度		令和5年度 全国平均
給 水 収 益 に 対 する 割 合	職 員 給 与 費	%	9.7	9.0	10.0	10.7	307,733	11.5	9.1
	企 業 債 利 息	%	4.6	4.1	3.8	3.6	91,731	3.4	2.9
	減 価 償 却 費	%	42.3	42.6	43.6	44.5	1,235,382	46.1	39.8
	企 業 債 償 還 元 金	%	20.7	20.9	21.4	20.7	558,594	20.8	18.0
職 員 給 与 費 対 営 業 収 益 比 率	職 員 給 与 費 営 業 収 益 - 受 託 事 業 収 益 ×100	%	9.5	8.8	9.8	10.4	307,733 2,744,580	11.2	8.7
有 収 水 量 1万 m ³ /日 当 たり 職 員 数	職 員 数 年 間 総 有 収 水 量 ÷ 365 ÷ 1万 m ³	人	12.3	11.7	11.6	12.3	48 3.88	12.4	8.0
利 子 負 担 率	支 払 利 息 + 企 業 債 取 扱 諸 費 ×100 建 設 改 良 の 財 源 に 充 て る た め の 企 業 債 ・ 長 期 借 入 金 + そ の 他 の 企 業 債 ・ 長 期 借 入 金 + 一 時 借 入 金 + リ ー ス 債 務	%	1.9	1.8	1.6	1.5	91,731 6,771,111	1.4	1.2

※ 職員給与費…給料 + 手当等(児童手当除く) + 法定福利費 + 退職給付費(退職負担金除く)

※ 有収水量1万m³/日当たり職員数…分母中の365(日)は閏年については366(日)で計算(令和5年度)

※ 職員給与費及び損益勘定職員数には会計年度任用職員を含む

第 8 章

組 織

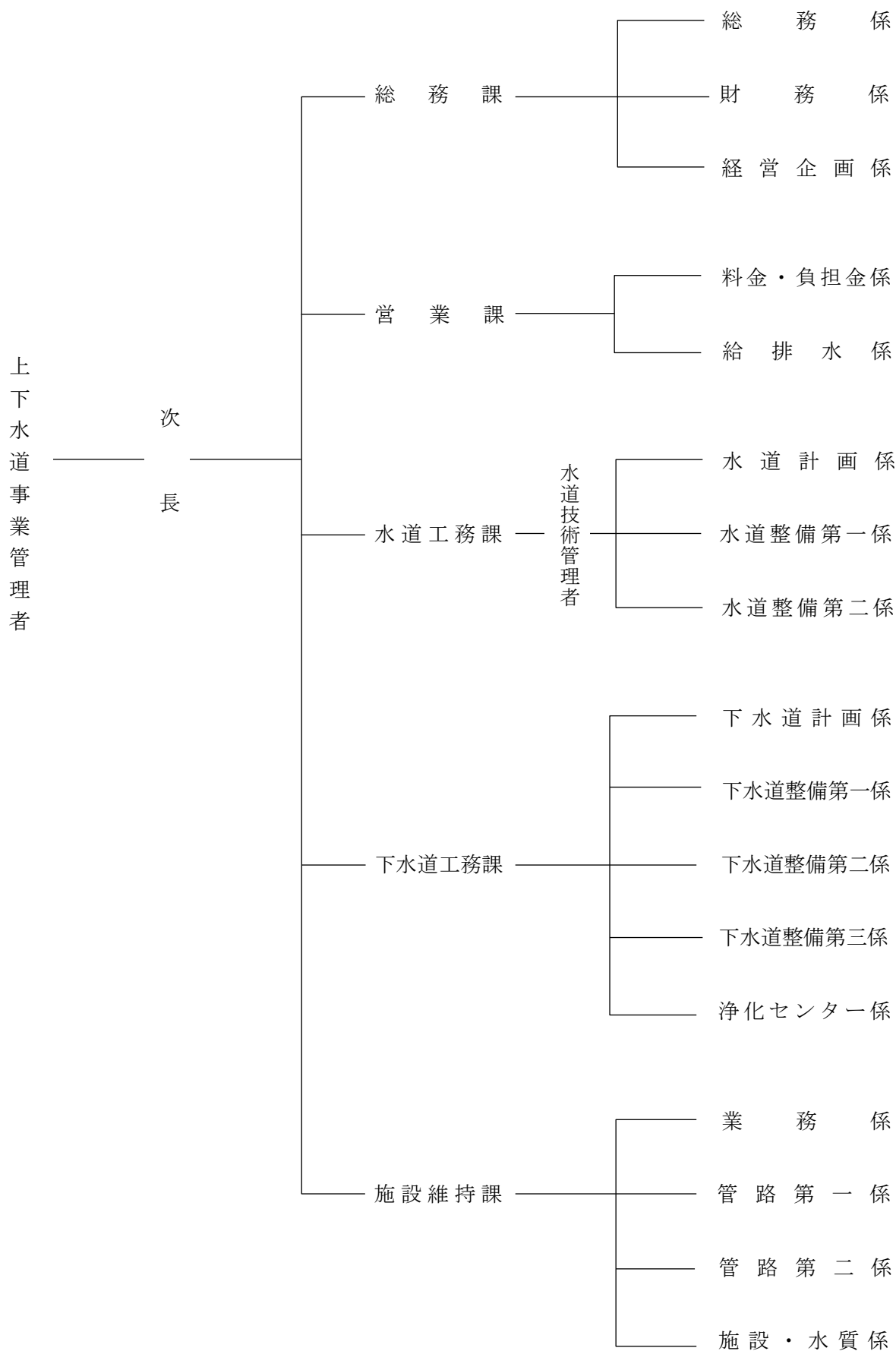
1. 機 構 図

2. 職 員 配 置 図

3. 事 務 分 掌

第 8 章 組 織

1. 機 構 図 (令和7年4月1日現在)



2. 職員配置図（管理者・再任用短時間勤務職員等を除く）

（令和7年4月1日現在）

職名 課係名		事務職員							技術職員							合計				
		課長	主幹	副課長	副主幹	係長	主任	主事	計	次長	課長	総括専門員	主幹	副課長	係長		主任	技師	計	
									1									1	1	
総務課	総務係	1						1	2										2	
	財務係			1				3	2	6									6	
	経営企画係					1		1		2									4	
	計	1		2		1		5	5	14									2	
																				14
営業課										1									1	
	料金・負担金係					1		1		2									2	
	給排水係												1		1		2		2	
	計					1		1		2			1		1		3		5	
水道工務課										1		1					2		2	
	水道計画係							1	1				1		1		2		3	
	水道整備第一係												1		2	2	5		5	
	水道整備第二係												1		2	1	4		4	
	計							1	1	1		1		3		5	3	13	14	
下水道工務課										1			1				2		2	
	下水道計画係							1	1	2			1		3		4		6	
	下水道整備第一係												1		2		3		3	
	下水道整備第二係												1			2	3		3	
	下水道整備第三係												1		1		2		2	
	浄化センター係												1		2		3		3	
計							1	1	2		1	5		8	2	17		19		
施設維持課										1			1				2		2	
	業務係					1		1		2					1		1		3	
	管路第一係												1		2		3		3	
	管路第二係												1		2		3		3	
	施設・水質係							1		1			1		2		3		4	
計					1		2		3		1	2		7		12		15		
合計		1	0	2	0	3	9	7	22	1	4	0	1	3	11	0	21	5	46	68

2. 事務分掌（令和7年4月1日現在）

総務課

- (1) 局内の庶務及び事務の連絡調整に関する事。
- (2) 議会対応に関する事。
- (3) 職員の任免、分限、懲戒及び服務に関する事。
- (4) 職員等の給与、人事及び勤務時間その他の勤務条件に関する事。
- (5) 職員の研修及び福利厚生に関する事。
- (6) 工事、物品等の入札及び契約に関する事。
- (7) 賠償責任保険等の契約及び車両等の事故処理事務に関する事。
- (8) 条例、管理規程等の審査、制定及び改廃に関する事。
- (9) 文書の保管、保存及び廃棄に関する事。
- (10) 公印の管理に関する事。
- (11) 日本水道協会、下水道関係団体及びその他関係団体との連絡調整に関する事。
- (12) 労働組合に関する事。
- (13) 本庁舎の管理に関する事。
- (14) 財政計画、資金計画及び起債計画に関する事。
- (15) 予算の編成及び執行管理に関する事。
- (16) 決算の調整に関する事。
- (17) 財産の取得、管理及び処分に関する事。
- (18) 経営資料に関する事。
- (19) 受水に関する事。
- (20) 高岡市総合計画の調整及び進行管理に関する事。
- (21) 上下水道ビジョンに関する事。
- (22) 災害対策及び危機管理体制に関する事。
- (23) 広域連携及び官民連携に関する事。
- (24) 広報、広聴及び情報公開に関する事。
- (25) 情報ネットワークに関する事。
- (26) DXの推進に関する事。
- (27) GXの推進に関する事。

営業課

- (1) 営業サービスの向上に関する事。
- (2) 上下水道利用に係る相談及び苦情処理に関する事。
- (3) 料金システムの円滑運営に関する事。
- (4) 給水装置工事事業者及び排水設備工事店の指定、審査、指導等に関する事。
- (5) 上下水道料金、加入金、受託工事その他の収入の調定及び納付書の発行に関する事。
- (6) 上下水道料金等の収納に関する事。
- (7) 上下水道料金徴収等包括業務の管理監督及び指導に関する事。
- (8) 上下水道料金等の欠損業務に関する事。
- (9) 下水道事業受益者負担金の徴収に関する事。
- (10) 給排水サービス向上に関する事。
- (11) 給水需要開発に関する事。
- (12) 給水装置工事申請及び排水設備工事申請の受付、審査並びに承認等に関する事。
- (13) 専用水道及び貯水槽水道の監視、指導、助言等に関する事。
- (14) 専用水道の布設工事設計確認、給水開始届の受理、立入検査等に関する事。
- (15) 所管予算の適正執行に関する事。

水道工務課

- (1) 道路占用等の届出業務及び断水通知に関すること。
- (2) 国庫補助申請に関すること。
- (3) 水道施設整備に係る工事の施工計画、指揮、設計及び監督に関すること。
- (4) 水道管路、水道施設整備の設計及び積算基準に関すること。
- (5) 開発行為等に係る工事の審査及び監督に関すること。
- (6) 水道管路、水道施設の整備計画に関すること。
- (7) 管路管理システム及び設計積算システムの円滑運営に関すること。
- (8) 上下水道震災対策計画及び水質汚染事故対策計画に関すること。
- (9) 防災訓練の計画及び実施に関すること。
- (10) 認可（届出）に関すること。
- (11) 所管予算の適正執行に関すること。

下水道工務課

- (1) 下水道事業の計画及び工事の設計施工に関すること。
- (2) 下水道施設の更新計画及び工事の設計施工に関すること。
- (3) 浄化センター、ポンプ場等の包括的民間委託業務の監視及び評価に関すること。
- (4) 下水道事業受益者負担金の賦課及びシステムの運用管理に関すること。
- (5) 国庫補助申請に関すること。
- (6) 排水区域及び処理区域の告示に関すること。
- (7) 下水道台帳に関すること。
- (8) 開発行為及び建築行為の審査及び指導に関すること。
- (9) 下水道施設の占用に関すること。
- (10) 流域下水道との調整に関すること。
- (11) 特定事業場に関すること。
- (12) 下水道事業及び農業集落排水事業の統計に関すること。
- (13) 内水対策及び災害時の対応に関すること。
- (14) 所管予算の適正執行に関すること。

施設維持課

- (1) 上関庁舎の維持管理に関すること。
- (2) 災害用資材等の管理運用に関すること。
- (3) 車両の安全運行管理及び更新等の計画に関すること。
- (4) 公道漏水修繕工事、給水管整備工事等の施工及び精算に関すること。
- (5) 管路パトロール及び他企業等との立会い業務に関すること。
- (6) 消火栓、仕切弁等の図面台帳に関すること。
- (7) 漏水防止対策の計画書の策定及び調査に関すること。
- (8) 公共下水道、流域下水道、農業集落排水施設の管渠施設の維持管理及び修繕に関すること。
- (9) 給水装置の苦情に係る相談及び調査に関すること。
- (10) 集中監視設備の管理及び運用に関すること。
- (11) 水道用地、施設の維持管理及び保全に関すること。
- (12) 水質の検査及び調査に関すること。
- (13) 水安全計画の運用に関すること。
- (14) 量水器の管理業務に関すること。
- (15) 上下水道料金徴収等包括業務の管理監督及び指導に関すること。
- (16) 所管予算の適正執行に関すること。

第 9 章

経 営 目 標

1. 経営目標と年度別実績

第9章 経営目標

1. 経営目標と年度別実績

業務指標名		業務指標の定義	業務評価	令和5年度	令和6年度	令和8年度経営目標値
経営の健全性	経常収支比率 (%)	経常収益／経常費用×100	↑	115.4	110.1	107.5
	累積欠損金比率 (%)	累積欠損金／(営業収益－受託工事収益)×100	↓	0	0	0
	流動比率 (%)	流動資産／流動負債×100	↑	325.7	325.6	246.0
	企業債残高対給水収益比率 (%)	企業債残高／給水収益×100	↓	235.5	252.5	262.0
経営の効率性	料金回収率 (%)	供給単価／給水原価×100	↑	110.2	105.3	102.8
	給水原価 (円/m ³)	経常費用－(受託事業費＋不用品売却原価＋附帯事業費)－長期前受金戻入／年間総有収水量	↓	171.00	179.80	183.20
施設の効率性	施設利用率 (%)	一日平均配水量／一日配水能力×100	↑	55.8	55.7	54.9
	有収率 (%)	年間総有収水量／年間総配水量×100	↑	90.9	90.8	90.7
施設管理	有形固定資産減価償却率 (%)	有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価×100	↑	52.6	52.8	54.8
	管路経年化率 (%)	法定耐用年数を超えている管路延長／管路延長×100	↓	29.7	31.3	33.6
	管路更新率 (%)	更新された管路延長／管路延長×100	↑	0.41	0.35	0.48
	管路の耐震化率 (%)	耐震管延長／管路延長×100	↑	26.3	26.7	28.7
	配水池の耐震化率 (%)	耐震対策の施された配水池有効容量／配水池等有効容量×100	↑	64.1	64.1	64.3

※ 業務評価記号の凡例

↑ …高いほど良い ↓ …低いほど良い